

## 新型コロナウイルス感染症等緊急アンケートの調査結果に関して

愛知県は緊急事態宣言の対象地域から外れましたが、愛知県内の中小企業の経営は危機的状況に陥る可能性が危惧されます。その影響を探るため中同協が主催する2回目の全国緊急調査と中日新聞社との合同調査を兼ねるアンケートを行いました。新常态に挑み、企業を維持・発展させるためにも、是非、ご活用下さい。

- テーマ：新型コロナウイルス感染症等緊急アンケート
- 主 催：中小企業家同友会全国協議会、愛知中小企業家同友会、中日新聞社
- 期 間：5月18日（月）～5月27日（水）
- 回答数：1111社  
（建設：195社、製造：252社、流通・商業：269社、サービス：395社）
- 平均従業員：総社員数22.8名（中央値7名）、正社員数14.5名（中央値5名）

### 【概要】

今回の調査結果からは、「すでにマイナスの影響が出ている」が57.0%（前回37.5%）、「今後マイナスの影響が懸念される」が29.3%（前回46.5%）とコロナ・ショックの影響が全体に及んできているのがわかります。具体的な影響は「商談遅延」「予約キャンセルによる売上減や損失」の比率が高く、対応として「運転資金の借入れ」「新規受注（顧客）の確保」を実施しています。一方、5月の売上見込み（前年同期比）は、減少する割合が60.1%に達し、業種別では前回と同様、製造業（68.4%）で高い数値を示しています。資金繰り見通しは「当面不安がない」が38.5%（前回43.7%）と下落し、「手元の自己資金と追加融資で耐えることができる期間」は、1～3カ月が13.0%、4～6カ月が28.4%と、耐えられる期間を41.4%（建設業47.6%）の企業が半年以内と回答しています。テレワークを実施しているのは31.2%、マイナス影響のピークは「現在」が18.8%（サービス業23.9%）、「1～3ヶ月先」が26.5%（製造業37.0%）と回答しています。

これまで米中対立を発火点とした製造業の業況悪化に、消費税率の引き上げによる需要減退も加わり、新型コロナ感染拡大が景気の悪化に追い打ちをかけました。これを引き金とした雇用や設備投資の意欲の悪化により、長期的な経済の成長力を押し下げており、日本経済はコロナ禍以前に大幅な下方屈折に向かっていたと考えられます。

危機は社会の矛盾や本質的な課題を顕在化させます。所得や待遇の格差、公正な取引条件、正確な情報開示、都市の人口集中、情報インフラの整備などです。現在渦中にある危機的な状況下で如実に現れているのは、平時にこそ何をしてきたかです。たとえば資金手当ての問題は、平時から複数の銀行と積極的にコミュニケーションをはかり、信頼関係を構築していれば、危機下での混乱や苦しみも相当軽減されることになります。

また、日頃から自社の社会的使命を明確にし、経営理念と方針（戦略）、経営計画とを一貫通貫した経営指針を確立していれば、危機的状況下でも修正をはかり、企業の存続とその先の発展に向けた舵取りを早期にはかることができます。その意味で、経営者としての姿勢が今回のコロナ・ショックで試されているとも捉えられます。

ポスト・コロナの社会は、人々のライフスタイルや価値観、ニーズは大きく変化すると予測されます。たとえば、3密を避けることにより、店舗は今よりも広い面積がなければ、同じ客数を入れることができません。また、航空機や電車、バスなどの乗り物も同様です。その結果、さまざまな所で価格は上昇し、そのためにも社員の賃金を引き上げなければなりません。これに対応するためには、これまで以上に人間らしい力を発揮し、生産性を高めていくことが避けられません。その意味で、この危機をバネに人材育成と市場創造に徹底して取り組むことが、ポスト・コロナの社会で飛躍する基盤となるといえます。

## 第2回新型コロナウイルス感染症等緊急アンケート\_設問

- Q1 正社員数
- 1 1～4 人
  - 2 5～9 人
  - 3 10～19 人
  - 4 20～29 人
  - 5 30～49 人
  - 6 50～99 人
  - 7 100 人以上
- Q2 非正規社員数
- 1 1～4 人
  - 2 5～9 人
  - 3 10～19 人
  - 4 20～29 人
  - 5 30～49 人
  - 6 50～99 人
  - 7 100 人以上
  - 8 なし
- Q3 業種
- 1 建設業
  - 2 製造業
  - 3 流通・商業
  - 4 サービス業
- Q4 主な仕事の内容は何ですか
- 1 独立型
  - 2 下請型
  - 3 その他
- Q5 新型コロナウイルス感染症の拡大による経営へのマイナスの影響をお聞かせください。
- 1 マイナスの影響が出ている
  - 2 今後マイナスの影響が懸念される
  - 3 マイナスの影響はない
  - 4 どちらともいえない
- Q6 どのような影響が出ている、もしくは影響が懸念されますか（該当するものすべて選択）
- 1 商談遅延
  - 2 予約キャンセルによる売上減や損失
  - 3 来店数の減少等による売上減少
  - 4 営業日数の減少
  - 5 資金繰りの悪化
  - 6 感染防止策による従業員の勤務調整（時差出勤など）
  - 7 学校休校による従業員の勤務調整や社内対応
  - 8 業務上の感染防止策に必要な物資の不足
  - 9 国内外への出張の中止・延期
  - 10 国内仕入先からの仕入れ、調達に支障
  - 11 海外仕入先からの仕入れ、調達に支障
  - 12 海外取引先の事業停止や倒産の発生
  - 13 海外での販売量・輸出量の減少
  - 14 イベント・展示会の中止や延期
  - 15 物流の滞り
  - 16 訪日客の減少・キャンセル
  - 17 原材料価格の上昇
  - 18 営業自粛もしくは休業
  - 19 マスクや消毒薬など衛生用品の確保難
  - 20 社内に感染者や濃厚接触者が出る、または出る恐れ
  - 21 その他
- Q7 マイナスの影響に対して実施・検討している対応（該当するものすべて選択）
- 1 対策を検討する予定はない
  - 2 別拠点での代替生産の実施
  - 3 代替え調達先の確保
  - 4 新規受注（顧客）の確保
  - 5 在庫の積み増し
  - 6 生産・販売計画の見直し
  - 7 物流ルートの変更
  - 8 設備投資の延期・縮小・中止
  - 9 自社拠点の一時的な移転
  - 10 海外関連の事業の縮小
  - 11 事業や従業員の休業・休職
  - 12 人件費以外の経費の節減
  - 13 人件費の節減
  - 14 緊急融資制度の活用
  - 15 運転資金の借り入れ
  - 16 融資の返済計画の変更
  - 17 持続化給付金の利用
  - 18 雇用調整助成金の利用
  - 19 その他
- Q8 2020年4月の売上は前年同月比でどうでしたか。
- 1 70%以上増加
  - 2 50～70%増加
  - 3 30～50%増加
  - 4 10～30%増加
  - 5 1～10%増加
  - 6 ほぼ変わらない
  - 7 1～10%減少
  - 8 10～30%減少

- 9 30～50%減少
- 10 50～70%減少
- 11 70%以上減少

Q9 資金繰りの見通しについてお尋ねします。

- 1 当面不安はない
- 2 借入を検討している
- 3 緊急に借入が必要
- 4 債務の返済計画の見直・凍結等を検討・交渉中
- 5 借入交渉中
- 6 将来に備えて金融機関に相談中
- 7 わからない

Q10 感染防止のために貴社での社員の働き方についてお聞きします。

テレワークの実施状況についてお聞かせください。※正社員への対応

- 1 全社員対象に実施
- 2 一部社員対象に実施
- 3 実施を検討中
- 4 実施していない、実施できない

Q11 時差出勤の実施状況についてお聞かせください。※正社員への対応

- 1 全社員対象に実施
- 2 一部社員対象に実施
- 3 実施を検討中
- 4 実施していない、実施できない

Q12 時短勤務の実施状況についてお聞かせください。※正社員への対応

- 1 全社員対象に実施
- 2 一部社員対象に実施
- 3 実施を検討中
- 4 実施していない、実施できない

Q13 交代勤務の実施状況についてお聞かせください。※正社員への対応

- 1 全社員対象に実施
- 2 一部社員対象に実施
- 3 実施を検討中
- 4 実施していない、実施できない

Q14 テレワークに関して「実施していない、実施できない」理由についてお尋ねします。 ※Q12-4

(該当するものすべて選択)

- 1 対応できる業種・業態ではない(店舗や工場、営業先など、その場に行かなければ仕事にならない)
- 2 制度(就業規則などのルール)が整備できていない
- 3 テレワークを行う環境(対応可能なPCや情報のデータ化、ネットワーク環境)が整備されていない
- 4 情報共有の仕組み(WEB会議やリモートアクセスなど)が不十分
- 5 テレワークを行う上で必要なITリテラシーやスキルが不十分
- 6 執務環境の違いにより業務の効率性に支障が出る
- 7 社員間の業務の違いやコミュニケーション不足などによる社員の心理的な影響への懸念
- 8 事業所に代わる場所の確保が困難

Q15 テレワークを実施する上で期待する効果などはどのような事ですか。(該当するものすべて選択)

- 1 生産性の向上
- 2 個人情報保護への関心の高まり
- 3 業務上の指示や打ち合わせ等の合理化・効率化
- 4 業務分担の促進
- 5 WEB会議システム等のテレワーク環境の整備促進
- 6 感染症対策
- 7 社員の通勤時間の短縮
- 8 勤務時間中の移動時間の削減
- 9 柔軟な働き方への対応
- 10 社員の自主性・自律性の高まり
- 11 コミュニケーションの多様化による人間関係の向上
- 12 その他

Q16 テレワーク実施上の課題、不安な点はどんな事ですか。(該当するものすべて選択)

- 1 生産性の低下
- 2 情報漏洩のリスク
- 3 業務上の指示や打ち合わせ等の支障
- 4 一部の社員への業務集中
- 5 WEB会議システムの未整備
- 6 インターネット環境の不均衡
- 7 インターネット通信費等の負担

- 8 テレワーク中の社員の健康管理
- 9 社員によって異なる就業環境への対応
- 10 労働時間の管理がしづらい
- 11 コミュニケーション減少による人間関係の悪化
- 12 その他

Q17 新型コロナウイルスに関連した支援策で知っているものは何ですか。（該当するものすべて選択）

- 1 公的な経営相談窓口
- 2 セーフティネット保証（保証協会）
- 3 政府系金融機関の融資制度
- 4 都道府県市町村の融資制度
- 5 返済猶予等の既往債務の条件変更
- 6 ものづくり・商業・サービス補助金
- 7 持続化補助金（小規模企業対象の販路開拓支援）
- 8 持続化給付金（売上50%以上減少企業への給付金）
- 9 IT導入補助金
- 10 雇用調整助成金
- 11 小学校等の臨時休業に伴う保護者の休暇取得支援
- 12 テレワーク導入に対する支援
- 13 民間金融機関の実質無利子・無担保融資
- 14 日本公庫等の既往債務の借換
- 15 納税の猶予の特例
- 16 固定資産税・都市計画税の減免

Q18 雇用調整など行っていますか。（該当するものすべて選択）

- 1 勤務日数の縮小（一時休業を含む）
- 2 労働時間の短縮
- 3 給与水準の引下げ
- 4 新規求人の抑制
- 5 解雇、雇い止め
- 6 特になし

Q19 手元の自己資金と追加融資で耐えることができる期間はどうか。

- 1 1～3ヶ月間
- 2 4～6ヶ月間
- 3 7～9ヶ月間
- 4 10～12ヶ月間
- 5 1年以上

Q20 新型コロナウイルスによる経営へのマイナス影響がもっとも大きくなるのはいつ頃ですか。

- 1 現在
- 2 1～3ヶ月先
- 3 4～6ヶ月先
- 4 7～9ヶ月先
- 5 10～12ヶ月先
- 6 1年先以上
- 7 見通せない
- 8 マイナス影響はない

Q21 この時期にマイナスの影響が大きくなると想定する理由は何ですか。（該当するものすべて選択）

- 1 来店者数の減少や需要の縮小などによる売上減少
- 2 海外での販売量・輸出量の減少
- 3 原材料価格の上昇
- 4 資金繰りの悪化
- 5 取引先の事業停止や倒産の発生
- 6 感染防止策や学校休校による従業員の不足
- 7 休業要請や営業自粛に伴う営業日数の減少
- 8 訪日客の減少・キャンセル
- 9 物流の滞り
- 10 その他

Q22 政府が検討を始めている「9月入学」について導入の賛否をお聞かせ下さい。

- 1 賛成
- 2 反対
- 3 どちらとも言えない

Q23 「9月入学」の賛否の理由をご記入下さい。

Q24 国や自治体に対する要望や提言など困り事がありましたらご記入下さい。

Q25 企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだことをお知らせ下さい。

## 【Q25、取り組み事例】（一部を抜粋）

### ●戦略

- ・改めて経営理念に忠実に沿って経営を続けて行く／事業価値の見直し／採用の強化／歴史を見たいうえで今後2年の展望／年度毎の目標、目的を明確にする／ビジョンの再考／新生活様式に必要なものを作って社会貢献／
- ・住宅も地産地消の時代へ。地域で経済を循環させる橋渡し役へ。ライフスタイル、ワークスタイルの変化が起きると思われ、住宅関係にはビジネスチャンスが広がる。テレワーク、ステイホームで 住宅にいる時間が長くなる 仕事、趣味、料理、お菓子作り、DIYなど。

### ●戦術

- ・隣接異業種への参入／第2創業／生産性向上に向け現状分析／販路の拡大の検討／店舗賃貸・管理業でしたが、今期中にも不動産業を新規事業として立ち上げ収益の多様化を図る／サブスクリプション（一定期間サービスを使う「権利」を得られるビジネスモデル）の構築／店舗休業につき、お客様に向けてオンラインセッションや、LINEやSNSを使いこまめに動画などを配信／手書きのDMを出し反響／ターゲットをしぼり、サービス内容を細かくしお客様により選択できるようなサービス／ビルオーナーや取引先へ家賃やリース料など値下げ等の交渉／リモートワークにより生産性向上（試験中）

### ●財務

- ・経費の節減や回収の徹底／余裕のある当座貸越枠の設定（BCP）／内製比率をあげ限界利益率の重視を社員に教育／外注加工費削減の見直しと同時に自社生産性を上げる取り組みと販管費削減の取り組み／雇用を守る宣言をし実態を話す（経費）／資金繰り（無利子・無担保融資&銀行）

### ●社内整備

- ・自動車通勤できるように郊外に工場移転計画中／働き方改革と仕事の効率化／委託製造の契約（BCP）を結ぶ／社内コミュニケーションツールとして、アプリケーションを導入して引継ぎなどを文章や画像を使う／役職の役割、社内評価基準／ホームページの改修／危険な個所を自動化、機械化／ECサイトでの販売の強化／リアルでのみ行ってきた研修・セミナーをオンラインに切り替え／在庫処理のため、フリマアプリを従来よりも活用

### ●職場環境

- ・各拠点の手洗い場、トイレに紫外線殺菌ランプ付きの高温エアータオルを設置／感染対策のマスク着用、体温測定、健康管理表記入／電車通勤はテレワーク、事務方は分散勤務、製造現場はチームをわけ完全スプリット体制／リモートワークができるシステム導入／昼食時の3蜜緩和の分散時間設定。電車通勤者の時差出勤、時短／環境整備（ホームページの改修、人材育成、採用）／社員の階層別研究と社員教育の充実／経営者が慌てないこと、慌てた姿を見せないこと
- ・出勤前の検温と記録、手洗いの徹底、手に触れるものの定期消毒、室内の定期換気、マスクや消毒液の配布、本社社員の一部在宅勤務、空き部屋の活用での分散勤務等、感染防止と万一の感染拡大防止の徹底、一部在宅勤務、空き部屋の活用での分散勤務等、感染防止と万一の感染拡大防止の徹底
- ・マスクの配布、消毒液の設置、時差ランチ、毎朝の検温、コロナ関連の休みの給与保証（100%）改善活動の活性化（5S、不良対策、工法改善、等）、社員への無利子融資（100万円上限）残業時間ゼロ、一時帰休（毎週金曜休み）、役員報酬カット（2～3割）、下期休日の前倒し

●利用されている主な施策

◎雇用調整助成金（主に休業）の利用

※制度が急速に代わるため、対応に混乱も生じています。

◎持続化給付金の申請。

※多くの業種では前年対比▲50%減には届いていない場合が多く、現在の申請は、飲食等の需要蒸発に直接的に見舞われた業種が大部分を占めると考えられます。今後影響が波及するにしたがい、さまざまな業種からの申請が相次ぐと思われま

◎小規模事業者持続化補助金を利用した販路開拓

◎春日井市の感染対策支援金などの市町村独自の支援施策の利用

※情報の浸透には課題も多いです。

◎固定資産税の減免

※生産指標で減免率が決められているため利用は比較的しやすい。しかし、減免の対象となるのは、建屋、設備等に限られ、土地は対象外のため、減免額には不十分さも否めません。また、2020年度の固定資産税は、猶予はできるが減免の対象とならず、減免されるのは2021年度のもので

◎その他

※日本公庫の新型コロナ関連制度融資、セーフティネット4号・5号、実質無利子・無担保融資が多く利用されています。特に実質無利子・無担保融資は、セーフティネット4号ないし5号の枠で運用されるため、4号なら責任共有対象外（100%保証）のため、金融機関にとって優良商材となっており、各銀行とも付き合いの深い取引先に積極的に融資を進めているようですが、他方で本当に資金を必要としている企業には行きわたっていない状況もあります。また、実質無利子は、利子補給で後日キャッシュバックされる方式でなされるため、企業側は一時的にではあれ金利負担を追うこととなります。この点が負担となっている声もあります。

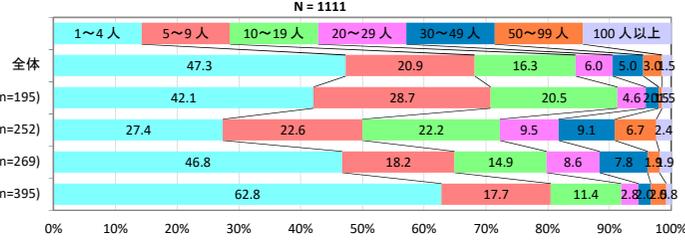
Q1. 正社員数 × 業種

業種	上段:度数		正社員数							
	下段:%	合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	
全体	100.0	1111	47.3	20.9	16.3	6.0	5.0	3.0	1.5	
建設業	100.0	195	42.1	28.7	20.5	4.6	2.1	0.5	1.5	
製造業	100.0	252	27.4	22.6	22.2	9.5	9.1	6.7	2.4	
流通・商業	100.0	269	46.8	18.2	14.9	8.6	7.8	1.9	1.9	
サービス業	100.0	395	62.8	17.7	11.4	2.8	2.0	2.5	0.8	

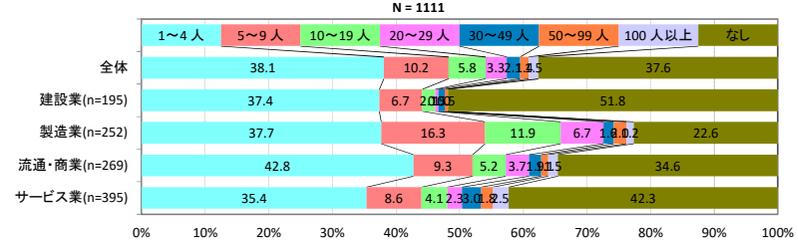
Q2. 非正規社員数 × 業種

業種	上段:度数		非正規社員数							
	下段:%	合計	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上	なし
全体	100.0	1111	38.1	10.2	5.8	3.3	1.5	37.6	418	
建設業	100.0	195	37.4	6.7	2.1	0.5	1.0	51.8	101	
製造業	100.0	252	37.7	16.3	11.9	6.7	1.6	22.6	57	
流通・商業	100.0	269	42.8	9.3	5.2	3.7	1.9	34.6	93	
サービス業	100.0	395	35.4	8.6	4.1	2.3	3.0	42.3	167	

正社員数 × 業種



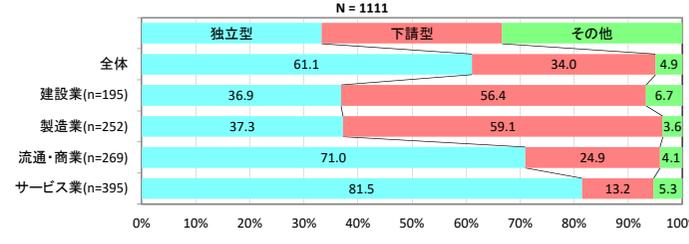
非正規社員数 × 業種



Q4. 仕事の内容 × 業種

業種	上段:度数		仕事の内容		
	下段:%	合計	独立型	下請型	その他
全体	100.0	1111	61.1	34.0	4.9
建設業	100.0	195	36.9	56.4	6.7
製造業	100.0	252	37.3	59.1	3.6
流通・商業	100.0	269	71.0	24.9	4.1
サービス業	100.0	395	81.5	13.2	5.3

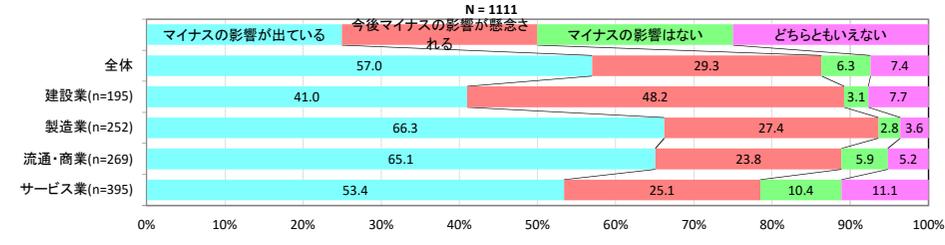
仕事の内容 × 業種



Q5. マイナス影響の有無 × 業種

業種	上段:度数		マイナス影響の有無			
	下段:%	合計	マイナスの影響が出ている	今後マイナスの影響が懸念される	マイナスの影響はない	どちらともいえない
全体	100.0	1111	57.0	29.3	6.3	7.4
建設業	100.0	195	41.0	48.2	3.1	7.7
製造業	100.0	252	66.3	27.4	2.8	3.6
流通・商業	100.0	269	65.1	23.8	5.9	5.2
サービス業	100.0	395	53.4	25.1	10.4	11.1

マイナス影響の有無 × 業種



Q6. マイナスの影響や懸念 × 業種

業種	上段:度数		マイナスの影響や懸念																			
	下段:%	合計	商談遅延	予約キャンセルによる売上減少	来店数の減少等による売上減少	営業日数の減少	資金繰りの悪化	感染防止策による従業員の勤務調整(時差出勤)	学校休校による従業員の勤務調整や社員の出勤調整	業務上の感染防止策が必要な物産	国内外への出張の中止・延期	国内仕入先からの仕入れ、調達に支障	海外仕入先からの仕入れ、調達に支障	海外取引先の事業停止や倒産の発生	海外での販売量・輸出入量の減少	イベント・展示会の中止や延期	物流の滞り	訪日客の減少・キャンセル	原材料価格の上昇	営業自粛もしくは休業	マスクや消毒薬などの衛生用品の確保	社内・顧客や濃厚接触者が出る、または感染
全体	100.0	894	495	365	243	168	290	181	136	80	149	78	60	14	44	224	103	66	50	209	116	165
建設業	100.0	167	122	78	21	17	58	11	14	12	11	24	12	1	2	23	35	7	13	23	12	35
製造業	100.0	217	114	71	31	49	86	49	39	22	56	22	16	5	26	65	25	15	18	50	30	43
流通・商業	100.0	221	133	86	71	41	66	54	35	21	45	24	25	7	11	69	32	14	11	59	27	36
サービス業	100.0	289	126	130	120	61	80	67	48	25	37	8	7	1	5	67	11	30	8	77	47	51

Q7. 実施・検討している対応 × 業種

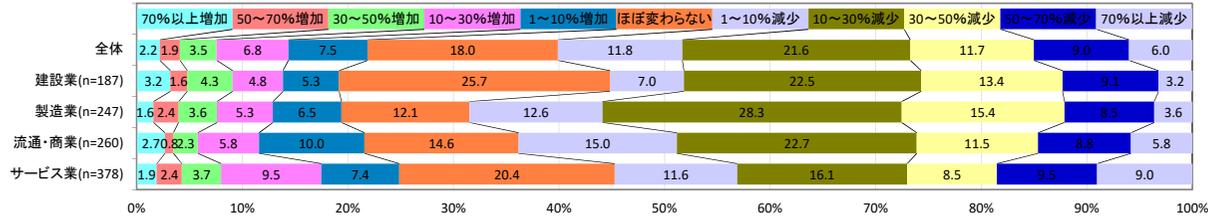
上段:度数		実施・検討している対応																		
下段:%		合計	対策を検討する予定はない	別拠点での代替生産の実施	代替え調達先の確保	新規受注(顧客)の確保	在庫の積み増し	生産・販売計画の見直し	物流ルートの変更	設備投資の延期・縮小・中止	自社拠点の一時移転	海外関連の事業の縮小	事業や従業員の休業・休職	人件費以外の経費の節減	人件費の節減	緊急融資制度の活用	運転資金の借入れ	融資計画の変更	持続化給付金の利用	雇用調整助成金の利用
業種	全体	916	55	13	38	444	49	166	24	114	5	7	181	343	114	373	445	79	395	296
		100.0	6.0	1.4	4.1	48.5	5.3	18.1	2.6	12.4	0.5	0.8	19.8	37.4	12.4	40.7	48.6	8.6	43.1	32.3
	建設業	168	9	1	12	91	5	18	3	19	-	1	16	56	10	81	86	14	83	46
		100.0	5.4	0.6	7.1	54.2	3.0	10.7	1.8	11.3	-	0.6	9.5	33.3	6.0	48.2	51.2	8.3	49.4	27.4
	製造業	229	7	3	10	105	23	72	10	50	1	1	79	102	34	105	123	16	95	111
		100.0	3.1	1.3	4.4	45.9	10.0	31.4	4.4	21.8	0.4	0.4	34.5	44.5	14.8	45.9	53.7	7.0	41.5	48.5
流通・商業	225	11	1	8	101	18	56	10	27	3	4	38	88	32	89	118	22	87	66	
	100.0	4.9	0.4	3.6	44.9	8.0	24.9	4.4	12.0	1.3	1.8	16.9	39.1	14.2	39.6	52.4	9.8	38.7	29.3	
サービス業	294	28	8	8	147	3	20	1	18	1	1	48	97	38	98	118	27	130	73	
	100.0	9.5	2.7	2.7	50.0	1.0	6.8	0.3	6.1	0.3	0.3	16.3	33.0	12.9	33.3	40.1	9.2	44.2	24.8	

Q8. 前年同月比の売上 × 業種

上段:度数		前年同月比の売上											
下段:%		合計	70%以上増加	50~70%増加	30~50%増加	10~30%増加	1~10%増加	ほぼ変わらない	1~10%減少	10~30%減少	30~50%減少	50~70%減少	70%以上減少
業種	全体	1072	24	20	37	73	80	193	127	232	125	97	64
		100.0	2.2	1.9	3.5	6.8	7.5	18.0	11.8	21.6	11.7	9.0	6.0
	建設業	187	6	3	8	9	10	48	13	42	25	17	6
		100.0	3.2	1.6	4.3	4.8	5.3	25.7	7.0	22.5	13.4	9.1	3.2
	製造業	247	4	6	9	13	16	30	31	70	38	21	9
		100.0	1.6	2.4	3.6	5.3	6.5	12.1	12.6	28.3	15.4	8.5	3.6
流通・商業	260	7	2	6	15	26	38	39	59	30	23	15	
	100.0	2.7	0.8	2.3	5.8	10.0	14.6	15.0	22.7	11.5	8.8	5.8	
サービス業	378	7	9	14	36	28	77	44	61	32	36	34	
	100.0	1.9	2.4	3.7	9.5	7.4	20.4	11.6	16.1	8.5	9.5	9.0	

前年同月比の売上 × 業種

N = 1072



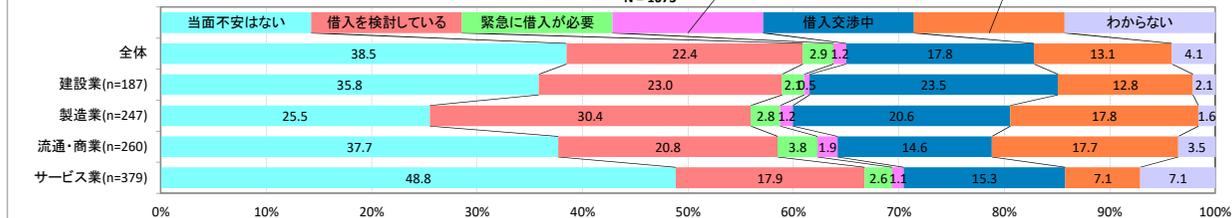
Q9. 資金繰りの見直し × 業種

上段:度数		資金繰りの見直し							
下段:%		合計	当面不安はない	借入を検討している	緊急に借入が必要	返済計画の見直しを検討・交渉中	借入交渉中	将来に備えて金融機関に相談中	わからない
業種	全体	1073	413	240	31	13	191	141	44
		100.0	38.5	22.4	2.9	1.2	17.8	13.1	4.1
	建設業	187	67	43	4	1	44	24	4
		100.0	35.8	23.0	2.1	0.5	23.5	12.8	2.1
	製造業	247	63	75	7	3	51	44	4
		100.0	25.5	30.4	2.8	1.2	20.6	17.8	1.6
流通・商業	260	98	54	10	5	38	46	9	
	100.0	37.7	20.8	3.8	1.9	14.6	17.7	3.5	
サービス業	379	185	68	10	4	58	27	27	
	100.0	48.8	17.9	2.6	1.1	15.3	7.1	7.1	

資金繰りの見直し × 業種

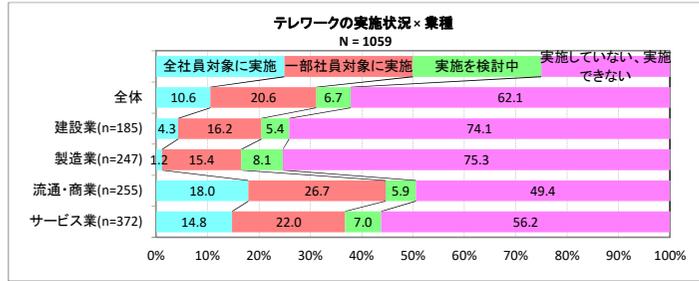
N = 1073

債務の返済計画の見直し・凍結等を検討・交渉中  
将来に備えて金融機関に相談中



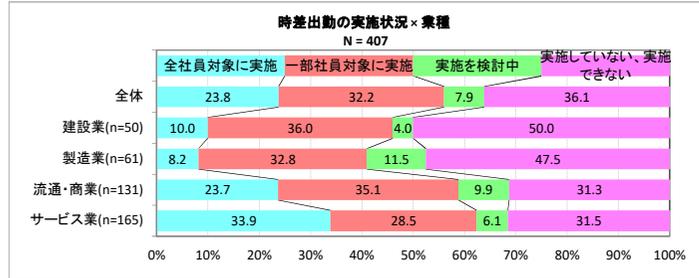
Q10、テレワークの実施状況 × 業種

上段:度数		テレワークの実施状況				
下段:%	合計	全社員対象に実施	一部社員対象に実施	実施を検討中	実施していない、できない	
全体	1059	112	218	71	658	
	100.0	10.6	20.6	6.7	62.1	
建設業	185	8	30	10	137	
	100.0	4.3	16.2	5.4	74.1	
製造業	247	3	38	20	186	
	100.0	1.2	15.4	8.1	75.3	
流通・商業	255	46	68	15	126	
	100.0	18.0	26.7	5.9	49.4	
サービス業	372	55	82	26	209	
	100.0	14.8	22.0	7.0	56.2	



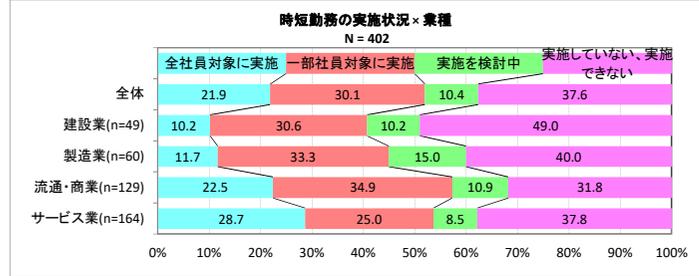
Q11、時差出勤の実施状況 × 業種

上段:度数		時差出勤の実施状況				
下段:%	合計	全社員対象に実施	一部社員対象に実施	実施を検討中	実施していない、できない	
全体	407	97	131	32	147	
	100.0	23.8	32.2	7.9	36.1	
建設業	50	5	18	2	25	
	100.0	10.0	36.0	4.0	50.0	
製造業	61	5	20	7	29	
	100.0	8.2	32.8	11.5	47.5	
流通・商業	131	31	46	13	41	
	100.0	23.7	35.1	9.9	31.3	
サービス業	165	56	47	10	52	
	100.0	33.9	28.5	6.1	31.5	



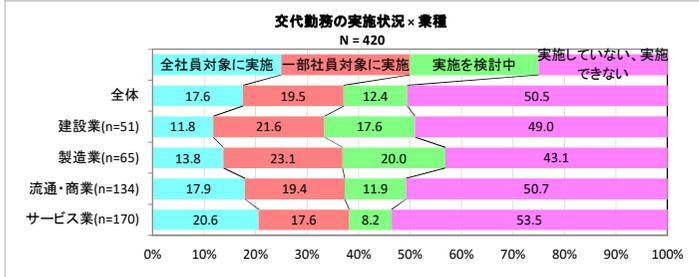
Q12、時短勤務の実施状況 × 業種

上段:度数		時短勤務の実施状況				
下段:%	合計	全社員対象に実施	一部社員対象に実施	実施を検討中	実施していない、できない	
全体	402	88	121	42	151	
	100.0	21.9	30.1	10.4	37.6	
建設業	49	5	15	5	24	
	100.0	10.2	30.6	10.2	49.0	
製造業	60	7	20	9	24	
	100.0	11.7	33.3	15.0	40.0	
流通・商業	129	29	45	14	41	
	100.0	22.5	34.9	10.9	31.8	
サービス業	164	47	41	14	62	
	100.0	28.7	25.0	8.5	37.8	



Q13、交代勤務の実施状況 × 業種

上段:度数		交代勤務の実施状況				
下段:%	合計	全社員対象に実施	一部社員対象に実施	実施を検討中	実施していない、できない	
全体	420	74	82	52	212	
	100.0	17.6	19.5	12.4	50.5	
建設業	51	6	11	9	25	
	100.0	11.8	21.6	17.6	49.0	
製造業	65	9	15	13	28	
	100.0	13.8	23.1	20.0	43.1	
流通・商業	134	24	26	16	68	
	100.0	17.9	19.4	11.9	50.7	
サービス業	170	35	30	14	91	
	100.0	20.6	17.6	8.2	53.5	



Q14. テレワークを「実施できない」理由 × 業種

上段:度数		テレワークを「実施できない」理由										
下段:%	合計	対応できる業種・業態ではない(店舗や工場、営業先など、その場に行く仕事)	制度(就業規則などのルール)が整備できていない	テレワークを行う環境(PCや情報機器の不足、ネットワーク環境が整備されていない)	情報共有の仕組み(WEB会議やリモートアクセスなど)が不十分	テレワークを行う上で必要なITリテラシーやスキルが不十分	執務環境の違いにより業務の効率性に支障が出る	業務の違いやコミュニケーション不足などによる社員の心理的な影響への懸念	事業所に代わる場所の確保が困難			
業種	全体	645 100.0	589 91.3	52 8.1	76 11.8	40 6.2	49 7.6	40 6.2	30 4.7	31 4.8		
	建設業	137 100.0	132 96.4	15 10.9	13 9.5	8 5.8	9 6.6	10 7.3	4 2.9	6 4.4		
	製造業	186 100.0	178 95.7	15 8.1	19 10.2	10 5.4	12 6.5	5 2.7	7 3.8	4 2.2		
	流通・商業	119 100.0	109 91.6	7 5.9	17 14.3	9 7.6	13 10.9	11 9.2	6 5.0	6 5.0		
	サービス業	203 100.0	170 83.7	15 7.4	27 13.3	13 6.4	15 7.4	14 6.9	13 6.4	15 7.4		

Q15. テレワークに期待する効果 × 業種

上段:度数		テレワークに期待する効果											
下段:%	合計	生産性の向上	個人情報保護への関心の高まり	業務上の指示や打ち合わせ等の合理化・効率化	業務分担の促進	WEB会議システム等のテレワーク環境の整備促進	感染症対策	社員の通勤時間の短縮	勤務時間中の移動時間の削減	柔軟な働き方への対応	社員の自律性の高まり	コミュニケーションの多様化による人間関係の向上	
業種	全体	907 100.0	217 23.9	45 5.0	327 36.1	139 15.3	246 27.1	488 53.8	282 31.1	242 26.7	414 45.6	196 21.6	93 10.3
	建設業	151 100.0	23 15.2	8 5.3	57 37.7	13 8.6	30 19.9	78 51.7	32 21.2	32 21.2	64 42.4	36 23.8	18 11.9
	製造業	208 100.0	35 16.8	6 2.9	67 32.2	25 12.0	59 28.4	111 53.4	65 31.3	47 22.6	89 42.8	45 21.6	20 9.6
	流通・商業	227 100.0	70 30.8	7 3.1	92 40.5	48 21.1	71 31.3	122 53.7	75 33.0	83 36.6	115 50.7	48 21.1	20 8.8
	サービス業	321 100.0	89 27.7	24 7.5	111 34.6	53 16.5	86 26.8	177 55.1	110 34.3	80 24.9	146 45.5	67 20.9	35 10.9

Q16. テレワークの課題や不安点 × 業種

上段:度数		テレワークの課題や不安点											
下段:%	合計	生産性の低下	情報漏洩のリスク	業務上の指示や打ち合わせ等の支障	一部の社員への業務集中	WEB会議システムの未整備	インターネット環境の不均衡	インターネット通信費等の負担	テレワーク中の社員の健康管理	社員によって異なる就業環境への対応	労働時間がしつらい	コミュニケーション減少による人間関係の悪化	
業種	全体	902 100.0	409 45.3	398 44.1	316 35.0	193 21.4	130 14.4	158 17.5	83 9.2	75 8.3	256 28.4	409 45.3	342 37.9
	建設業	156 100.0	71 45.5	53 34.0	56 35.9	23 14.7	26 16.7	17 10.9	9 5.8	4 2.6	42 26.9	69 44.2	53 34.0
	製造業	206 100.0	105 51.0	81 39.3	74 35.9	53 25.7	46 22.3	41 19.9	24 11.7	16 7.8	57 27.7	108 52.4	77 37.4
	流通・商業	222 100.0	94 42.3	109 49.1	79 35.6	58 26.1	25 11.3	46 20.7	24 10.8	25 11.3	73 32.9	102 45.9	93 41.9
	サービス業	318 100.0	139 43.7	155 48.7	107 33.6	59 18.6	33 10.4	54 17.0	26 8.2	30 9.4	84 26.4	130 40.9	119 37.4

Q17. 新型コロナの支援策で知っているもの × 業種

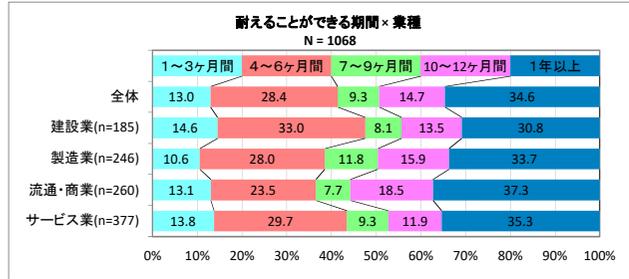
上段:度数		新型コロナの支援策で知っているもの																
下段:%	合計	公的な経営相談窓口	セーフティネット保証(保証協会)	政府系金融機関の融資制度	都道府県市町村の融資制度	返済猶予等の既存債務の条件変更	ものづくり、商業・サービス補助金	持続化補助金(小規模企業対象の販路開拓支援)	持続化給付金(売上50%以上減少企業への給付金)	IT導入補助金	雇用調整助成金	小学校等の臨時休業に伴う保護者の休暇取得支援	テレワーク導入に対する支援	民間金融機関の実質無利子・無担保融資	日本公庫等の既往債務の借換	納税の猶予の特例	固定資産税・都市計画税の減免	
業種	全体	1057 100.0	599 56.7	814 77.0	770 72.8	612 57.9	375 35.5	402 38.0	601 56.9	883 83.5	535 50.6	863 81.6	491 46.5	472 44.7	612 57.9	315 29.8	561 53.1	390 36.9
	建設業	183 100.0	86 47.0	140 76.5	130 71.0	92 50.3	52 28.4	43 23.5	93 50.8	150 82.0	73 39.9	143 78.1	67 36.6	61 33.3	107 58.5	42 23.0	88 48.1	52 28.4
	製造業	246 100.0	142 57.7	185 75.2	177 72.0	134 54.5	91 37.0	124 50.4	133 54.1	202 82.1	117 47.6	219 89.0	114 46.3	95 38.6	149 60.6	72 29.3	118 48.0	92 37.4
	流通・商業	257 100.0	147 57.2	202 78.6	184 71.6	148 57.6	78 30.4	84 32.7	144 56.0	208 80.9	126 49.0	191 74.3	103 40.1	110 42.8	139 54.1	60 23.3	135 52.5	91 35.4
	サービス業	371 100.0	224 60.4	287 77.4	279 75.2	238 64.2	154 41.5	151 40.7	231 62.3	323 87.1	219 59.0	310 83.6	207 55.8	206 55.5	217 58.5	141 38.0	220 59.3	155 41.8

Q18. 雇用調整の状況 × 業種

上段:度数		雇用調整の状況						
下段:%	合計	勤務日数の縮小(一時休業を含む)	労働時間の短縮	給与水準の引下げ	新規求人への抑制	解雇、雇い止め	特になし	
全体	1065	351	232	14	58	8	614	
	100.0	33.0	21.8	1.3	5.4	0.8	57.7	
建設業	185	53	26	3	11	-	118	
	100.0	28.6	14.1	1.6	5.9	-	63.8	
製造業	246	112	64	2	14	1	110	
	100.0	45.5	26.0	0.8	5.7	0.4	44.7	
流通・商業	259	85	65	4	17	4	142	
	100.0	32.8	25.1	1.5	6.6	1.5	54.8	
サービス業	375	101	77	5	16	3	244	
	100.0	26.9	20.5	1.3	4.3	0.8	65.1	

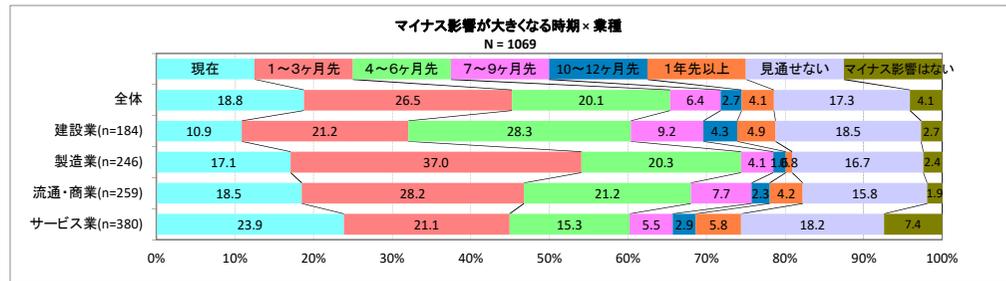
Q19. 耐えることができる期間 × 業種

上段:度数		耐えることができる期間					
下段:%	合計	1~3ヶ月間	4~6ヶ月間	7~9ヶ月間	10~12ヶ月間	1年以上	
全体	1068	139	303	99	157	370	
	100.0	13.0	28.4	9.3	14.7	34.6	
建設業	185	27	61	15	25	57	
	100.0	14.6	33.0	8.1	13.5	30.8	
製造業	246	26	69	29	39	83	
	100.0	10.6	28.0	11.8	15.9	33.7	
流通・商業	260	34	61	20	48	97	
	100.0	13.1	23.5	7.7	18.5	37.3	
サービス業	377	52	112	35	45	133	
	100.0	13.8	29.7	9.3	11.9	35.3	



Q20. マイナス影響が大きくなる時期 × 業種

上段:度数		マイナス影響が大きくなる時期							
下段:%	合計	現在	1~3ヶ月先	4~6ヶ月先	7~9ヶ月先	10~12ヶ月先	1年先以上	見通せない	マイナス影響はない
全体	1069	201	283	215	68	29	44	185	44
	100.0	18.8	26.5	20.1	6.4	2.7	4.1	17.3	4.1
建設業	184	20	39	52	17	8	9	34	5
	100.0	10.9	21.2	28.3	9.2	4.3	4.9	18.5	2.7
製造業	246	42	91	50	10	4	2	41	6
	100.0	17.1	37.0	20.3	4.1	1.6	0.8	16.7	2.4
流通・商業	259	48	73	55	20	6	11	41	5
	100.0	18.5	28.2	21.2	7.7	2.3	4.2	15.8	1.9
サービス業	380	91	80	58	21	11	22	69	28
	100.0	23.9	21.1	15.3	5.5	2.9	5.8	18.2	7.4

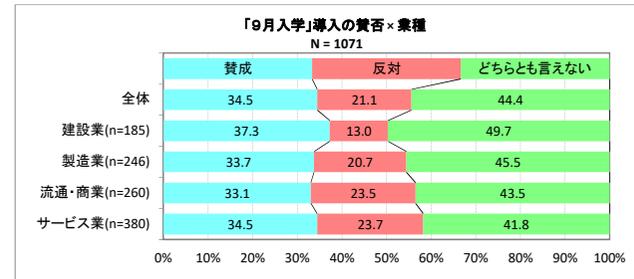


Q21. マイナス影響が大きくなる理由 × 業種

上段:度数		マイナス影響が大きくなる理由									
下段:%	合計	来店者数の減少や需要の縮小などによる売上減少	海外での販売量・輸出品の減少	原材料価格の上昇	資金繰りの悪化	取引先の事業停止や倒産の発生	感染防止策や学校休校による従業員の不足	休業要請や営業自粛に伴う営業日数の減少	訪日客の減少・キャンセル	物流の滞り	
全体	924	565	103	60	250	435	44	159	99	111	
	100.0	61.1	11.1	6.5	27.1	47.1	4.8	17.2	10.7	12.0	
建設業	164	100	9	20	50	86	5	22	13	24	
	100.0	61.0	5.5	12.2	30.5	52.4	3.0	13.4	7.9	14.6	
製造業	216	113	61	13	61	100	10	30	22	30	
	100.0	52.3	28.2	6.0	28.2	46.3	4.6	13.9	10.2	13.9	
流通・商業	223	144	25	17	67	109	9	44	25	37	
	100.0	64.6	11.2	7.6	30.0	48.9	4.0	19.7	11.2	16.6	
サービス業	321	208	8	10	72	140	20	63	39	20	
	100.0	64.8	2.5	3.1	22.4	43.6	6.2	19.6	12.1	6.2	

Q22. 「9月入学」導入の賛否 × 業種

上段:度数		「9月入学」導入の賛否			
下段:%	合計	賛成	反対	どちらとも言えない	
全体	1071	369	226	476	
	100.0	34.5	21.1	44.4	
建設業	185	69	24	92	
	100.0	37.3	13.0	49.7	
製造業	246	83	51	112	
	100.0	33.7	20.7	45.5	
流通・商業	260	86	61	113	
	100.0	33.1	23.5	43.5	
サービス業	380	131	90	159	
	100.0	34.5	23.7	41.8	



Q24. 国や自治体に対する要望や提言

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
1	建設業	1~4人	消費を抑制する抜本的なことをしていただき、経済を動かしてほしい。(消費税半年引き下げなど)
2	建設業	1~4人	なんでも遅い
3	建設業	1~4人	誰でも助ける 安易な融資等は控えて欲しい。(過剰な価格競争が起きる為) 経済の活性化に力を入れて欲しい。
4	建設業	1~4人	教育機関の再開を早急にできるようにしてほしい。シングルマザーを今まで雇用してきた当社は大変きつい状況になっている。
5	建設業	1~4人	税金の免除
6	建設業	1~4人	マスクなんか要らない
7	建設業	1~4人	アベノマスクなど無駄な事はやめてほしい。本当に困っている人は沢山いるので、その人達への対応を早くしてもらい。当面大変な状況は続くと思うので、企業への支援は長期で考えてほしい。
8	建設業	1~4人	今までに例のない緊急事態ですので仕方ないとは思いますが、いろいろな判断をする際の判断基準を示して欲しい。
9	建設業	1~4人	情報が曖昧、スピードが遅い
10	建設業	1~4人	融資条件の緩和、通常の融資とほぼ同様の決算書などが必要で、融資実行のスピードもはやいとは思えない。給付金の条件が50%以上減少はハードルが高すぎる。融資では結局、借入金なので給付してほしい
11	建設業	1~4人	対応が遅い
12	建設業	1~4人	特にありません、国はわかりませんが、自治体の方などもよくやってくれていると感じています。
13	建設業	1~4人	多くの企業が資金繰りに苦しんでおります。もっとスピード感を持って対応していかねば、手遅れになる企業が多く出てしまいます。
14	建設業	1~4人	プライマリーバランス黒字化目標の撤廃。大規模な新規国債発行。劣後ローンなどではなく、企業の租利保障。
15	建設業	1~4人	大企業は税制優遇を悪用して納税もまともではなく、内部留保を積み上げているので支援はすべきではない。その資金を無利息ローンや劣後ローンなどで中止企業支援に全て回すべきだ。
16	建設業	1~4人	建設業に関しては、物流の停滞、工期の問題がある。工期が伸びれば生産性は落ちる。それらが解消されれば、あまり影響がない。
17	建設業	1~4人	困っている国民に対しての救済措置の対応が遅すぎる。未だに”アベノマスク”も配布されていない状況にうんざりします。今まで自分が日本人であることに誇りを感じて生きてきましたが、あまりの政府の対応の悪さに、今回初めて自分が日本人であることが恥ずかしいと思うようになりました。
18	建設業	1~4人	コロナは、国や自治体が原因ではない。経済を、とめるなら、再開するには、超法規的リーダーシップにより、完全に流通を止めて、とか、完全に復活させるために、やってほしい。過去に例がない中、国家のリーダーとしての判断は、難しいもわかる。右といえば左 左といえば右、どちらも正解どちらも不正解。信じて任せるしかないが、できるだけ早い完全回復を最大目的に、国民を、率いてほしい。でも、これだけの経済損失を、一刻も早く、終わらせてくれないと、うちの会社も延命できないし、したくもなくなる(自主的廃業の選択)
19	建設業	1~4人	スピード感と信頼性
20	建設業	1~4人	スムーズにお金を出して欲しい
21	建設業	1~4人	助成金・給付金も結構ですが、コロナが収まった後の中小企業への優遇策は数年にわたって継続し、企業体力の回復を促す施策をどんどん打ち出してほしい。
22	建設業	1~4人	新型コロナウイルスで業績が大打撃を受け今後も厳しい状況が続くと予想します。『持続化給付金』『雇用調整助成金』といった政府支援をめぐり売上が減った企業に対し助成金がでるものの事業の継続を前提に進めていくと200万では一時金の穴埋めにしかならない。と不安は募ります。
23	建設業	1~4人	補助金の給付金の対応の速さを求める。経済を回す対策も求める。
24	建設業	5~9人	中小企業への長期的な支援の拡大
25	建設業	5~9人	全ての動きが遅く、国民目線でない。
26	建設業	5~9人	第1に安全の確保。ワクチンができるまでは安全第一。第2に企業(業種)・生活困窮者の支援(国民全員に物資を送るのはまだ先の段階である)第3に内需活性化支援。支援の順番の行列に並んでいる状況を想像すること。本当に困っている人に先に支援する。その後の景気対策の時まで秩序を保ち、順番を待つことができる国民だと思います。
27	建設業	5~9人	とにかくスピード何でも遅い
28	建設業	5~9人	目先(民間の声)ばかりに注力せず、数か月で良いので先を見据えた行動をしてほしい。マスク需要が落ち着くのはある程度予測されるのに国がとる行動とは思えなかった。
29	建設業	5~9人	全てにおいて行動が遅い。中途半端。全く国民無視な政策決定。大企業にしか目線がなく中小企業に対し全く眼中にないところ。アホすぎるアベノマスク。ホントこんなろくな政策が出ないの国民として残念無念である。
30	建設業	5~9人	消費税 0
31	建設業	5~9人	永久劣後ローンの実現。ある行員さんは、あまり感心しない。とおっしゃっていました。
32	建設業	5~9人	今後建設投資を減らさないことを要望する。
33	建設業	5~9人	世界規模でコロナの影響があるときは、日本もこんなに金が動かせるんだと驚いている。国民一人にたいしての10万円の給付はもっと迅速に行って頂きたい。税金を吸い上げるときは待たないのに、困っている時こそ、一日でも迅速に対応して頂きたい。(アベノマスクなんか手元に届かないんだらうと思っているし、あてにしていない) 人口減少に対しての対応策として、婦人科に係る治療費等は無償でやれば良いのにと、昔から思っている。
34	建設業	5~9人	消費税等の予定納税納付の繰り上げ減免をしてほしい。
35	建設業	5~9人	自社物件で家賃が発生していないため、そこまで影響はないが、家賃が掛かっている事業者到手厚い補助や支援をしてあげてほしい。
36	建設業	5~9人	迅速な対応、行動結果を求める
37	建設業	5~9人	個人事業主への補助を手厚くしてほしいです。
38	建設業	5~9人	税負担の軽減
39	建設業	5~9人	情報が多すぎて、自社が一番良い政策が何か迷ってします。
40	建設業	5~9人	経済活動を止めるような自粛、全国一律自粛は止めてほしい。
41	建設業	5~9人	もっと素早く給付金など対応して欲しい。民間企業や国民が困っていることが認識しているのか疑問に思う。
42	建設業	5~9人	自治体には他市町村との連携をしっかりと持って優遇措置などへの実現に努めて頂きたい。各々の自治体が出来て各々の施策を行って行く感がある。国に対しては、持続化給付金について該当期の格差が生じないように対応と給付後の調査前提でもっとしょうるの簡素化を各施策に求めたい。
43	建設業	10~19人	対応が遅すぎる。一時的な給付金をもらっても、全く足りない。雇用助成金があっても足りない人もあるし、会社負担の社会保険料も重く感じる。事務所等を賃貸で借りている会社は賃貸の給付金がもらえるが、借入して購入した自己所有の事務所等に対しては借入金返済していくのも大変です。固定資産税もあるし、返済に対しての給付も考えてもらいたい。
44	建設業	10~19人	アホらしくて話になりません
45	建設業	10~19人	準備が出来ていない為。親の負担が大きい為
46	建設業	10~19人	もっと政治主導でまじめにやってほしい。庶民目線でものごとを考えてほしい。制度をいろいろ考え作るのは良いが、使える制度にしてほしい。使えない制度は無いのと同じ。
47	建設業	10~19人	消費税の免除・猶予
48	建設業	10~19人	早く治療方法とワクチンの確立を望みます
49	建設業	10~19人	いろいろな補助金が出ていますが、仕組みが古ままでスピード感がない。どうせ申請しても2~3か月かかるだろうと、ほとんどの人が感じているので、申請する側も遅くなる。頼んでもやってくれない、という状況です。早く仕事をこなそうという役人がどこにいるのでしょうか。個人的には今のままでは遅くなる。早くできる方法を役所の中に芽生えさせることが必要です。
50	建設業	10~19人	批判合戦にならないように力を合わせてほしい。
51	建設業	10~19人	しっかりとお願い致します。
52	建設業	10~19人	各申請の手続きがスムーズに出来るようになるとありがたいです。申請キットなど、簡潔に出来るのと良いです。
53	建設業	10~19人	過剰な社会、経済活動の自粛を要請しないで欲しい。感染者でなく死者をベースに考えれば、ここまで騒ぐことではない。国産治療薬の早期承認を。アピガン、イベルメクチンなど国産の医薬品より、海外産の治験実績の乏しい薬品を緊急で一番に承認するなど、厚労省や政府の対応は疑問符つくものが多い。学校の休校はするべきではない。いまだに、20歳以下の日本の死者はゼロ。高齢者や既往症があり重症化の恐れのある方が、接触や外出を自粛すればよい。現役世代や子供世代の活動を止めたら、社会も経済も成り立たない。
54	建設業	10~19人	このような時は、政府がダイレクトに末端に十分なお金を届けるべき。株を買い支えたり、銀行への貸し出しを増やしたりしても、本当に困ったところには行かないのは、この20年でわかったはず。中小零細企業こそが国の力の元であることを知るべき。虚構の金融で遊んでる暇はない。直ぐに動くべし。
55	建設業	20~29人	聞く耳を持たない独裁的政権と強行採決
56	建設業	20~29人	野党やマスコミの嫌がらせに負けずしっかりと発信して欲しい。また、何でも助け過ぎるのは良くないと思う。
57	建設業	20~29人	情報は分かりやすくして下さい。
58	建設業	30~49人	有事にてすべての処理が遅い報道については仕方ない思いもあり理解できますが、平時の状態でもいわゆるお役所仕事で手続きが複雑であることは改善するべき点であると思います。
59	建設業	30~49人	自粛要請はいいが休業の補償ない、少ない、遅い。政府は言うだけで他人事、我々が納めている税金をこういう時こそ補償に回せ。こんなことでは納税する気が無くなる。
60	建設業	100人以上	何事も簡素で早くやってほしい。

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
61	製造業	1~4人	中小企業に対しての補助などの制度をもっと解りやすく迅速に対応していただき、大手企業に対して協力企業への保護及び売り上げの保証など国と共に協力する体制をつくって欲しい。
62	製造業	1~4人	国民一人10万の給付金の話ですが、議員に言わせると『国民みんなに苦勞を強制したこと絵の見舞金です』と言われたので、それなら給付金ではなく見舞金とすべきだったのでは?公務員などホワイトカラー系で給料が減らない方々に給付する必要があるのか?残業代は付くんでしょう? 財源はすべて国民からの前払税金ですから。子供や孫にこの負担を先送りするのではありませんか。消費税は、国民みんなが払うものですからもっと高くして、所得税を撤廃すべきでは?
63	製造業	1~4人	大手企業がテレワーク中に、中小企業は頑張って仕事をしている現状の理解。それに対する、中小への対策をしてほしい。
64	製造業	1~4人	アフターコロナの対策をしっかり準備してほしい。
65	製造業	1~4人	東京以外は行動自由にしてもらいたい。中小法人には支援額が足りない。
66	製造業	1~4人	もっと苦しくなるのは、年末から来年だと思う。
67	製造業	1~4人	各種業界ごとへの柔軟性ある対応規制、税制面
68	製造業	1~4人	工場を借りての会社経営をしています。新型コロナウイルスによる仕事の減少から家賃に対する補助などが受けることができるとありがたいです。
69	製造業	1~4人	海外依存から国内へ。追加の支援策。
70	製造業	1~4人	情報開示をもっと進めてほしい
71	製造業	1~4人	政府、自治体の方々には本当に「ありがとうございます、お疲れ様です」の言葉しか出てきません。今回のような大変な事態に前例もなく、さらに公務員の削減などで人員が減っているのに爆発的感染に至らず、死者も最低限、医療崩壊も起こさず、本当に感謝です。
72	製造業	1~4人	様々な救済の速やかな実行を希望。申請から2週間経つが何も連絡が無い。
73	製造業	1~4人	これだけ切迫した状況の中でボーナス等を減額、もしくは返金しよう言う議員はいないのか!
74	製造業	1~4人	手続きなど、わかりにくい事もあり時間が掛かります。一度の申請で、今後の手続きが一貫して行える用になって欲しいです。本当に助けが欲しい者は、時間も余裕もなく考えて何度も何度も行動できる事ができません。
75	製造業	1~4人	国の政策には国民を守る気があるのかと疑問に思います。「スピード感」はまったくなく、昨日25日の記者会見でも、主要な政策は6月中頃と言っていました。この数か月間は何をしていたのでしょうか。私たちの税金であるお金の使い方も問題があり、いまだに大半が届いていない「アベノマスク」に多額の税金を使うのではなく、医療設備、医療装備品に使うことに優先すべきだと考えます。もちろん、瀕死の状態の企業、事業所、個人経営者、フリーランス、非正規労働者などへの早急な支援が必要だと思います。当自治体の対応は、良かったのではないかと思います。わりと冷静に対応されている感じがしました。国は自治体に対して「金は出さず、口は出さない」を徹底していただき、自治体は重大な責任・権限をもち、活動してほしいです。
76	製造業	1~4人	政治決断スピード対応が、遅れば企業は、どうしてよいか迷うと思う。
77	製造業	1~4人	誰が本当に困っているのか、頭の良い政治家やお役人はわかっているはずなのに、あえて知らないふりをしていますね。
78	製造業	1~4人	お身体に気をつけてください
79	製造業	1~4人	スピーディーな政策
80	製造業	1~4人	その場しのぎ的(後追ひ)の施策が多く、先を見据えた準備をしっかりと欲しい。自治体毎の差が大きく(学校の対応等)、地域の自治体への不信感や不満がある。
81	製造業	1~4人	手続きの簡素化を望む
82	製造業	1~4人	国民を省みない対外的向けな政策はいらないので、国民の為になる政策をして下さい。補償行方無く、要請と言う都合の良い言葉で国民に無理強いをするのはいけません。休業要請外出自粛を促すなら、それに見合う補償をしてください。
83	製造業	1~4人	補助金の該当条件の使いにくさ改善。ウイルス対策機器導入への支援策(助成金など)の創設
84	製造業	1~4人	動きが遅い
85	製造業	1~4人	自粛という無責任な言葉であまり弱い人々をいじめないで欲しい。自己責任で営業すれば叩く人が出てくる(これはテレビがあれば煽れば当然)叩くは憲法違反だとも思うが…。また、強制的に出来ないと言いつつ、心から自粛して欲しいならきちんと解りやすく、スピードを以て差別なく保証をすべき。
86	製造業	1~4人	たくさん税金を使いき!将来に跳ね返ってくる。賃料負担は不公平。自社保有は支給されない。
87	製造業	1~4人	本当の末端の中小企業、個人事業(製造業)は苦しいです。
88	製造業	1~4人	消費税の減税や撤廃-例えば代わりに株や為替の取引の手数料を上げて税にする。申請・審査にもとづく給付金ではなく、社会保険料などの企業が払うお金を減済するような形の方が両者負担が少ないのでは?
89	製造業	5~9人	人命優先ではあるが、経済の死により多くの人が苦しむような状況にはしてほしくない。自警団など正義感を持った一部の人たちの言い分も分かるが、国の補助や施策の財源は税金からであるという事を忘れてはならないと思う。
90	製造業	5~9人	緊縮財政や財政破綻論を否定して国民全員を守る政策を打つことを要望します。
91	製造業	5~9人	中途半端な指示やお願いはやめるべき。保証が薄すぎる。世の中を動かさないとも何も生まれない。
92	製造業	5~9人	国に過度な期待はしません利用可能なものを有効に活用しつつも最後は自力で耐えるのみ
93	製造業	5~9人	コロナ増税が心配「この機会に淘汰されるべき」もあることを念頭に施策を考えてください
94	製造業	5~9人	休業補償の強化、給付金の再実施。地域の中心的な経営体への助成金の交付、資本注入
95	製造業	5~9人	公債は、一段高いところで民間を見るのではなく、地べたに降りてきて市民と同じ目線を共有すべきである。税や補助金に関して、大企業から中小企業を見るのではなく、中小企業を基準に大企業を見るべきである。大手を優遇するのであれば、中小は厚遇されるべきである。今回のコロナへの対応で、いかに思いやりのない政府・自治体であるかがよく分かった。補助金の配布の遅れが原因で、自治体で働いている方々への偏見や誹謗中傷を生んでいるのは、常に政府や地方自治体の上層部の責任であることはいい加減気付くべきである。
96	製造業	5~9人	決まったことを遵守する行政であってほしい。愛知県の政策があまりにも変わりすぎているので県、市町村の足並みが全国で一番揃っていないようにみえます。もう少し東海3県のみで経済の復旧計画を立てた方がわかりやすいと思います。県またぎでの移動自粛も県単位では小さすぎて、経済復旧にも支障をきたし、混乱を招いているし、人々の不信感を生んでいる。もっと連携して普及案を打ち出すべき
97	製造業	5~9人	製造業ですが自社の土地、建物ですが先月固定資産税、都市計画税、償却資産税、さらに消費税の1/4の前納と続きました。給付の方は非常に遅いのですが納税の方は待たないです。・・・(猶予もあるそうですが、どちらにせよ払わなきゃいけないのでとっとと払いましたが・・・)税負担、社会保険料の負担がホントバカになりません。そちらの方も何とかして頂きたいものです。
98	製造業	5~9人	もっとスピーディーに何事も進められないのか
99	製造業	5~9人	製造業がこれから厳しくなると言われている最中のコロナ不況での借入を増やしたところで返却する為の売り上げ増加が見込めるのかが解らない、コロナ不況が終わった後の景気底上げ策がなければ廃業する企業が増えるのではないのか?
100	製造業	5~9人	もっと迅速に各種助成金手続きを行ってほしい
101	製造業	5~9人	中小企業の現状が国の方行政の方には届いていないと思う。何故なら企業が店が継続できなく、自殺に追い込まれている中、場当たり的なことしかしていない国が大企業へ働きかけ地場産業への状況把握と救済を要請してもらいたい(まあ無理だとは思いますが)国だけでは無理です。民間一体でなんとかせんとダメですねクラウドファンディングなどが具体的な策(ライブハウス等はこれでのいいです)しかし、エンタメ等の業種は固定費だけでも数100万などしなくても出ていく。その他の具体的なアイデアはありませんが、経済優先とまでいっていかなくても考慮してほしいです。一番の懸念材料は来年のオリンピックの開催です。あるとないとはどつともない違いがあると思われず。世界規模の事案なので祈るばかりです。
102	製造業	5~9人	まずは、かかる税金や使い道など現対策融資後の上昇が懸念され今後、政府側で減免処置等の対応できるのか
103	製造業	5~9人	あべのマスク見てみてかっただ、もういらない
104	製造業	5~9人	助成金・補助金申請の簡略化
105	製造業	5~9人	報道や政府からの見解に情報の偏りを感じます。1.PCR検査では新型コロナか、従来型のコロナかの見分けが出来ないので、感染者のすべてが新型コロナとは限らない事。2.BCGの予防接種を実施している国は感染による死者が極端に少ない事。3.感染による死者のほとんどが高齢の方か、何らかの疾患を患っていること4.今回の新型コロナはエイズウイルスがコロナウイルスに混ざられており、人工的に作られたウイルスであること5.人工的に作られたウイルスが流出されたのであれば、何らかの国際ルールの選定こそが重要でありそれが無ければ何らかのウイルスが今後もしも出回る可能性が高い事。政府の指示と報道により経済は大打撃を受けるでしょうし、今後も受け続けるでしょう。日本人はそれほど感染による悪化することは少ない事を政府は認めてほしいものです。
106	製造業	5~9人	戦後、良い時代がありました。でも今は物価も上がらない、働き方改革など、儲け率が弱くなって居る所へ社会保険、固定資産税、車関係税など、毎月の固定費が多すぎます。真剣に考えて頂かないと日本の中小の製造業はもっと後継者はいなくなります。
107	製造業	5~9人	休校解除・部活動の再開を速めて頂きたい。
108	製造業	5~9人	コロナ対策融資も審査があるものがあり、通らないケースもある。(通らなかつた)
109	製造業	5~9人	何事もスピーディーな対応を望む。
110	製造業	10~19人	リーマンショック以上の経済の悪化は目に見えているので早急に支援策を打ち出してほしい。これから資金繰りが悪化する企業が増加し続けるので無金利無担保の貸付ではなく、給付金を増やしてほしい。
111	製造業	10~19人	スピード重視
112	製造業	10~19人	何事も早急に決定し、実行してほしい。
113	製造業	10~19人	今回借りられたとして、当座は乗り越えられると思うが、今後返済するのに息詰まることが出た場合救済とかあるのか
114	製造業	10~19人	急に帰来れない
115	製造業	10~19人	緊急事態の対応速度が遅すぎる
116	製造業	10~19人	コロナウイルスと共存する道を考えてほしい。
117	製造業	10~19人	今回ではっきりした事は有事の際でも事業者の自己責任で事業の継続を決めなくてはいけないこと。政府も自治体も誰も責任を取りたくないからたらい回し。泣くのは事業者。1度ミスをしたら社会から追放されるこの状態を改善しないと何も進まない。だから自力で生き残る道を探します。

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
118	製造業	10～19人	緊急事態宣言時、3密にならないようにサービス業を中心に規制していたが、下請け形態の中小製造業は、大手企業がばらばらに生産停止していたため、我々は完全休業できず休業計画が立てずらい。製造業も3密になる場合が有り一定期間一斉休業を指示するべきであったと思う。2波が来たとき「二頭を追うものは一頭も得ず」にならないようにお願いしたい。
119	製造業	10～19人	融資や協力金など、実行に時間がかかり過ぎている。
120	製造業	10～19人	全体的対応が遅いと感じます。また、私たちの貴重な税金が正しく使われているのかも疑問に感じます。IT促進と言いながら、役所はコロナの数値管理をFAXで送っていたり、オンラインシステムが機能しなかったり、結局最後は人海戦術となっており、時間やコストが増え続けるなど、詰めの甘さが露呈しています。民間の目線と、政府、役所のギャップがあり過ぎます。民間、現場が何を求めているのか？？を正しくつかみ取るのができていない状況です。この事実が今回のコロナショックで浮き彫りになったと感じています。早急な対応を求めます。このような状況下で対応している日本は世界に対して益々遅れをとるばかりと感じています。
121	製造業	10～19人	弊社は影響が少ない分、復旧にも時間がかかる業種のため長い支援を必要とします。そんな業種もあるということ認識していただきたいです。
122	製造業	10～19人	国に力強い未来にむけてのビジョンがない。現状の問題点もあいまいなまま既得権益のしがらみで付度することが多すぎる。問題点を明確にし(国防、食料制度、医療制度、年金制度、教育制度)、国が集中してやるべきこと、地方自治体が集中してやるべきことが全く見えない。マネージメントの最高位概念は政治であり、そこがふれると経済が混乱し、税金が余分にかかるので、政治を抜本的に変える必要があります。まず自民党に有利な現在の小選挙区制ではなく、選挙制度自体を中選挙区制に戻してもらいたい。
123	製造業	10～19人	スピード感を持って進めてほしい。
124	製造業	10～19人	誰も経験をしたことのないこのため、さまざまな対応に慣れていないのは多少は仕方ない面もあるかとは思いつつも、国として自治体として常に様々な緊急事態・突発事態の対処策を、色々な専門家機関をしっかりと国レベルで戦略的かつ継続的にシステム化・専門化して対応できるようにしておかなければいけないと思う。お役所仕事のようなその場しのぎの縦割り行政ではなく、有機的に省庁・部会を飛び越えてチームで活動しなければ無駄な行動や無駄な資金を使ってしまう、財源も財もいくらあっても足りない。他人のお金だから知らないということではなく税金でまかっているという気持ちに常に持つ必要があるし、日本のため、国民のため、地域社会のためという意識が欠落している。
125	製造業	10～19人	手続きを簡素化してほしい
126	製造業	10～19人	迅速で簡便な救済措置対策や補助金・融資制度。
127	製造業	10～19人	コロナ対策はかなりやってくれている。ただし今回のような有事の際にマイナンバー等の準備等が遅れていると感じるので今回を機に改めて進めていただきたい。
128	製造業	10～19人	国や自治体はしっかりやってくれていると思います。大手企業はコロナウイルス終息後の未来に向けて真剣に取り組んでいますが、中小企業は国の支援や大手に甘えているので、今回の融資等の金融政策を活用して新しく成長する戦略をとるべきだと思います。今は大きく変化していく時期なので、自社も併せて大きく変化しようと思います。
129	製造業	10～19人	助成金や給付金等をするならば、期間を決めて(1年)消費税や所得税を無しにすべきだと思います。厳しい状況は変わらないにしても、企業も一般消費も増えるはずなので、国としてもメリットがあると思います。いろいろな交付申請により、余分な仕事を増やし、経費を使うだけで、税収は減り、国の借金だけが増える一方のように思います。国会議員と官僚の政策に疑問だらけです。
130	製造業	10～19人	いろいろな施策が申請してから実行するまでの期間が長すぎる。おまけに申請が漏れていたと思われるケースも出ているよう。スピードをもって、処理を行ってほしい。
131	製造業	10～19人	医療関連や介護関連への支援をもっと強化した方がいいと思う。どちらも人手不足が懸念されているが今後入院患者や介護を必要とされる人口の増加に伴ってさらに悪化することが予想される。政府からの支援策(貸金アップ等そこで働きたくなるような)をするべき。
132	製造業	20～29人	中小企業への給付、支援の額を大きく継続して雇用の確保と、倒産への歯止め対策
133	製造業	20～29人	やる事が遅い!
134	製造業	20～29人	経営難の会社を救済する際の審査を厳格化していただきたい。そもそも悪化している企業に支援策は無用です。
135	製造業	20～29人	議員や公務員の給料が変わらない。国や自治体がマスク等費用対効果を考えていることが出来ない。税金をうまく活用してほしい
136	製造業	20～29人	後手後手のコロナ対策は何とかしてもらいたい。この間浮き彫りになってきた学生さんへの保障は、未来への投資であり、もっともっと厚くすべき。
137	製造業	20～29人	持続化給付金は、50%を境に対象が対象でないかと差が極端なので、公平感のある施策を望む。
138	製造業	20～29人	もっと迅速な対応と休業して出た損失のカバーをしていただきたい。
139	製造業	20～29人	2月頃から売上が下がりが始まりましたので雇用調整助成金制度を利用し申請しましたが、休業日数が少なすぎるとのことで、未給付との通知がきました。いち早く察知し、準備し、申請したのに、制度の意味がない。たしかに、影響が出始めた初期の時ですから、さほど休業はしていないのも事実ですが、少なからず休業したのも事実です。緊急事態なのですから、もう少し柔軟な判断をしていただきたいかったです。
140	製造業	20～29人	今年の秋の最低賃金を極力あげないでほしい。
141	製造業	30～49人	企業や店舗での、With Covid-19時の、具体的な対策案の明示。
142	製造業	30～49人	大企業への「劣後ローン」が「未来投資会議」で議論されていると聞きました。我々中小企業家同友会も政策要望で中小企業への「永久劣後ローン」を要望していますが、なぜ先に大企業から始めるのか?「大」も「中」も「小」もなく「企業」への支援をしていただきたい。もし国や自治体が大企業さえ支援すればトリクルダウンで経済が回ると考えているのなら、これまでの経済政策の成果を全て検証していただきたい。「トリクルダウンはない」こんな当たり前のことすらわからないのなら、税金を使う権利は返していただきたい。
143	製造業	30～49人	遅い
144	製造業	30～49人	手続きの煩雑さを緩和して申請の受理速度を速める。問題のあるところは申請と受理が落ち着き、給付後に後追いで調査して問題あるところは摘発する。罰則規定などを申請条件に記載すればよい
145	製造業	30～49人	海外渡航について、投資者・高度専門技術者(医療支援関係 等)のコロナ陰性証明書の発効を早急に制度確立してもらいたい。日本入国と出国、相手国との合意、課題はあるにしてもグローバル化した経済に多大な影響が出ると思っています。すでに韓国・中国はWTの承認をもらって進んでいるとのことと。A S E A N諸国内だけでも早急に進めてもらいたい。
146	製造業	30～49人	雇用調整助成金の申請手続きが煩雑。
147	製造業	30～49人	様々な政策要望がきちんと議論されているかどうかかわかるように、また進捗なども見える化してもらえるといいと思う。
148	製造業	30～49人	家庭学習環境整備。経済活動を止めるのではなく、ウイルスとどう向き合っていくべきかを専門家委員会で検討してほしい。マスコミ報道に関してある程度の規制をかけるべき。
149	製造業	30～49人	とにかく早急な景気対策を希望します。また、経済活動再開しだしたときや景気回復後に適正な取引が出来るようにしてほしい。赤字覚悟の商売や発注元からの無理な値下げ、仕入れ先からの便乗値上げなどをしっかり規制してほしい。
150	製造業	30～49人	新型コロナの検査体制を強化するべきです。また、同じようなパンデミックが起こった時の為にも対応できるように法整備の強化が必要だと思います
151	製造業	30～49人	日本の化学産業の技術者が中国から引き抜きを受けつつあります。電気産業と同じような運命を避けるためにも国として制限をかけてください。未来の雇用が失われます。
152	製造業	30～49人	コロナについて今の所はない。秋に再発した場合の最悪な自体を今から考えてほしい。
153	製造業	30～49人	調査員の訪問によるリスクなど国勢調査を行うのか?
154	製造業	30～49人	医療機関向け物品をもっと日本メーカーに支援を求めてほしい。得意先でN95マスクが海外業者から購入したものが国から供給されたが、怪しくて使えなかったとのこと。アベノマスクも同じでない時急に掻き集めるから問題になるので、すべての医療機関で必須備蓄量を定めるべき。時期により中小企業に必要とされる施策が変化していくため、適切なタイミングでの実施をお願いしたいと思います。前例のない奇策も場合によっては必要になるかもしれません。 ・休業要請の影響の大きい事業者への社会保険料等の免除、公共料金の扶助などの固定費軽減策 ・取引先の企業倒産により発生が予想される、貸し倒れ金への緊急融資 ・中小企業への劣後ローン貸し付けやコロナ対応に要した費用の繰延資産化によるBS乗換の回避策 ・専門家派遣による、早期の事業再生計画の立案支援、M&Aや第三者資金の導入支援 ・影響の大きい業界への、財政政策による需要喚起の実施 ・借り入れた緊急融資の返済時において、返済原資を捻出できるようにする施策(補助金での補填や返済金の損金扱いなど)
155	製造業	50～99人	ワクチンが認可されるまで時間がかかりそうなので、誰でもすぐに検査が受けられるようなシステムだけでも全力で構築していただけたらと思います。
156	製造業	50～99人	制度、申請のシンプル化と実行スピード
157	製造業	50～99人	新型コロナウイルス感染症に効く薬やワクチンの開発に力を集中させるべきと思う。これができなければ、以前の状態には戻らないと思われるので、資源は有効に活用すべきと思う。また、グローバル生産が進みすぎていることの問題がわかったと思われるので、国内生産しななければならない重要なものは、国として何らかの手を打つべきと思います。
158	製造業	50～99人	雇用調整助成金の上限を上げて頂いたのはとても大きいです。申請方法の簡素化は是非お願いしたいです。
159	製造業	50～99人	ここまで自粛を要請したわけですから、国もしっかり補償してほしい。ただ、一方で日本の財政も破綻しないか不安。もうそんなに余裕は無いはず。
160	製造業	50～99人	中小企業向けに資本性の融資を使うようにしてもらえると助かるかも知れない。
161	製造業	50～99人	法人税、社会保険料の減免をお願いしたい。
162	製造業	50～99人	現金のバラまきが進むと国がデフォルトしてしまわないか不安を抱いてしまう。国民が前に進めるよう元気を振りまくような政策を期待する。ワクチンの開発等、ウイルスと共生できる世の中になることを願います。
163	製造業	50～99人	全てを救済しようとすると、元々淘汰された方が良かった企業まで延命し、業界全体が消耗する。なんらかの基準で切り分けられると良いと思う。
164	製造業	50～99人	コロナの騒ぎについてはあまりにもバカバカしすぎて理解不能。
165	製造業	100人以上	変動する状況ではもっと自治体に権限を持たせる。緊急事態ならば、書類申請の簡素化なども当然考慮すべき。
166	製造業	100人以上	なんでも金を出せば、解決するものではない。プロセス思考が必要。今はむちゃくちゃ。
167	製造業	100人以上	もはや言い尽くされたことだが、国の特措法により、自治体首長が大変苦勞している。自粛と補償はセットという産業保護の姿勢が弱く、アベノマスクも10万円申請書類もいまだに届かない。世界が先行して様々なお手本を示しているのに、何も学ばずに行き当たりばったりだと感じる。日本の感染者数、死亡者数が少ないのは人種的なもの、過去の予防接種、衛生意識の高さと複合要因だと思うが、本当にラッキーとしか言いようがない。今回活躍している首長リーダーにして、日本政府を一刷新してもらいたい。
168	製造業	100人以上	

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
169	流通・商業	1~4人	持続化補助金の対象ではないが感染予防に協力して休業した店舗、業界にも給付して頂きたい。
170	流通・商業	1~4人	自粛している人とそうでない人が同じ保障はおかしい。遊びに行ったら感染した人はそれなりの罰則があつてほしい。
171	流通・商業	1~4人	次なるショックに備え、マスクが通常価格ですみずみまでいきわたる制度を！（買いつめができない制度を！）
172	流通・商業	1~4人	7月以降もコロナの状況がよくならなかった場合の支援策を提示しておいていただきたい。
173	流通・商業	1~4人	コロナ関係の補助金や助成金に関して、審査や支給を早くしてほしい。
174	流通・商業	1~4人	消費税の廃止
175	流通・商業	1~4人	消費税凍結
176	流通・商業	1~4人	責任の伴う行動が全くできておらず、スピード感が全く感じられない。我々国民がもっと政治に興味を持ち、投票していくことが本当に大切だと痛感した。
177	流通・商業	1~4人	給付金とか支援策が遅すぎる。休業補償など、世界一の基準（8,000→15,000円）を目指すのもよいが、世界基準のスピードで給付して頂きたいものである。
178	流通・商業	1~4人	色々な対策をしていると思いますが、どちらかというと中小零細を見ていません。手続きの簡素化、対象の拡大、給付金の増額等です。自分は売り上げが落ちてはいますただ持続かを受けようにも30~40パーセント減では受けられない。それぐらいの企業、個人事業主は少しの給付金も出ません。借入で自分でどうにかしろと言っていますよね。雇用調整助成金も出ません。企業を存続の為従業員には働いて頂き給料も一切カットしていません。時短はしてもらっています。申請してもなかなかいただけないと聞いています。
179	流通・商業	1~4人	永久劣後融資を早く実施して貰いたい。
180	流通・商業	1~4人	国民に顔を向けて欲しい
181	流通・商業	1~4人	子供達の未来を考えてほしい
182	流通・商業	1~4人	スピードup
183	流通・商業	1~4人	業種別のガイドラインが、事務的で事業を進めるうえで参考にならない。
184	流通・商業	1~4人	手続きを簡略化出来ることを進めてほしい。
185	流通・商業	1~4人	初めての経験なので決断もままならないのであったとしても、優秀な人材を集め、税金で食べている役人さんはもう少し頭をひねって何が一番必要か優先順位を決める常識を持ってほしい。
186	流通・商業	1~4人	給与減少の心配がない。公務員さんも10万円支給が必要なのかな？市や自治体によって体力にも差があるのでコロナの支援対応に差があるのは仕方ないが、今後はどこに事業拠点を置くのか？考えないといけない。同じ業種でも名古屋と近郊では差がつく。社員さんが危険を冒して出社してくれたのは変わらない。
187	流通・商業	1~4人	ITの面で日本が完全に他国の後塵を拝していることを認め、速やかに改善すべき。現時点での政治体制、官僚体制、中央集権体制、どれも否定したい。もっと地方に権限を与えた、民意を反映しやすい政治体制、行政体制にすべき行政の無駄な機関、無駄な人員、それを維持するためにIT化を阻んでいるようにしか思えない。本気で日本の将来を考えている人間が運営をしているのか？疑問に思う。
188	流通・商業	1~4人	固定資産税などの税金の減免等を拡充してほしい。
189	流通・商業	1~4人	①フェーズ、レベルを示さない。②自治体としてゴールを示さない。（今までの生活様式がゴールなのか、新しい生活様式なのか）③常に現在位置を示さない。（感染者数の、現時点、退院者数、重症者数、生産性指数、外出人数対比） ④⑤⑥が無いので、基本不安。現在位置が分からないので、自己判断になる。専門家に責任を押し付けるな、結局の決定は、政治判断だぞ。無視だったら無視の政治判断。役人任せの政治判断。専門家に押し付ける政治判断。科学、疫学を踏まえ実態経済をみて判断する政治判断か。しっかり覚悟を持ってやってくれ。
190	流通・商業	1~4人	やみくもに支援することを止めてほしい。
191	流通・商業	1~4人	その先の就職や他の学校などとの合わせが可能なかわからない。
192	流通・商業	1~4人	家賃モラトリアム法案は反対。特定の業種を最終的には国民の税金から拠出して助けるのはいかがな物かと思ます。しかも、なぜ家賃だけ猶予・減額？固定費他にもあるんじゃない？内部留保していない経営に問題あり。
193	流通・商業	1~4人	永久劣後ローン賛成
194	流通・商業	1~4人	コロナショックにより手配先が破綻した場合、自社の回収すべき債権のについて関連省庁を通じて防止策に取り組んでほしい
195	流通・商業	1~4人	何においても実行が遅いので早くしてほしい。各種オンライン受付のシステムが未熟で、単なる受付で終わっているため、早期に処理を完了することまでを考慮して構築してほしい。（不具合の内容を聞くレベルが低すぎる）
196	流通・商業	1~4人	今後の対策として、公共事業を増やしたり、スムーズな給付金の配布に尽力していただきたい。各種税金納付を期限延期ではなく免除など。批判ばかりで何もしない口だけの野党にもっと頭と体を使って欲しい。
197	流通・商業	1~4人	景気の回復のための努力をお願いいたします。
198	流通・商業	1~4人	このままではつぶれる会社が多すぎるため、マスクよりも、安価で効果の高い殺菌の機械等をサポートしながら、今後ウイルスが来ても当たり前のよう問題なく生活できる物にお金を使い、人を守って欲しい。
199	流通・商業	1~4人	正直がっかりしている。国民の税金で食べている役人さんのレベルの低さを感じている。対策も遅いし、発言レベルも低い。
200	流通・商業	1~4人	スピード、チャレンジ
201	流通・商業	1~4人	さらなる金融支援をお願いしたい
202	流通・商業	1~4人	景気回復への明確且つ具体的な方針
203	流通・商業	1~4人	マイナスイメージ（ネガティブ）情報ばかり配信しないでください。
204	流通・商業	1~4人	零細企業に対しての支援策が全然ない
205	流通・商業	1~4人	誰もが思うところではあるが、制度の迅速化。
206	流通・商業	1~4人	景気回復の傾向が出るまで消費税をゼロに、時期が来たら段階的に5%程度に戻す案が良いと思う。厚生年金、健康保険など福利厚生にまじめに取り組む企業ほど負担が大きい。1年ほど減免してほしい。大企業の税金逃れの優遇を止めてほしい。輸出戻し税とか、法人税の負担回避とか。
207	流通・商業	1~4人	継続的な支援をお願いしたいです。
208	流通・商業	1~4人	頑張ってください
209	流通・商業	1~4人	テナントには、協力金等の支援策があるが、貸し手側には有効な策がない。テナントの苦しい状況は分かるが、こちらも店舗等の建替え、補修、納税、借入金金の返済、退店後の空き店舗の長期化など債務状況はよくない。きちんと納税している以上公平な支援策を打ち出してほしい。
210	流通・商業	1~4人	コロナのダメージがある程度おさまるまで消費税など、税金の見直しをお願いしたい。
211	流通・商業	1~4人	消費税は廃止。大企業優位の法人税制は廃止し累進課税にたすべき。MMT理論を尊重し国はお金を刷って市場にどんどん流通させるべきである。ベーシックインカムを導入し、だれもが安心して暮らせる社会の実現。生きているだけで価値がある。人は認められる社会規範の構築。経済活動以外の分野でも社会的価値が見いだせる生活様式に変更できる制度創造。
212	流通・商業	1~4人	延命措置の融資はどこまでしてくれるのか？公務員全般の給料をカットして、国民の辛さを実感してほしい。
213	流通・商業	5~9人	資金提供を早くすること。
214	流通・商業	5~9人	弊社は多くの幼稚園に園児給食を提供しているのですが、当初2月の終わりに3月から小中高校・幼稚園を休校にしたときは、関係事業者に売り上げ減少に対する補填の話がありましたが、最近ばぜんぜん話なくなりました。学校給食関係者の多くは瀕死の状態となつて、既に撤退を決めたところもあります。子供たちの健康と安全安心をお届けする、食材の確保がこのままでは困難な状態になってきています。ご検討お願いいたします。
215	流通・商業	5~9人	売上ではなく、粗利率or額の減少での融資が欲しい。特売する以上、売りが立つ。が粗利は減る。仕入れは、ほぼ止められないが、出は止まった。どうすれば？
216	流通・商業	5~9人	迅速な支援と、自治体、担当者による違いがないよう透明性、公平性の確保。
217	流通・商業	5~9人	これからもっと経済に悪影響が出てくるはずなので経済が回るようにスピードを上げて対応してほしい。
218	流通・商業	5~9人	忙しい時に、今回の新型コロナと全く関係のない色んなアンケート（経産省）を送付しないで欲しい。
219	流通・商業	5~9人	愛知県も名古屋と二重行政を解消するとか、簡略化するとか業務を省く必要がある。
220	流通・商業	5~9人	保障も手厚く、感謝しています。お金は働くこと以外で手に入らないと思っているので、助成や補助が出ること自体ありがたいことです。
221	流通・商業	5~9人	今回の日本政策金融公庫、持続化給付金、危機関連に関する保証制度に関して政府の素早い対応には感謝しています。マスコミ等では政府への不満ばかり煽っていますが現状の素早い対応には正直驚いています。
222	流通・商業	5~9人	中小企業への税制上の優遇措置を考える
223	流通・商業	5~9人	地域に根ざした産業として需要を創出し、雇用を守っている中小企業に対して劣後ローンでの資本注入を行うべき。
224	流通・商業	5~9人	いわゆる「国の借金」が1000兆円以上のため、緊縮財政、PB黒字化が必要と言われていたが、日本国政府の自国通貨建て国債の発行によるもの、日銀が国債を買えば事実上債務は消え、現にこれまで毎年80兆円の買取りを行い実質40兆円まで減少させている。まず「真実」を公表し日本国には財政問題は無い事を明らかにした上で、消費税撤廃、財政出動を早急に行い日本経済を迅速に復活させることが急務。そうしなければ、失業、廃業、倒産による自殺者が急増する事は火を見るより明らか。リーマンショック以来、先進国でGDPが増えていないのは日本だけ。GDP（生産・所得・支出）を増やすためのあらゆる内需拡大策を講じ、国民を無視した政策は即刻中止すべき。
225	流通・商業	5~9人	緊急融資制度、持続化給付金、雇用調整助成金だけでは、中小・零細企業に対する十分な支援にならないのではないかと感じます。
226	流通・商業	5~9人	何のため、誰のための緊急対策なのか。極端に言えば、個人の所得補助をすれば、個人の所得補助をすれば、企業の経費のかなりをカバーできるはず。そうすれば、ほかの対策は限定的ですむはず。それをグズグズ、ちまちまやって、あげくに大企業に劣後ローンなど、笑止。もはや期待しない。

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
227	流通・商業	5~9人	持続が給付金が打ち切りの噂が出ていますが、決してそうなる事のないように。運転資金や雇用の面など、コロナの間接的な影響で亡くなる方が増えない事を願います。
228	流通・商業	5~9人	意思決定をもっと円滑にしてほしい。
229	流通・商業	5~9人	期間が長引くようであれば、借入れ可能な枠の増加を検討したいと思います。
230	流通・商業	5~9人	一時的には情報は二転三転し、辟易することもありましたが、十分に対応されていると思います。心から感謝、応援申し上げます。
231	流通・商業	5~9人	強制力をもった法令を発令してほしい。ちゃんと順守しているところ(人)ばかりでは無いので、終息までの予測が全くたない。
232	流通・商業	5~9人	そもそも今回のコロナウイルスが日本に入ってきたのも防疫の強制力が弱いから。入って来ても都市封鎖や店舗の休業に強制力がないのも法律が無いから。憲法改正しても『外から守る法律』『国の中を安定させる法律』を整備しないと次のウイルス(間違いなく次も中国から)に日本人が何百万人も殺されます。日本国を貶める事しかない極端な国内の左翼の人達は何故政府がここまで弱腰なのか？腹が立つ。国家の非常事態には個人の権利など小さな事。今は戦時中なのです。亡くなっていった方達にいくら政府が詫言っても帰って来ません！
233	流通・商業	5~9人	雇用調整補助金のルールがコロナ変わりに振り回されている。得意先では持続化給付金の申請不備で資金繰りに困っているところも多々ある。政府にはまず支給することを求めたい。
234	流通・商業	5~9人	コロナでは対策が他国に比べて遅く、東京中心で地方は後回しの所が多い、地方分権を進めれば、各地方で進むはず。最近の政府は、中国共産党に近くなっている。花見は、国民には自粛させながらも、総理夫人は、芸能人を集めての大騒ぎ、アベノマスク未だに出来ないし、返品マスクも業者に責任を取らずではなく、我々の税金を使って回収、前東京高検検事長も賭け事してもおとがめなし、友達政治ばかりです。隣の周さんと変わりません。とうとう日本も共産党ならぬ、独裁国家の道に進むのか？そんな事より憲法改正を進めてほしい。
235	流通・商業	5~9人	国には頼らない
236	流通・商業	5~9人	公務員の削減、減税、官民一体化で海外展開
237	流通・商業	10~19人	非常事態宣言を解除したことで、感染者数が再び増えることは仕方がないと思います。今回の感染症に有効な治療薬の開発と抗体ができた方に協力をいただきワクチンの早期開発を切に願います
238	流通・商業	10~19人	借入金の条件緩和のみならず、助成金の枠をもっと広げてくれなと中小企業は、持たない。苦し紛れに安い単価で売上げを上げ、借入金増加で返済に追われる毎日となる。
239	流通・商業	10~19人	永久劣後ローンの実施と同友会による署名運動の強化
240	流通・商業	10~19人	給付金が200万じゃ全然足りない。何のための政府なのか、全くわからない。
241	流通・商業	10~19人	全てにおいてスピード感を持って実行して欲しい。
242	流通・商業	10~19人	アベノマスクが届く前に、マスクが身に入るようになりましたね。そのお金を自粛要請に対しての保証に回せばよかったのでは？世界から、不思議なミラクルと言われている、結果的に死者、感染者がおさえられている事は国が想定してきたことなのでしょう？正直この先のパンデミックが恐ろしいです。
243	流通・商業	10~19人	事業規模問わず実態や現実に見合った支援策をもっと充実させて欲しい
244	流通・商業	10~19人	決算書の内容で通常、融資が受けられないのは承知している。あと2年ほどで、原点復帰できるまで見通しできました。しかしながら、市保証、県保証共に4号認定を受けて融資申し込みをしたが、0回答。審査基準をもっと緩和してほしい。
245	流通・商業	10~19人	制度を新設したら速やかに実行して欲しい
246	流通・商業	10~19人	危機に対する初動(休業・保障・感染予防)に間違い、遅さがありましたね。
247	流通・商業	10~19人	世界比較で見れば国内の対応はよく考えられているのではと思います。ただし、危機管理という意味では自身も含めて全く唐突な不況に突入したため、少し弱かったのは否めない。しかしこれは行政に限ったことではなく、オールジャパンで乗り越えるしかない。
248	流通・商業	20~29人	感染対策は一審大事だが、経済でも人の命が失われることをきちんと数値化してほしい。でないと自主警察という大義名分を背負った人達により経営者の命が奪われる。
249	流通・商業	20~29人	現状のコロナに対することばかりで、目立たないところで色々な法案が可決されていくことが怖い。
250	流通・商業	20~29人	とにかく手続きを簡素化してスピードアップ!!
251	流通・商業	20~29人	野党は与党の協力をしてほしい
252	流通・商業	20~29人	遅い。またわかりづらい。9月入学など、現実的ではないことを真剣に議論しているのは、国政としてどうかしている。また売り上げが8%から9%減少しているが、10%減少しないと借入金等の認定対象から外れてしまう。1%売り上げを下げるにはどうしたらいいのか、を考えなければならないのでしょうか？？私は1%でも売り上げをあげて業績を回復したいと思っているのですが、こういう前向きな考えでやっている企業が、支援を受けられない状況はなんだかおかしいです。
253	流通・商業	20~29人	地方自治にもっと人材や権限を与えて、国の影響力を少なくするべき。今の日本に1億2千万人を統率できるリーダーはいないし育たない。
254	流通・商業	20~29人	アベノマスクは全く税金の無駄ですね！
255	流通・商業	20~29人	保健所などの事務処理に前時代的な部分が残っていることが露呈したのでこれを契機に是非改善していただきたい。
256	流通・商業	20~29人	消費税減税を即決すべき！借入を起すだけなら何の救済にはならない。真水をもっと沢山、迅速に！商売をしたり、金策で困ったことのない政治家や、官僚たちに政策を決めさせてもダメ！いまだに10万は届かないし助成金も振り込まれない。家賃補助を今月中に実施してほしい。
257	流通・商業	20~29人	もっと現実的に即した対策をした方が良いでしょう、と思います。
258	流通・商業	20~29人	自粛、解除に関する基準を示して欲しい。社員に指示を出す際、在宅 or 出社の判断基準が曖昧である事に困っている。行政に責任を押し付ける気は無いが、基準として国や自治体が判断したから。が社員に対して一番平等な回答になる。困っている人に集中的な支援を行うべき。シングルマザー、学生、子供のいる扶養世帯。一律10万円支給は甚だ疑問。ふるさと納税は返礼品を即廃止し、返礼品に充当できるお金を貧困者に配布すべき。
259	流通・商業	20~29人	自粛やその対策についてわかりにくい。どの業種を自粛して、また補助金が申請できるのかよく確認しないとわからない。県知事と市長との噛み合わない発言はどうにかして欲しい。
260	流通・商業	30~49人	日々刻々と変わる状況に対して対応があまりにも遅すぎると思います。補助金や助成金・給付金等に関して、もっと簡素に素早く対応して本当に困っている人や企業や事業主にバラマキと言われるくらい行い「イザと言う時は国や自治体が助けてくれる」と言う安心感を与えてほしい。財源はバカ話かもしれないが後から「コロナ特別税」として(もちろん一般企業や一般の方もですが)内部留保が過剰に多い企業や超高額所得者等からゴッソリ徴収する等考えれば良いと思います。
261	流通・商業	30~49人	現在の事業とは別のことで、休業要請を受け、経営できなくなったライブハウスのオーナーから店を買ってほしいと言われていました。高齢で今を乗り切ってもコロナ後の先の見えない状況ではついていけないので、若い者に託したいと考えているようです。店を残すために権利譲渡するのであれば、跡を継ぐ者にも給付金、補助金、助成金などを受けられるようにしていただきたい。
262	流通・商業	30~49人	国難に対して、どの政策が正解だったのかは、結果論でしか語れないと思っています。様々なメニューを検討し、用意していることに対して、この短い期間の中で、作り上げている方々の苦労は計り知れないと感じています。要望も提言もありませんが、我々中小企業が自力で再起できるように頑張るしかないと考えています。
263	流通・商業	30~49人	雇用人数に応じた支援。各助成金申請の簡素化。
264	流通・商業	30~49人	ほとんどの助成金は、貰える貰えないが職種で違いすぎるのであまり公平ではない。
265	流通・商業	30~49人	売上減少に対する救済措置はあるが、問題は利益の減少であって、売り上げ自体は保持或いは増加していても、その為に必要な経費は確実に増加している。実施のところで増収減益、増収だけ赤字転落で倒産に追い込まれる企業もあると考えるので、その点も考慮してほしい。
266	流通・商業	30~49人	高齢者や他の疾患患者に集中して、健康な国民への自粛は早く解除すべき。失業での自殺者を増やさないで欲しい。
267	流通・商業	30~49人	コロナで騒ぎすぎ。0リスクを追いすぎたために経済を犠牲にした。バランスを考えて冷静に科学的に判断してほしい。マスコミも同じく冷静に科学的に報道してほしい。
268	流通・商業	30~49人	良くも悪くもすぐに影響が出る業種と、影響が遅れてくる業種があることを認識していただき、短期的な対策だけではなく影響が出るであろうすべての業種に対して知恵と労力を使って頂きたい。
269	流通・商業	50~99人	本当に中小企業が日本の屋台骨であるというのなら、中小企業の体質強化となる「永久劣後ローン」制度の早期成立を要望したい。
270	流通・商業	50~99人	「新型コロナウイルスの感染抑制環境」と「経済立て直し」の同時対策の同時進行をもっと急ぐべき。
271	流通・商業	50~99人	とにかく余計な事はほしくないで欲しい。
272	流通・商業	100人以上	今はコロナの被害が少しでも収まるように願うだけです。日本人全国民が協力してコロナに立ち向かう時だと思います。戦争もないのに全世界で何千万人の方がなくなっているのは人智では考えられない何かが起こっていると思います国も自治体もあらること考えてやっているとありますのでこれという提言は、何も考えられません
273	流通・商業	100人以上	雇用保険を払っていない、払わなくてもいい組織(会社)に、雇用関連の助成をすることに疑問。もしくはそのような業態制度の見直しが必要と感じる。
274	流通・商業	100人以上	山口義行先生の提唱されてきた中小企業・事業体への永久劣後ローン等の資本注入が、最近になって政府政策の一部ではあるものの取り入れられつつありますが、より適切かつ迅速な対応を実現すべく、同友会としてもより強力に推進していくべきだと思います。

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
275	サービス業	1~4人	テレビでおおるな
276	サービス業	1~4人	緊急に必要なところへ優先的に支援してほしい。感染者減少によるゆるみが出ないようにしてほしい。ワクチン等の早急な対応
277	サービス業	1~4人	書類ありきの制度、もっとIT化を進めるべき。複雑で分かりにくい申請書等の書類の改善。プロセスの迅速化。
278	サービス業	1~4人	先を見越した上で判断をさっさと決めてほしい。その場その場の決定では、振り回される国民が可哀想。補助金等の申請~交付に時間がかかりすぎる上に、マイナンバーカードなんて今やるべき事ではない。マイナンバーカードの件を、申請や交付に回し、早急に交付すべき。先立つものがなければ、何もできない人は多い。
279	サービス業	1~4人	大変な働き方をして頂いていると思います。ありがとうございます。
280	サービス業	1~4人	宿泊業として外出自粛は致命的、ウィルスと共存して行くのを考えて欲しい
281	サービス業	1~4人	結婚式がなくなったり挙げなくなっているのが増えている。式場の対応もそうだが、少子化をすくなくして、生きる楽しみや文化的にもゆたかな国や地域になっていくためにも、新しい生活用西に冠婚葬祭というもくがあるので、それを普及するような事業に取り組んでいくので、支援して欲しい。また、成人式などの来年の式典もやる方向ですめていってほしい。過度の密が集まるのを自粛でなくて、いかに経済や文化が残って発展していく仕組み作りをしていって欲しい。
282	サービス業	1~4人	かなり長く続いた緊急事態宣言も終了したが、簡単に以前のように戻ることは無いし、もう戻らないのかもしれない。しかし、政府の認識は国民のそれとは違うようで事態が終わればV字回復だ！とでも安易なもののように感じる。とにかく出来ることはすべてやってくれこれにつける。ただ政府・自民党・省庁の綱引きがひどい。国民の自粛で頼むよ。
283	サービス業	1~4人	政府がこれほど期待できないとは失望している。
284	サービス業	1~4人	もっと団結をして先進国である自覚と威厳を示してほしいです。
285	サービス業	1~4人	減税措置、もしくは一定期間税金の徴収を免除してほしい
286	サービス業	1~4人	自粛要請の範囲で強制力が乏しい現行法制度でコロナ禍対策をするには限界がある。現状では、事業主の決断で自粛せざるを得ない(事実上の圧力で応じざるを得ない)一方で、そこに対しては強制力はないから補償はしないという理屈が成立する極めて危険な状況にある。強制力をもった休業措置とそれに対する十分な補償を組み合わせにした法整備対応が喫緊の課題と考える。
287	サービス業	1~4人	自粛ばかりではなく、補助、助成などを、スピーディーにやって頂きたい。
288	サービス業	1~4人	助成金等の手続きを簡素化してほしい。一旦誰でも貸付け等できるようにしていただきたい。条件にはまらない場合があり、弊社は助成金の手続きすら不可能でした。
289	サービス業	1~4人	法人税、地方消費税などの免除等、また、社会保険料等の免除及び緩和の実施
290	サービス業	1~4人	小規模事業者への資本制融資を制度化してほしい。今、資金不足で苦しんでいるので、素早い対応を求めたい。
291	サービス業	1~4人	人命第一の政策を期待します。
292	サービス業	1~4人	2020年3月創業の私は、持続化給付金の対象外になっています。昨年との比較がないとできないが理由になっていますが、別の方法(従業員のこの給料等)などで比較する方法はあると思うのですが、2020年創業の人にも支援してもらえる策をだしてほしい
293	サービス業	1~4人	何に關しても対処が遅すぎる、もっとスムーズに早く対処してもらったら、倒産した会社も少しは救えたと思う。
294	サービス業	1~4人	迅速な対応が必要だと思います。
295	サービス業	1~4人	いろいろ案件は出ていますがすべてにおいて遅く、企業も学生も子供も専業主婦も国民みんな我慢の限界が来ると思います。国も地方もある業種に絞った給付や補助が見られます。もともと補助がある低所得者に優遇して中間層が税金も払い補助もなく苦しんでいます。生活保護でも本当に働けない人は助けていのですが、近所でも生活保護をもらい普通に生活している40代の人もあります。毎日昼まで寝て漫画喫茶行ってたりパチンコに行ったり、こんな人にも給付や補助がされることが許されている現状です。家賃も医療費も私たちの税金から払っていてコロナでも収入は変わらない人に給付はおかしいです。
296	サービス業	1~4人	困っている人に対する支援は当然と思うが、日銀などが実施している株式市場への介入は株価が暴落しようが、やめるべきだ。
297	サービス業	1~4人	中小企業に対しての永久劣後ローンを確保してほしい。これまで、たたくんの納税をしてくれているのだから、困ったときに助けてほしい。救ってほしい。
298	サービス業	1~4人	とにかく早く
299	サービス業	1~4人	もっと迅速に補助金助成金の対応をしていただきたい。実施内容を決定しないまま、記者会見で発表するのはやめていただきたい。雇用調整助成金の上限額アップにしても、総理が15000円にするといひながら、実際いつから？、遡るの？すでに申請した分はどうなる？等等、未決定のことが多すぎる。
300	サービス業	1~4人	助成金や補助金などの急速な対応。
301	サービス業	1~4人	とにかく何もかも対応が遅すぎる！こんなに自国が頼りないと思ったのは初めてだが残念！これほど他国との差が見えたのは良かったがガッカリ！
302	サービス業	1~4人	感染症対策をしながら、経済をまわしていく、新しい生活様式について、より理解を深めていきたい。
303	サービス業	1~4人	マイナンバーは一体なんなんだ？こんな時こそ迅速、円滑に対応出来るための制度ではないのか？今使わなかったら、いつ使うの？意味のない無駄な制度なのでは？
304	サービス業	1~4人	コロナ第一波については時間的余裕もなく施策に不公平感があるのは仕方がないと思う一方で、第二波を想定した場合、例えば休業要請など、より実態や統計をもとにした業種の細分化を行ってほしい。細分化により営業が可能になる会社も増え、補償もその分厚くできるのではないかと想像する。
305	サービス業	1~4人	融資、補助金等の申請を出来るだけシンプルに、そして入金早くないかと緊急時に間に合わない
306	サービス業	1~4人	持続化給付金の電話窓口の充実。何十回電話してもつながらないのは困る。緊急支援の際の申込の簡素化をもっとしてほしい。
307	サービス業	1~4人	すべてが遅い。経済回復策を早急に示してほしい。
308	サービス業	1~4人	他の国へ寄付金をあげたり、国際交流の前に自国の国民の事を考えてほしい
309	サービス業	1~4人	経営者の思考を持った議員で議論すべき
310	サービス業	1~4人	もっと柔軟に対応し、税金を無駄に使わず給付金を増やして欲しい。
311	サービス業	1~4人	論議の乏しい感情論に振り回されている。救済策が度を超過している。「あたりまえ」ラインがぐらぐら。一方で救済すべき所にパワーが行っていない。マスク配布など、パフォーマンスをやめさせる識者がいない。
312	サービス業	1~4人	組織の長を務める人は、稲盛氏の説く「私心なかりしか」を常に実行できる人でなくてはならないと考えます。責任を取るつもりのない「逃げ」「自己保身」「自己の利益」のみを重視している国民に映る人が長である状況では組織(国)を良くすることはできないと思います。「誠実」「責任」を子どもたちに示せる国や自治体であってほしいと願います。
313	サービス業	1~4人	早く早い対応をお願いします。本当に現場で何が必要かしっかりと見極めてください。
314	サービス業	1~4人	リーダーシップとスピード感を今以上に意識して対応して頂きたい。こんな時期だからこそ杓子定規なルールも抑えて頂きたい。
315	サービス業	1~4人	大前提として、個人向け施策を打つのは早く、事後の調整は所得税など各種税金で行ってほしい。年金受給者や生活保護受給者、収入が変わらない人、高所得者に対しては、追加課税(または給付額調整)を検討してほしい。十分かどうかは議論があるものの資金対策はある程度提示されている。ただ、緊急資金対策として借入を起したのち、多くの企業が返済困難になることは目に見えている。企業規模に応じた給付型支援の拡大と、貸付型金融支援についての永久劣後ローン化の議論を加速させてほしい。また、事業承継問題など従来からある問題に加えて、今回のコロナショックで市場、労働の価値観が大きく変わり、企業数の減少が加速する。特にマイナスの影響が大きい業種についてはコロナを経験した企業と、コロナ後の新規参入企業との資金優位性が大きく異なり、特に中小企業は同じ土俵で戦うことが難しくなる。雇用を維持し事業を継続している企業への事業変革への補助金を、従来の拡充だけでなくどんどん新施策として打っていくべき。さらに、世間での回復への機運が高まるであろう年末、年度末にかけて、終息度合いと見比べながら市場の刺激策を切れ目なく続けてほしい。
316	サービス業	1~4人	もっとオンライン化して欲しい。選挙も免許更新も外に出なくてもいいようにして欲しい。コロナウィルスの流行などが来た時に人混みに出かけさせる行政はあまりに理不尽。技術的には可能な事なので早急にやって欲しい。
317	サービス業	1~4人	いろんな対策を国会で容弁しておられるが、いかにせん対応が遅い。後手後手で取ってつけたような対策も散見される。我々のような事業主は、一日一日を乗り越えるので精いっぱい。もっと迅速な対応と、手厚い保障をお願いしたい。
318	サービス業	1~4人	もっと現金を出せ。
319	サービス業	1~4人	当社のような小さな個人事業主が活用できる支援がない。実態を調査した上で、もれなく支援が行き届くようにしていただきたい。
320	サービス業	1~4人	対策や対応が遅すぎる話の内容が2展3展する事に最優先項目が遅れていく。内容不透明(マスク配布などがいい例ですね)
321	サービス業	1~4人	売上が半減しないと給付金申請できないは反対です。たとえ10%や20%でも売り上げが減少するということは利益が減り会社の運営、存続が危機に陥る。テレワークの推奨はとっても良い事だが「自宅に居れば家事ができる」とお客様からサービスの要望が減る。今後このようなお客様が増えると思うのでとても心配
322	サービス業	1~4人	とにかくメディアがあおるのはやめてほしい。地球とともに生きる人間として、発展という価値観のみに縛られるのではなく、自然の脅威とともに歩む新たな価値観をみんなが持っていきつなげられればと思っている。
323	サービス業	1~4人	すみやかな入金
324	サービス業	1~4人	新型コロナ、未曾有の危機的状況、未経験の中、色々意見はありますが、よくやってくれていると思います。まだまだ継続中ですが、経験もワクチンもない中、見直すことは見直し、臨機応変に柔軟に対応していけばよいと思います。反省はあとで、今後の対応策に反映すればよい。反対と足を引っ張ることしかできないマスコミなどは無視して、しっかりと国民と同じ方向をみて対応していただきたい。
325	サービス業	1~4人	学校が休校になったことにより、自宅で子どもを見るため仕事を休む職員にも100%支払われることに、不公平感がある。(対象外の職員にとって)

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
326	サービス業	1~4人	お金の給付もありたいが、納税者からしたら税金の免除も資金繰り改善には良いと思う。行政書士という仕事柄、役所窓口へ申請によく行くのだが、これを機に電子申請、自治体と国同士の情報共有、印鑑、証紙、印紙での支払いなど業務効率化を求めたい。あまりに無駄が多すぎる。
327	サービス業	1~4人	政治とは独立した形で、感染対策を全国規模で行えるような専門家に国家権限を付与する形の組織づくり（医療やテクノロジー等の資源を最大限に駆使できる、国家の公衆衛生方針を決められる組織）
328	サービス業	1~4人	ここまでの事態になるのは初めてのことで、対応が各自治体によってまちまちでありもう少し分かりやすい給付や補助金の説明をしてほしい。
329	サービス業	1~4人	今回のコロナで国債の発行頼りになったので、今後の国の制作の動向に注目せざるを得ない。
330	サービス業	1~4人	申請は全てネットでできるようにしてほしい。
331	サービス業	1~4人	支援策、非常に助かっております。ありがとうございます。
332	サービス業	1~4人	困っている内容の精査をきっちり行なって制度への反映をお願いします。
333	サービス業	1~4人	どの制度も「前年比」「前々年比」が基準となることが多いことに違和感を感じました。弊社は昨年4月と今年2月に拠点を増やしたので、従業員数や固定費が前年の倍になっています。なのに、単純に前年比とされた場合、コロナの影響があっても拠点が2つも増えているので売上は前年比よりいいに決まっています。企業は成長するものです。前年と比較できる企業のみを守るはおかしいと思います。成長している企業の守り方を考えて頂きたいです。
334	サービス業	1~4人	大変な状況の中、いつも一生懸命に尽力いただき感謝いたします。いつもありがとうございます。引き続き我々中小企業が倒産せずに、少しでも多くの会社、社員の生活を守っていくためにも引き続きよろしく願いいたします！
335	サービス業	1~4人	開業したての人に対してもう少しわかりやすい支援が欲しい。
336	サービス業	1~4人	金利の保証を3年ではなく5年にして欲しい。
337	サービス業	1~4人	今年開業でも持続化給付金を支給してほしいです
338	サービス業	1~4人	「新型コロナウイルスの感染拡大を受け、政府・与党は労働者が直接、休業手当を受け取れる新たな給付金制度を創設する方向で検討（5/14現在）」これやめてください。大借金をして必死に雇用を維持し、法律通り休業手当を払っている会社が報われません。もし国が社員に直接払うなら、あくまでも肩代わりとし、その負担を後で会社に請求してください。
339	サービス業	1~4人	消費税を5%以下にする。
340	サービス業	1~4人	倒産寸前のような会社にもコロナ対策として、融資を実行しているのは、中止してほしい。
341	サービス業	1~4人	とにかく対応が遅い。自治体の支援策の業務を受託している。
342	サービス業	1~4人	この様な緊急事態時にこそ中小零細企業に対してもっと迅速に支援等に対応して頂きたいと思えます。もちろん個人に対しての給付金制度等にも同じ事が言えますけど、一番支えて欲しい時に、支援は致しますと何度もメディア等で聞いてはいても実質手元には未だ給付金は届いていない状況なので、（申請などは申請開始日に直ぐ申請していても）
343	サービス業	1~4人	給付金や助成金など、手続の簡素化と、人員等の増加。
344	サービス業	1~4人	自衛でなく適切な補償を行うこと
345	サービス業	1~4人	強制的に休業指示すべき。これに合わせて、ドイツ、フランス、イギリスのように手厚い休業補償すべき。日本のように、休業「要請」なら、休業は「任意」で、経営者の自主判断となってしまうはずである。
346	サービス業	1~4人	今後の国や自治体の財政が不安
347	サービス業	1~4人	現状の政府対応は良いと思います。（特に緊急融資対応や雇調金の対応など）もう少しスピード感を出す為に給付金や融資、助成金などの罰則規定の強化が不正受給を防止する手立てだと感じます。（例えば雇調金の不正受給の場合は全額返還に加えて同額の罰金を科すなど）・PCR検査の実施を早く進めてほしい。
348	サービス業	1~4人	社会保険料・消費税の支払いを半年ストップ
349	サービス業	1~4人	自衛要請に対する出口戦略・設計
350	サービス業	1~4人	支援等の対応が遅い、わかりにくい。支援の窓口が多すぎる。
351	サービス業	1~4人	大村知事更迭
352	サービス業	1~4人	店舗の家賃保証をもっと話し合ってもらいたい。補助金、助成金などの手続きの用紙をもっと簡略化して欲しい。
353	サービス業	1~4人	労働者は休みをもらって、給与は補償してもらって呑気な人がたくさんいる一方で、経営者は借金は増えるは、資金繰り・会社の存続のため寝られない日々を過ごしている。会社は稼働していないので『働かざる者食うべからず』労働者は稼働してなくても『食わせず』に疑問を持つこともあります。痛み分けの制度があるといいと思います。・とにかく、『今を支える』ということ、以前ではありえない施策が大量に打ち出されているのは有難い。今を乗り越えたのち、今以上に働いて納税していかないといい。震災のあとの復興〇〇みたいな税の比ではない重い負担は覚悟している。今回、1人1人10万かけるのだから、1人10万は最低徴収するような制度もあり。公平公正なものを期待しています。・会社で感染したら労災になるのでしょうか？その際の安全衛生という観点で、企業の義務・責任を問うガイドラインもこの後出てくるのでしょうか？
354	サービス業	1~4人	身内や官僚の良ようにされるのではなく、もっと民間からいい意見をいっぱい取り入れてほしい。個人的には藤井聡氏、三橋貴明氏、武田邦彦氏あたりが好きですが、良い提言をしている人はいっぱいいます。
355	サービス業	1~4人	対応をスピード感をもって実施してほしい。
356	サービス業	1~4人	とにかく施策施行のスピード感が大事！
357	サービス業	1~4人	色々と考えて頂けるのでありがたい。
358	サービス業	1~4人	事業計画に基づく必要経費の7カ月～1年分を助成金としてほしい
359	サービス業	1~4人	持続化給付金については、救済措置として良いと思う。ただし、売上高判定のみであること、本年に独立・設立した事業者を対象にしていないことについては改善の余地があると思う。総じて給付を始めとした経済対策、マスクなどの対策についてもスピード感を持ってという割にスピード感が無い印象がある。会社経営は一日一日で変化するため、事業者の観点から更なるスピードアップを望む。
360	サービス業	1~4人	コロナの影響を受ける業種の選定を詳細にし、税金の使いどころに注意してほしい。話を聞いている限り、「帳簿上、今月だけ売り上げを50%以下にし、給付金をもらおう」といった事業者が多すぎるように思う。それでは本当に困窮している事業者の救済にはならないと思う。
361	サービス業	1~4人	とにかく対応策、処理が遅い。現場の知識不足
362	サービス業	1~4人	社会に対する責任を取らない（取れない）政治家をとっとと政界から追い出すこと。怒りしかない！
363	サービス業	1~4人	補填を継続的に。
364	サービス業	1~4人	厳しい会社もそうで無い会社も平等に支援したらどうか？自己防衛の対策してきた会社はそれまでに別途対策してきているからこの大変な時に安定経営をしているのだと思います。借入していたらウチも大変でしたが、借入していないから今があるのです。国や自治体に対して頼る事はありません。自分達に出来る事をいかにやるか。どんな状況においてもそういう考え方を生かして生きていく事が一番大事と考えます。政府や国に対して、自分達が貢献できることを常に考えております。
365	サービス業	1~4人	緊急な事は、何事も迅速に対応して欲しい。
366	サービス業	5~9人	持続化給付金の追加、消費税や法人税の免除、社会保険料の免除。
367	サービス業	5~9人	大阪のようなわかりやすい発信をしてもらいたい。
368	サービス業	5~9人	お金…消費税・固定資産税・自動車税の支払いは待たなしで、支払い要求が来るので、せめて（県・市・町の）委託仕事分の入金はお願したい。担当の決済が早いと20日サイトで支払い頂けるが、担当者の気分により30日サイトにされる。マスク…弊社は環境の業務を行うので、行政からマスクの支給（販売）があるが、市販の方が安い！さらに購入出来る枚数も制限があり、話にならない…特に不織布のマスクはもと1枚¥5～¥6程度である。現在の1枚¥30～¥50のマスクが流通しており、その単価がスタンダードになりつつあるのが便乗値上げ的で不服です。不織布マスクの原料単価も下がっているのに異常な価格に不思議な思いです。劣後ローン…地域にとって必要な企業以外の適応は難しいそうです。（その企業が無くると地域が成り立たない場合）政府が劣後ローン制度の適応をフレキシブルに考えてくれた時点で中小企業の先行きは明るくなるかと思えます。
369	サービス業	5~9人	コロナによる感染で命を落とす危険が減って行ったとしても、失業や失業により命を落とす人も少なくないと感じる。一時的な給付金も大事ではあるが、夢や希望がもてる国づくりを抜本的に考えて頂きたい。感染第二波も怖い、勝ち組・負け組が分かれすぎると、治安崩壊や国力低下に繋がる。ウイルス感染だけに目を向けずに、景気回復に注力して頂きたい。『日経平均株価が上がることが好景気である』と言わんばかりの景気対策は考え直して頂きたい。
370	サービス業	5~9人	自治体は頑張っているとします。ムラはありますが。政府が主導できないのは、法整備（主に戦争防止）として、政府に力を持たせないようにしているので、こういう時は弱さを露呈する。なので生活も経営も政府に頼りきらない事であると再認識して国民レベルで努力できるのが日本の強みと思う。税金をもらって事業をしている身としては、この有事でも手厚くして頂いてる事に感謝しかない。戦争賛成論者ではないが、このタイミングで大型の自然災害が起こると侵略されるのが怖い。政府に要望するのであれば、有事（コロナ）×災害×有事（侵略）に備えた、最低限の自衛意識は保って欲しい。それだけです。
371	サービス業	5~9人	緊急事態なら、報道規制する。マスクの無駄な不安煽りが一番邪魔。
372	サービス業	5~9人	給付金がいつ払われるかわからない状態で消費税の予定納税、社会保険料の請求はくる。猶予しても良いのではないかと。また、大手クライアントからの支払が、未だに手形やファクタリングで現金化できるまでに100日以上かかる。このような制度を法律で無くしてしまう。
373	サービス業	5~9人	自衛だけでは解決しないように思うのと今後の海外の人の往來を解除するのをお早く決めてほしい
374	サービス業	5~9人	劣後ローンは中小企業にこそ適用するべきである。
375	サービス業	5~9人	自社の事でいえば、国からの報酬で成り立っている事業なので、コロナの影響が報酬に影響しない（例年通りの受け取りになる）ように、特例措置を講じて欲しい。
376	サービス業	5~9人	

NO	業種	正社員数	国や自治体に対する要望や提言
377	サービス業	5~9人	こんなアンケートで要請や困り事をして何も意味がないと思う。とりあえず、困っている会社が殆どの状況だと思えます。同友会として もっと国を動かす努力をしてください。情報を流すだけでなく、ちゃんと動いてください！ 大変な時にどーでもいこんなアンケートにイライラします。
378	サービス業	5~9人	支援金等のすばやい支給対応
379	サービス業	5~9人	スポーツ行事など目標を持って頑張った学生に希望を。また進学、就職に対するサポートを
380	サービス業	5~9人	融資を無保証にしてほしい
381	サービス業	5~9人	できないことはできないと断言すべき。
382	サービス業	5~9人	すべての対策が遅い。
383	サービス業	5~9人	社労士とか税理士に頼まないと使えない制度をどうにかしてほしい補助金などが出てもまず手数料を引かれる制度は本当に有益なのか
384	サービス業	5~9人	あてにしない
385	サービス業	5~9人	給付金とか助成金とか受けるにあたり、わかりやすく、簡単な手続きにしてほしい
386	サービス業	5~9人	コロナ対策に端を発して今の政府や自治体のもろさが浮き彫りになったと思う。結論、年貢を納めていた士農工商の時代から変わっていない国と感じる今日この頃です。
387	サービス業	5~9人	特定の、影響が集中して起こる業種には特に大きな支援を望みます。正直あまり影響のでない業種もあつたり、逆に特需があつたりすることもありますので、どの業種も一律というような対策ではなく選択的な支援が必要なのではないかと思います。
388	サービス業	5~9人	本当に大事なことを考えてほしい
389	サービス業	5~9人	スピード「感」ではなくスピードを持って助成金等の対応をして欲しい。
390	サービス業	10~19人	昨年の標準報酬月額を見直して厚生年金額を下げたい。
391	サービス業	10~19人	消費税凍結。事業所と家庭への迅速な資金援助。
392	サービス業	10~19人	企業、個人に対する税金の徴収が通年どおりなのはいいか？がな。給付金やマスクの支給は当然ありたいし必要なものだが支出を減らすということにも同時に目を向けてほしい。
393	サービス業	10~19人	売上減少した企業だけでなく、コストアップしつつ売り上げが変わらない企業へも支援策がほしかった
394	サービス業	10~19人	医療機関・医療従事者だけでなく、介護や保育等の現場でも衛生資材の確保は感染拡大・予防の観点から見てもとても重要ですが、布マスクが教数送られてきただけで消毒薬は買えない（買ったとしても価格は高騰）衛生資材は入手困難な状況下で従業員を日々働かせなければなりません。本当に優先的に正当な価格で調達ができるようにしてほしいです。職業的な使命感で従業員は出勤してくれていますが、保育園・学校では自粛してほしいと言われ、学校は送り迎えをしなくてはいけない状況で働けなくなっている育児世代が多くなります。止めてはいけない職業だけでも配慮いただきたい。
395	サービス業	10~19人	過度の自粛要請
396	サービス業	10~19人	政府の政策で経済を止めたので、お金は早く配る、なんでもいから早く。審査不要。基準より払い過ぎていたら後へ返金徴収すれば良い。（自治体ではダブルチェックなど人手と時間をかけているようですが、全く不要。1年後にゆっくりチェックスレば良い）
397	サービス業	10~19人	給付などの施策はありがたいのですが、複雑で遅い。
398	サービス業	10~19人	各種申請の手続きをより簡便なものにしたい。
399	サービス業	10~19人	各種助成金の申請手続きを簡略化してほしい。
400	サービス業	10~19人	中小企業に対するの劣後ローンなど支援策を入れていただきたい。
401	サービス業	10~19人	助成金や補助金の申込みのルールを簡潔にしたい。
402	サービス業	10~19人	今回の日本政府の対応やアメリカ、中国など他国の対応を見て、改めて自分だけ（自国だけ）よければいいのか？自分の保身のための対応、発言に失望しています。日本で言えばトップとその周辺が貴族と言われてもおかしくないくらいに一般人の感覚からかけ離れた立場や環境にいる。子供のいない総理に子供を抱える家庭の何を分かっているのか、シングルマザーなど生活困難者が今どれだけの数なのか（この数年で増えたのか）、麻生さんのあの上から発言は国民を馬鹿にしているのか？野党も揚げ足取りをしている場合ではないと思うのに、この緊急事態下においても今までと同じようなことを繰り返している。自分の為に。政治家は今こそ変わってもらわなければ。は与野党団結して感染以外の死者を出さない、早急な治療薬やワクチン開発で国民に安心を与える、第2波以降への備えと環境の整備、経済の立て直しのために議論を深めて具体的な有効策を出してもらいたいです。IT環境も日本は世界に遅れを取っていることが明らかで、やらなくてはならないことは山ほどあると感じます。検察人事や9月入学は今やる必要がどこまでありますか？
403	サービス業	10~19人	コロナによる業績不振事業者（業種問わず）に対する資金的支援のさらなる充実
404	サービス業	10~19人	①給付金をはじめ、もっとスピード感を持って仕事をしたい。 ②コロナウイルスの問題で、日本の制度の脆弱さが浮き彫りとなりました。緊急事態に、内閣（総理大臣）にもっと権限を持たせたほうが良いと思います。今回、何もできない日本国のトップを見て諸外国と比べ、恥ずかしくなりました。 ③国は、地方自治体と比べ危機感及びスピード感がない事が良く分かりました。テレビを見ても自治体のトップが国が早く方針を打ち出さないため、自治体のトップが先に独自の方針を打ち出す場面が見られました。
405	サービス業	20~29人	とにかく、倒産を減らすように、中規模企業に対する、支援・資金援助を充実させてほしい。
406	サービス業	20~29人	軽減税率廃止して欲しい。こんな省力化しなくてはならない時期にやってくれん。財政困難の国が心配。今回の緊急財政出動、ばらまき融資の保証業務、古くなったインフラ再整備、国債地方債の償還、コロナ後の世界では増税は必須だと思う。コロナ対策は万民に、なら回収も広く万民から。消費税は10%、20%ばつと見て暗算できる分かりやすい数字にして欲しい。
407	サービス業	20~29人	国や自治体なんてしよせんこんなものと思っているが、今回の失敗を教訓に同じことが発生した時には、速やかに対応できるようになってもらいたい。何をその時すべきであったか、今後しっかりと事態の検証をして欲しい。
408	サービス業	20~29人	横の連携不足や、ITリテラシーの不足は今に始まったことでは有りませんが、その調整出来るのは政治だけでしょう。制度ばかりふえて行政マンは大変だと思います。マイナンバー&給付金騒動から学び、課題を中心に横の連携を作してほしいと強く願います。念を押ししたいですが、それは政治家の仕事です。
409	サービス業	30~49人	国も自治体もですが、小さい企業への対してのものは今回の対策は手厚いと思うのですが、ある程度の規模で多店舗展開していて、雇用を多く抱えている所には全然使えないのが現実です。ある程度規模に合わせて政策にしていきたいと思っています。休業要請の金額も1店舗と50店舗と同じ金額、持続給付金、2次予算の家賃負担も上限が50万では正直厳しいの一点張りです
410	サービス業	30~49人	タイムリーな対策実施をお願いしたい。
411	サービス業	30~49人	税金や社保など雇用を守ってほしいと国や自治体と言うなら先延ばしでなくコロナ期間中は免税しろ
412	サービス業	30~49人	福祉サービスで、まず社会福祉協議会を中心にフォロー体制を整えていくのではなく、まずはサービスをしっかり見定めようとして、どのサービスが一番リソースがあるのか、それを踏まえた上でフォローしてほしい。
413	サービス業	50~99人	憲法問題や法律問題にすり替えるのではなく、現行法で十分対応が可能なのであるから、緊急時の対応策を日ごろから検討して実施できるようにしてもらわないと天災の多い日本では不安が大きすぎる。政府が頼りにならないなら、自分たちで対応するしかないが、それなら税金を返してほしい。
414	サービス業	50~99人	とにかく後手後手、国民の生命を守る本質がなくなっている。公衆衛生、医学の面を大幅にコストカットしたツケが最悪の形で出た。猛省すべきであり、新自由経済論理の弱点的ツケを国民にまわした結果でもある。自国の必要な産業技術売り飛ばし続けた結果が今のお寒い日本経済の状況であると認識して転換を進めるべき。医学、衛生学、科学が発展しているとはいえ国や学者が、自ら未知のウイルス等と言って処置や対策が出来ないのが残念で仕方がなかった。これからもあまり希望が持てない。医療従事者、関連の従事者の献身的な努力に支えられたのだが、政治の幼稚化・腐敗は永遠に続く
415	サービス業	50~99人	全体的に対応が遅く、処理が複雑。アベノマスクなどの無駄な施策が多い
416	サービス業	50~99人	助成金や補助金をもっと簡単に申請できるようにしてほしい。
417	サービス業	100人以上	公務員の賞与とは一体何なのかを真剣に議論してほしいです。（民間企業は業績悪化が深刻になれば賞与ゼロとなります。国も自治体もコロナ対策だけで莫大な費用をかけることになりませんが、結局その源は法人と国民が納める税金です。今の状況であれば、民間企業と同じように、給与カットは最終手段としておき、それよりも賞与ゼロとすべきではないかと思えます。そもそも安定していて労務面でも守られていて、収益をあげることを目標とされない公僕である公務員に賞与があること自体がおかしいとコロナ以前からずっと疑問に感じていました。最終的には現在打ち出されている施策による支援金や給付金といった支出はすべて私たちの税金に跳ね返ってくるわけなので・・・）
418	サービス業	100人以上	政府の対応が遅い事が一番の問題。また、新型コロナウイルスに関する情報も必要以上に危険なイメージを与えているように感じる。

Q25. 企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
1	建設業	1~4人	給付金などの理解。
2	建設業	1~4人	資金調達、それがないで！社員を守るために多額の最近を得ること。社員は休んでも60パーセントの資金を払う企業もいます。経営側は確かに努力してますが、社員は安定した給料だからこそ、多少安くても納得してる。仕事がないから、下げるでは、彼らも生活できないのでは？自社は少ない社員ですけど、社長の給料なしでも、100パーセントです。
3	建設業	1~4人	アフターコロナに向けての社内整備、準備、コロナの融資
4	建設業	1~4人	情報共有
5	建設業	1~4人	自社を活かした 目標設定と実行。
6	建設業	1~4人	全員での営業、事務員、職人問わず自身のできる事での営業活動。新商品の開発。このような状況下な時ほど、環境や技術、条件等が大きく変化するので今こそ新規にチャレンジをするときと考えている。原価の引き下げ。今までのあたりまえな状況をもう一度洗い直し更に原価を下げる要因を見つける。高い生産性を維持する。なるべく設備投資を避け生産性見直す。良好な人間関係を築く。こういう状況下こそ人間関係がアナログ面がいきでくる。
7	建設業	1~4人	融資を受けて、会社に体力をつける。
8	建設業	1~4人	社員一丸となる、新規の取引先を探す、付加価値の増加
9	建設業	1~4人	資金の調達、新規取引先を増やし、それに伴い人員を増やす
10	建設業	1~4人	お金を借りた
11	建設業	1~4人	今回のコロナ対策がきっかけで南海トラフを想定したBCPの作成に取り組みました。あらためてインフラに係ることの重要性を感じ、持続可能な事業を考えるにあたってヒントになりました。また、ITの導入の重要性を肌で感じる事ができ、今後の設備投資にも大きく影響することとなりました。
12	建設業	1~4人	変化対応型とは言われますが、まさに今、変えるべきでは、と考えています。改めて自社で何が出来るのか、何をやっていくのか？を社内検討している段階です。
13	建設業	1~4人	融資、人件費、経費の削減。設備投資ストップ。新規事業への展開。
14	建設業	1~4人	コロナが存在する事が常識となっていくであろう世の中に対して、今後どんな商材があるか模索中です。守りに入らずに攻める姿勢の経営を考えています。
15	建設業	1~4人	資格取得と新規事業について考えています
16	建設業	1~4人	資金の借り入れをしました、同じ業種なかで自社でできることはないか、従業員と相談しながら進めたいと思います。
17	建設業	1~4人	経営戦略の転換と人材育成
18	建設業	1~4人	ピンチはチャンス。人材の確保、理念、存在意義の見直し
19	建設業	1~4人	アフターコロナを見据えて、新たな商材や、サービスを考えていくこと。今までの業界の垣根や、常識などを全てとっばらって一から考え直していきたい。
20	建設業	1~4人	金融機関への借入。ウェブでの集客。
21	建設業	1~4人	特にありません。日々指針を実現すべく経営に努めるのみ。
22	建設業	1~4人	やれる仕事をやるのみ
23	建設業	1~4人	コロナウイルス感染拡大の影響が及ばないように、不要不急の外出は避けること。現場での職人さんの健康管理に注意。社内外での手洗いの励行。消毒の徹底。マスクの着用など。
24	建設業	1~4人	政府の公助はあてにならない、自社の危機は自分たちで乗り越えないといけないと絶望感を感じています。だからこそ、同業会という同じ境遇にいる他の経営者の方々の気遣いや知恵アドバイス等有難く感じています。本業以外の事業収入を得られるよう、外部環境に左右されず企業体質を整えるために、新規事業に取り組み中です。
25	建設業	1~4人	コンサルタントを入れました。
26	建設業	1~4人	追加融資。付加価値の見直し
27	建設業	1~4人	極端に慌てず平常通り。
28	建設業	1~4人	気持ちがコロナに負けないようにすること。未来に希望を持つ事
29	建設業	1~4人	改めて考えていかなければいけない時だと思いました。これを機会に企業イメージ向上・顧客確保等を改めて見直していきたい。
30	建設業	1~4人	新規取引先の開拓。
31	建設業	1~4人	6月中を目標としている新会社の設立による事業展開によっての需要拡大を目指す。
32	建設業	1~4人	金融機関へ運転資金の借り入れ。営業、広報活動。
33	建設業	5~9人	若手の採用。コロナ関連の事業への参入
34	建設業	5~9人	銀行融資、人材育成(技術、振る舞い、生活面など)
35	建設業	5~9人	事業の(仕事の)見直しが必要と考える。
36	建設業	5~9人	事業形態や新規事業への取り組みは難しいため、新規顧客の獲得が急務です。ただ、大手の採用控へのこの時期をチャンスと捉え、新規採用を何とかしたいと思っています。昨年より働き方改革に向けて、就業規則の見直し、助成金の申請、ファミリーフレンドリー企業・あいちWISHなどの取得に取り組んできましたので、結果を出したいと思っています。
37	建設業	5~9人	受けられる支援策を探すのも大切なことですが、こんな時期だからこそ、経営者として何が出来るのかが考えアクションする前向きな姿勢が何よりも大切である
38	建設業	5~9人	昨年以上に積極的に営業特に広告宣伝費使い費めていきたいと思ます
39	建設業	5~9人	確かに一社一社の仕事は減っているが愛知需要の2%しかやっていない弊社が動すればまだまだ客数は増やせる時代や環境のせいにはせず、会社を成長させます。
40	建設業	5~9人	各金融機関での借り入れ
41	建設業	5~9人	セーフティネット・金融公庫などの借り入れで手元資金をできるだけ増やす事。
42	建設業	5~9人	借り入れを実施した
43	建設業	5~9人	なごころ、2年先まで持ちこたえられるだけの資金調達。「悲観的に準備し、楽観的に対応する」のみです。
44	建設業	5~9人	WEBに対応すべく新商品の開発
45	建設業	5~9人	忍耐
46	建設業	5~9人	厳しい経営環境の渦中ではありますが、経済活動を止めないという意味で、社員さんと、協力会社への見舞金を検討しています。
47	建設業	5~9人	苦しい時だが求人しよう動いている。
48	建設業	5~9人	まずはコロナに感染しないように、社員(その家族も含め)・下請業者も含めて、マスク・アルコール消毒液支給した。何週間もかかって届いた非接触型体温計で、社員の検温を毎朝実行・毎休憩前後に手洗いや消毒を実施。3密にならないように指示・掲示し、徹底させた。
49	建設業	5~9人	今は細かい仕事をたくさんやって繋いでいる。この時だからこそ、企業としての土台を作ることが出来ると思うので、指針の見直しや無駄の排除、借り入れの見直しなどをしている。
50	建設業	5~9人	販売品数を増やし、顧客の求める事や物の提供に対し、スピード重視に徹している。
51	建設業	5~9人	社員の健康を第一に考えて、労働時間や休暇などをフレキシブルにしようとしたが浸透しなかった。
52	建設業	5~9人	情報の迅速な収集。他業種とのコミュニケーションをはかり、色々な情報を交換しています。
53	建設業	5~9人	資金繰り強化。新規顧客の獲得。
54	建設業	5~9人	ITの活用を模索していきたい。具体的にはまだ特にない。
55	建設業	5~9人	運転資金の長期借入。雇用調整助成金を今後活用していく
56	建設業	5~9人	存続のためには解雇も止む無しとは考えています。
57	建設業	5~9人	小規模事業者持続化補助金を利用して、看板の設置やパンフレットを作成し販路拡大を行う計画です。
58	建設業	5~9人	固定費の見直しと8月、9月にコロナによる緊急事態宣言による経済が廻っていない影響が懸念させられるので 購入の際は本当に必要なのでしっかり精査し無駄な出費を抑える。
59	建設業	5~9人	人事、人材育成
60	建設業	10~19人	コロナの影響で外注加工費削減の見直しと同時に自社生産性を上げる取り組みと販費削減の取り組みを急ぎ実行中です。
61	建設業	10~19人	少しでも経費を抑えるために作業の効率化、最適な人員配置による無駄を省く
62	建設業	10~19人	新たな経営戦略の構築に取り組んでいる。まだ始めたばかりだが、アフターコロナに向けて準備し行きたい。
63	建設業	10~19人	与えられた仕事は確実にこなす予定にあげられている仕事は極力早く取り掛かる
64	建設業	10~19人	新規事業を考えていかなければいけない
65	建設業	10~19人	新規開拓。公共工事入札への積極参加
66	建設業	10~19人	アフターコロナ後の差別化を測るための新商品開発を行っている。
67	建設業	10~19人	とにかく、新型コロナウイルスにならないこと。持ち込まないこと。余分なお金を使わない。静かにコロナが収束することを祈っています。収束したら、頑張ってきた仕事を再開すること。今は我慢の時期です。下手に動けない。終息後のことをよく考えて、まとめておく。
68	建設業	10~19人	融資を受けて手元資金を厚くしました。
69	建設業	10~19人	下請けの手が空かないよう仕事を増やし、仕事の幅を増やすように行動している。自社の設備環境の改善中。
70	建設業	10~19人	資金調達
71	建設業	10~19人	雇用を守ること。情報収集して仕事をもらえるようにすること。
72	建設業	10~19人	社内で指針発表の準備を時間をかけて行う時間が出来た
73	建設業	10~19人	オンラインの商談に対応できるようにすること。ちゃんとしたアナウンス、PRをする。
74	建設業	10~19人	ともかく、しぶとく生きていくことを考えている。さらに精神的に強くならなければならぬ。社員や周辺に希望を与えるためには我々が、沈んでいてはならないし、仕事はなるべく変わらず継続していくようにしている。変わらないことが大事。
75	建設業	20~29人	自社内のコロナ対策と販路拡大
76	建設業	20~29人	辛い業種的に影響が少ないので、この時期に人材確保に動いてる。運転資金も手当てした。
77	建設業	20~29人	仕事の確保(売上維持)、社員教育
78	建設業	30~49人	①融資②事業計画のリスク③未来への投資(補助金等の活用)
79	建設業	30~49人	我が社はBtoBで家電工事や住宅設備工事の下請け企業です。取引先は家電量販店、ネット販売、通販、リフォーム会社、不動産管理会社、引越センター、ホームセンター、ハウスメーカーなど多数、売上の柱を多く持つ事でリスクヘッジでは良好な売上構成と考えていました。しかしながらマクロでみるとすべて国内個人消費需要のマーケットであるがゆえに今回のコロナ感染症での自粛要請では取引先の店舗が閉鎖、建築系ではキャンセルの店舗が工事の中断、以前に受注している物件でも延期などの影響があります。今出来る事を社内でも模索していますが、新規の取引先への営業もコロナの状況下では取り組みが進められません。正直、打つ手なしの状況。せめて社内の財務体質の見直しで各種経費の削減策、業務効率の改善策など、内部改善に取り組んでいます。
80	建設業	30~49人	BCP策定
81	建設業	50~99人	中長期計画の立案のための環境分析
82	建設業	100人以上	有給がいつでも誰でも取れるホワイトな会社作り。
83	建設業	100人以上	企業を取り巻く情報の見えるかと自社の現状を理解させて全社員一丸体制で乗り切る。

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
84	製造業	1~4人	自社では、一業種の仕事に特化しないで 多業種の仕事を受注する事でリスク分散を図るようにしています。
85	製造業	1~4人	資金調達として「危機関連保障[別枠]」を使いました。福沢市が「保証料100%保障」としていたため、使ったのですが未だに保証料分の入金はありません。安倍政権の「働き方改革」をとても勘違いしている従業員がいます。今後、積極的・計画的に「供用」をやめていかないと日本社会自体が崩壊しかねないと感じています。
86	製造業	1~4人	社員の士気を高めることしかない。
87	製造業	1~4人	有給休暇の取得を進め、接触機会を少しでも減らすよう指示。
88	製造業	1~4人	従業員の空いた時間を活かし、手書きのDMを書いた。かなりの反響があった。インターネット販売の立て直しをしている。コロナディスカウントセールの実施。
89	製造業	1~4人	新規開拓を頑張る
90	製造業	1~4人	ECシフト
91	製造業	1~4人	外注での製作費を抑える為、ベンダー(曲げ加工機)の購入をしました。また、今後自社生産できることを強みにしてネットでの販売事業ができればと考えております。
92	製造業	1~4人	持続化給付金の申込みと融資。
93	製造業	1~4人	活用できる補助金をいま検討しています。
94	製造業	1~4人	在庫処理のため、フリマアプリを従来よりも活用するようにしたこと。ただし、通常販売価格よりも送料手数料を考えると安くはないと売れないが、元々生産キヤパが限られているため、既得意先のことを考えると新規先の開拓を積極的に行うことは出来なかったが、現況が続くと想定するなら、その開拓をする余裕があるので、ネット検索などで調べてアプローチャしている。ただし、その先ごの影響を受けている可能性があるかもしれないので、万一の事も考えられることとが、不安ではあります。
95	製造業	1~4人	自らの利益を追求せず、社会に認められてもらう企業になるために何が出来るか、わが社は何のために生きているかをいつも考えて、お客様のR&Dにも当社の技術をオープン化し、競合相手をもパートナーとしてとらえられるような社員教育、人材育成を心がけています。
96	製造業	1~4人	借入金の確保
97	製造業	1~4人	官公需の取り組みと新規の販路開拓。統一資格申請中。
98	製造業	1~4人	営業スタイルを新しく取り入れる。
99	製造業	1~4人	運転資金の確保、業界の動向など業種関係なく情報を集めて今後を予想する事。
100	製造業	1~4人	当社はテナントだけで運営していますが、コロナの影響もあり百貨店が閉店します。母体の動きに左右されるばかりではいけないので、自社の工場を探しています。
101	製造業	1~4人	正直、現時点では何を取り組んだらいいのかわからない状態です。ただ言えるのは、コロナ前とコロナ後では見える風景が違っているので、新しい取り組みや新しい事業の柱を具体的に考える時期に来ているのではと考えます。そのための情報の収集をしていますが、先が見えないというのが現状です。
102	製造業	1~4人	自社の強みをいかして、景気に左右されにくい分野を考える。
103	製造業	1~4人	情報収集
104	製造業	1~4人	何より卵を廃棄しなくてはならないかもしれない状況まで来てしまったので、会社経営として社員さん達の想いや頑張りを、命を賭して卵を生んでくれている鶏達の卵を無駄にしないように、子供食への寄付をしました。人に喜ばれる卵に育てて感謝です。また子供食堂を通じて、自粛の中で日頃真剣に子供と向き合っていて、悩んで葛藤して日々奮闘しているご両親の現状や子供たちの遊べない学べない環境に対する現場の声を聞くことができ、普通に仕事を生活をしていながら考えられない事や思うことの出るような感情を持つ機会が出来る事が社員や家族に伝える事が出来る機会が持てることも良い機会になりました。また多くの同僚の仲間や友人やお客様に助けられてお陰様で美味しいと思っ食べて頂ける卵を届ける事に出来ました。感謝ばかりです。
105	製造業	1~4人	とにかく情報収集を行う。直接の得意先だけでなく、その先のメーカーや業界全体の動向に注意している。
106	製造業	1~4人	社員に対して、安心出来るよう会社の状況を開示して伝えている。
107	製造業	1~4人	コロナにうつらないようにマスク、次亜塩素酸水の確保と使用。お話のあった案件はすべて受注していこう
108	製造業	1~4人	世の中の新しい新基準への対応。自社が出来る事は何か。
109	製造業	1~4人	雇用維持、作業所のBCP対策
110	製造業	1~4人	耐える。そして、チャンス等待つ
111	製造業	1~4人	キャッシュの借り入れ 新規営業 新規事業展開
112	製造業	1~4人	3年前から取り組んでいた事では有るが、ECサイトでの販売の強化。行き先の無くなった大手向けの名古屋コーチンの卵を卸価格の30%減くらいの価格でSNSで販売、600件程度買って頂きました。お客様から欲しくもスーパーなどで買えない、家族の時間になったなど生の声を聞くことが出来た。子ども食堂、フードドライブへの寄付 喜んで頂きました持続化補助金申請中
113	製造業	1~4人	借り入れの準備をします
114	製造業	1~4人	新規事業一8か月分の固定費を確保できた。
115	製造業	1~4人	販路拡大の為に1歩 まずは知ってもらう SNSなどの情報発信
116	製造業	1~4人	弊社は製造業ですが新規事業として不動産事業に進出中。(事業免許の申請中) 第一義的には社会貢献が目的ですが、ビジネスモデルの抜本的な変革のためのマーケット調査の側面を含めて下記の企画を行いました。 【企画】小さなアマビエ 1,000個無料配布企画(詳しくは↓のURLをご覧ください) <a href="https://www.onifuku.com/case/小さなアマビエ">https://www.onifuku.com/case/小さなアマビエ</a> 【反響】SNSに投稿後、自然拡散により2日間で上限数に到達。 受付締め切り後にヤフーニュース掲載と地方局TV2社からの取材依頼。 【考察】「鬼瓦屋」は建築資材製造メーカーからパワーストーン(神社のよう?)に変わるかもしれない。 不況時には不安を和らげ、好況時には販売促進を祈念するような存在に、鬼瓦屋はなれるかもしれない。
117	製造業	1~4人	新規事業を考える。
118	製造業	1~4人	各種助成金・補助金の申請や借入、困っている業種の方への支援と自社の売上確保のため、大特価での商品販売を開始
119	製造業	5~9人	繊維業は新規開発やコロナ禍でいきなると生き残れないのではないかと懸念しています。それができないのであれば、新たな事業を見つけていかなくてはならない。弊社は現在無借金で持ちこたえているが、この先はわからない。新たな事業が何かということや時味で生き延びる道を見極めたい。
120	製造業	5~9人	今まで通り、同業者での学びを奨励し、社員と共に危機を乗り越えたい。無利子融資などの施策を利用しながら、一番悪い時を乗り越えて時代の変化に対応したい。そういう企業が歴史的にも必ず残っている。そう信じて耐える。
121	製造業	5~9人	新たな分野への挑戦。周りを巻き込む挑戦をしたい。
122	製造業	5~9人	普段できない改修、改善などを行い、高効率化する。雇用調整助成金を活用する。
123	製造業	5~9人	現状維持
124	製造業	5~9人	業務多忙時には出来ない基礎的な事項に注力。コロナ終息後の差別化を図る
125	製造業	5~9人	経費の削減、得意分野の一層の推進
126	製造業	5~9人	生産性の向上、機械化促進、他の経営体との統合の検討
127	製造業	5~9人	インターネットによる販売に対応すべく、価格への取り組みを行っていく予定。印刷物を一つ一つ見るのではなく、範囲と価格を決めて、セット販売を模索中。飲食店向けや企業向け、様々な業態に対応できるセットがあれば、セットでインターネット経由の受注を取り付けられるのではないかと模索中。※セットの例:飲食店向け=名刺(〇〇枚)・ポスター(〇枚)・メニュー表(〇〇枚)・コースター(〇〇枚)で〇〇万円。セットの内容の組み方を慎重に検討していく必要がある。
128	製造業	5~9人	現状 資金の確保。社員に今後の方針を出来る限り、明確に打ち出し、マスクなどを福利厚生で配布しました。
129	製造業	5~9人	先ずは売り上げは半分になることを前提に経営方針を立てる。内側に向かっては社員さんの会社への安心感と今後の必ず変わるアフターコロナ・ウィズコロナに対する社会生活への対応を会社として社長として示す。
130	製造業	5~9人	新規事業
131	製造業	5~9人	雇用調整の実施、社員教育。新規顧客獲得の為の営業活動。社員とのリスクヘッジの徹底。
132	製造業	5~9人	雇用調整助成金などを活用し、解雇ゼロで乗り切りたい
133	製造業	5~9人	潰さない、一人も辞めさせない、社内を笑顔に!
134	製造業	5~9人	一時、会社の既存を主に雇用を守る対策に向けて行う。政府への要求と対策行動での必要性の有無。
135	製造業	5~9人	新生活様式に必要なものを作って社会貢献
136	製造業	5~9人	国の補助金・給付金の活用
137	製造業	5~9人	固定費の削減、政策金融庫からの融資、雇用調整助成金、持続化給付金などキャッシュを残すための打てる手を打ったこと。現状人手で作業をしている部分で危険な箇所を自動化、機械化すること。リモートワークができるようにシステムを導入したこと。
138	製造業	5~9人	どう考えてもコロナは心配いらない事を、なるべく近い方にお伝えしております。
139	製造業	5~9人	10年先を見越してしっかりと指針を立て、経営者としての覚悟を持ってやらないと、同業他社に負けしてしまう。
140	製造業	5~9人	若い人材が社員として来るように働く環境を整えて行かないと厳しい。
141	製造業	5~9人	縮小営業。
142	製造業	5~9人	会社全体で「自社の緊急事態宣言」を発出した。主な内容は①雇用を守る(休業補償含む)②会社を潰さない(ためのあらゆる手段を講じていく)③自身とその家族や大切な人のためにコロナに「かからない」④「伝染(うつ)させない」の社内方針を示すなど、こんな時だからこそ会社全体で一丸となってコロナ危機の対応をしていくことの必要性を話し、理解と協力を求めた。
143	製造業	5~9人	企業秘密部分があり、ご遠慮させていただきます。取り組みの事案を検討しています。
144	製造業	10~19人	借入による運転資金の確保、役員報酬の減額、従業員に対して雇用は守ると約束、新たな顧客の確保をしたいが、動けない状況、自社製品のPR
145	製造業	10~19人	まず自社の資金繰りが何時まで耐えられるのか、現状を把握し必要であれば雇用調整助成金を活用し、乗り切ることか頭にはないです。
146	製造業	10~19人	ただいまこの状況がつかつかわらないのが難しい。
147	製造業	10~19人	お金を借りる事
148	製造業	10~19人	補助金申請を実施して会社にお金を残せるようにする。従業員のスキルや人間性向上のためにお金と時間をかける。
149	製造業	10~19人	内部留保
150	製造業	10~19人	社員へのマスク配布 隣接業種への参入
151	製造業	10~19人	借入と雇用の調整。
152	製造業	10~19人	今回のコロナの影響は限定的な業種なので今は我慢するとき。
153	製造業	10~19人	BCPの一環として内部留保を確保してきたため、自己資本比率も高まりプロパー融資にも余裕ができた。ただ、新型コロナウイルスの今後の影響が見通せないため、国・県等の融資や補助金は活用しようと思っている。
154	製造業	10~19人	緊急の借入の発行。社員の自主的な勤務時間等の調整、自己管理。
155	製造業	10~19人	今回のコロナショックで「価値観」が大きく変わる歴史的転換期にいたることを社員に繰り返し伝えていく。この「価値観」が変わることで、お客様のニーズや欲求が変わり、求められる製品やサービスが変化して行くことを予想しています。また、働く価値も変化して行くので、生産性をあげるチャンスに捉えるように努めています。下を向いていても仕方がありませんので、皆で「ピンチをチャンスに変えて行こう」と共有しています。
156	製造業	10~19人	雇用の維持を第一に考えてます。
157	製造業	10~19人	見えないストレスに対する従業員のカウンセリング
158	製造業	10~19人	現在、規模縮小も含め、一部工場の移転を予定しています。
159	製造業	10~19人	外に出していた作業を社内で行う
160	製造業	10~19人	緊急融資を申し込んで、自社の手持ち資金を厚くする。
161	製造業	10~19人	企業の存続には事業変革をどれだけスピードをもって進めていけるかに尽きます。そのためには①ビジョン、理念があり、②中長期方針と年度方針があり、③それを支える財務体質を整え、④粘り強く社員教育とキャリアアッププランを策定する。その四つがあって初めて事業変革ができます。これは一夜ではできず、今までどれだけ半歩環境に身を置き実践しているかの差が今後の勝ち負けの分水嶺になると感じます。弊社では③はとりえず一年以上は企業存続できる財務体質になったのでは①、②、④を今までのスピードの2倍で進める予定です。

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
161	製造業	10～19人	手持ち資金の確保。申請可能なことは申請した。
162	製造業	10～19人	今回の新型コロナウイルス対策としては、まずは、社員の安全のため 通勤の安全な時間帯を社員自らに確認させ出勤時間の変更を促すべく会社への行き時間、帰りの時間を決定しました。営業時間の短縮とともに シフト制による勤務形態を全社で社員がいなくても社員が2ポジション3ポジションでできるように成ればとっさの時にサポートできる体制作りをできるようにしようとしている。そうすると有給休暇も変更しやすくなり、様々なポジションができるようになるということには必ずスキルアップにもゆくゆくは繋がって行き賃金アップにもつながってほしいと思っております
163	製造業	10～19人	納期遅れや品質不良を出さない
164	製造業	10～19人	絶対に会社を潰さないという強い気持ち。
165	製造業	10～19人	生産管理、効率を向上させる取り組みにより、少ない人数で対応できるように計画。自動車通勤できるように郊外に工場移転計画。
166	製造業	10～19人	工場なので生産管理を徹底し、極力無駄のない生産になるよう努めている。人員及び人件費(賃金)は削減しない。有給の消化も今まで通り行う。今の会社の現状を話し、理解を求め、自分たち(社員たち)は何をしたら良いのか?を能動的に考えてもらうよう促す。受注が戻っている時を見据えて生産体制は保持及び強化していく。
167	製造業	10～19人	顧客訪問とヒアリングを強化して自社の魅力を第三者から聞くようにしています。受注が激減したので手の空いている社員へ新しい仕事を教えたり、営業の補助をしてもらっています。昨年より取り組んできた設計業務を強化すると、自社取り扱った素材の特性を活かした、顧客への提案型営業が少しずつですが結果が出始めています。大手商社との連携を強化してお互いに顧客を紹介し合っています。
168	製造業	10～19人	新規顧客の開拓を行なう予定です。
169	製造業	10～19人	就業規則、給与規定、社内環境(内外及び設備など)などを見直しをしています。
170	製造業	10～19人	この時期だからこそ今後のことを考えて採用と社員教育に力を入れている。景気回復後の受注量増加に今まで以上に対応できるよう出来ることをしているが自主性の確立、やりがいの創出等の難しい課題も浮き彫りになってきた。経営体質強化に向けて今やるべきことを見極めて国や地域の支援策も含めて準備をしていく予定。
171	製造業	10～19人	社内の整備:組織図、役職の役割、社内評価基準、社員教育など、内部に目を向けて行きたいと思っています。
172	製造業	20～29人	現在、自主的に社内での勉強会が実施されつつあります。
173	製造業	20～29人	社内の労働環境の整備、いつもの日頃の維持、時間差昼食
174	製造業	20～29人	従業員への確保と教育
175	製造業	20～29人	BCP対策の一環として、銀行との当座貸越枠を余裕をもって設定していたことが現在の安心につながっています。
176	製造業	20～29人	今後は社員の命を守る取り組みとしてのBCP対策を強化していきます。
177	製造業	20～29人	販売管理費の削減、役員報酬の削減、研修資料の作成、営業体制の変更
178	製造業	20～29人	ウイズコロナの世の中ではオンラインが軸になるもので、まずはWEBサイトの充実に取り組みしています。機械のオペレーターも交えて、横割りの混合チームをつくり、商品リサーチ・サイトリサーチなどできることから取り組んでいます。
179	製造業	20～29人	BCPのために、当社の主要製品を他社へ委託製造の契約を結んだ。今まであまり深くお付き合いのなかったところだったが、これを期に関係が深まった。今後の関係強化に生かしていきたい。
180	製造業	20～29人	後継者の育成
181	製造業	20～29人	ただいま検討中で、何をすればいいのか模索しているのでそのような情報も入手していきたい。
182	製造業	20～29人	少数精鋭で業務が多くなっている中、社員のストレス解消に対応中
183	製造業	20～29人	M&A 検討中
184	製造業	20～29人	徹底して経費削減、と、生産向上。
185	製造業	20～29人	どこか内製比率を上げることに重点をおいた。粗利率ではなく限界利益率重視を全従業員に教育した。少ない売上でも利益を出すか、なぜ限界利益重視なのか、理解され実施してくれている。
186	製造業	20～29人	現場の仕事の無い人は休業中だが、愛知県が緩和したので本日(5/18)より教育訓練に切り替える。売上から8割減り雇用保険からの収入を期間いっぱい利用するしかない。現在の8330円+教育訓練2400円+加算上限が上がるのを期待。金融機関からの借入れは、無利子分は全て利用した。200万円の給付金は申し込み済み、民間の需要が1年間位期待できないと考えているので、政府の助成で利用できるものは全て利用する。今年の税金の猶予や地代・家賃(工場の借入金)の補助等の情報にも注意している。
187	製造業	20～29人	仕事量に対して、順番に休んでもらっているが給料は100%保証している(助成金活用)
188	製造業	30～49人	187
189	製造業	30～49人	187
190	製造業	30～49人	187
191	製造業	30～49人	187
192	製造業	30～49人	187
193	製造業	30～49人	187
194	製造業	30～49人	187
195	製造業	30～49人	187
196	製造業	30～49人	187
197	製造業	30～49人	187
198	製造業	30～49人	187
199	製造業	30～49人	187
200	製造業	30～49人	187
201	製造業	50～99人	187
202	製造業	50～99人	187
203	製造業	50～99人	187
204	製造業	50～99人	187
205	製造業	50～99人	187
206	製造業	50～99人	187
207	製造業	50～99人	187
208	製造業	50～99人	187
209	製造業	50～99人	187
210	製造業	50～99人	187
211	製造業	50～99人	187
212	製造業	100人以上	187
213	製造業	100人以上	187
214	製造業	100人以上	187

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
215	流通・商業	1~4人	事業価値の見直しとHPの改修
216	流通・商業	1~4人	商品販売のオンライン化を考えているが、本来の方針からはやりたくないのが本音です。
217	流通・商業	1~4人	感染予防 勤務時間短縮 感染予防製品の提案
218	流通・商業	1~4人	キャッシュを増やし、備えること。⇒借入等 新規開拓
219	流通・商業	1~4人	ピンチをチャンスにというスローガンで約1か月やってきましたが、しっかりと課題を出していなかったので反省しています。
220	流通・商業	1~4人	求職者が多い為人材確保に動いています。かなり反響が良いです。率先して、テレワークを導入し続ける。
221	流通・商業	1~4人	新たな資格を取得すること
222	流通・商業	1~4人	テレワークを今後検討しています
223	流通・商業	1~4人	既存サービスの見直し
224	流通・商業	1~4人	経営理念、経営指針の作成
225	流通・商業	1~4人	戦略の見直し
226	流通・商業	1~4人	リモートの営業は増加してくると思いますのでIT化を進める。
227	流通・商業	1~4人	事業ドメインの見直しを実施中。
228	流通・商業	1~4人	アフターコロナの戦略作り
229	流通・商業	1~4人	同業他社との連携。
230	流通・商業	1~4人	小規模事業者持続化補助金を利用して販路開拓に取り組んでいます。 その他非常に多くの補助事業があるので企業の存続のために利用したいです。
231	流通・商業	1~4人	経済省の景気刺激策に対する独自の販売ツールを作成中
232	流通・商業	1~4人	経営指針書を信じて全社員一丸となってこの危機を乗り越える取り組みをしています。
233	流通・商業	1~4人	経費削減と感染防止のみ
234	流通・商業	1~4人	経営計画の練り直し
235	流通・商業	1~4人	コロナで動けない時間を利用して、新しい契約証券会社を増やしたり、社内体制の整備を行いました。企業間もなくあいまなどの多かった月次についても正確な把握ができるようオペレーションを構築いたしました。
236	流通・商業	1~4人	社員さんの不安払しょく。財務内容の見直しを伝えて安心してもらえるように配慮。 高齢者(特に基礎疾患持ち)の家族がいる社員さん、幼稚園・保育園・小学生の子供がいて学校が休校になった女性社員さんへの給与保障。
237	流通・商業	1~4人	無理で無駄な拡大はする気もない、していない。 だからこそこういった有事でも、そんなに影響を受けず、変化に対応すべき柔軟に対処できている。 借入も無いので、それも気楽でいられる要因であると思う。 無理な拡大は無理な競争を生み、だれも幸せにならない。 行っている事業、業務に価値があれば、競争は不要であるし、安定した収益が生まれると思う。
238	流通・商業	1~4人	改めて基本に立ち返っております。
239	流通・商業	1~4人	①遠攻で借入れの責任者会議(だんはやらない)③雇用を守る宣言、実態を話す(経費)④歴史を見たうえで、今後2年の展望。⑤ごとの目標、目的を明確にする。(売上ではない、コロナに対して)社員は、目的目標があると安心する。暗闇の中を進むのはしんどい。④に関しては、予測展望がほぼ当たっていた。感染症は、歴史が証明している。あとはヨーロッパとの違いは、ハグ、握手、土足、そして爪噛み。爪噛み率は半端ないぞ！あれば男性女性無意識でやっていたから。
240	流通・商業	1~4人	今までの事業とは別の事業を緊急的に模索し立ち上げた。
241	流通・商業	1~4人	新規事業
242	流通・商業	1~4人	新規事業検討
243	流通・商業	1~4人	助成金検討
244	流通・商業	1~4人	今は新しいことを考えるのは厳しく、耐えている 仕立ての加工屋さん(近所の縫製をお願いしている方)が暇にならないように布マスクを作って販売。 三密をさけて来店を予約制にして接触を最小人数にする。
245	流通・商業	1~4人	目先の売上確保のためのウイルス予防商品の販売。新規事業の構築。
246	流通・商業	1~4人	幸いコロナの影響はほぼ無いので、現時点では、コロナ前に取り組んでいたことを継続している状況であるが、取引先の事業者の影響を考慮して、一部、あるプロジェクトの開始時期を早める努力をしている。
247	流通・商業	1~4人	テレワークなどが恒常化し、ITにおける作業効率、業務効率を促進させる良い機会になったと思うので、今後はより一層そういった中小企業向けに何かサービスを展開できればと思う。
248	流通・商業	1~4人	新規事業継続の形を模索
249	流通・商業	1~4人	初めてお金を借りる手続きをした。今後の規模拡大のために学ばない機会となった。
250	流通・商業	1~4人	経費削減。感染防止。
251	流通・商業	1~4人	持続化給付金、セーフティネット利用による借入。
252	流通・商業	1~4人	サブスクモデルの構築、在宅勤務用の装い、共にかなり反響がある
253	流通・商業	1~4人	新事業の展開
254	流通・商業	1~4人	がんばる。
255	流通・商業	1~4人	ひたすら働く。
256	流通・商業	1~4人	1. 新規取り扱い商品の販売 2. 海外製造会社への製品委託
257	流通・商業	1~4人	足元を固める堅実な事業運営の構築と、社会の変化に柔軟に対応できる体制整備及び情報収集並びに情報発信の重要性を認識し、推進していきます。
258	流通・商業	1~4人	銀行への借入、持続化給付金の実行
259	流通・商業	1~4人	自社の得意とする隙間ビジネスを協力会社(提携先)と展開
260	流通・商業	1~4人	既存のマーケット開拓手法を残しつつ、新時代での新規マーケット開拓を模索。 新規事業への取り組み
261	流通・商業	1~4人	親戚メーカーへの直取引を拡大する方針。テレワーク実施でオフィスを縮小、移転して家賃を半減した。クラウドPBXを導入し、外線を在宅で受けるようにした。反響はまだまだありません。
262	流通・商業	1~4人	新たな生活スタイルの確立が急務かと思えます。
263	流通・商業	1~4人	我慢することを覚悟して先を見て動く
264	流通・商業	1~4人	住宅も地産地消の時代へ。地域で経済を循環させる機運し後へ。ライフスタイル、ワークスタイルの変化が確実に起きると思われる。住宅関係にはビジネスチャンスが拡がると思っています。テレワーク、ステイホームで住宅に居る時間が長くなる。仕事、趣味、料理、お菓子作り、DIYなど⇒住宅環境の充実(断熱、防音、住設機器など?)そのための持続化補助金の申請を予定しています。(ポストイット、HPなど)
265	流通・商業	1~4人	新しい業態を模索しないといけないと思う。インターネットへの依存率が高くなるを得ない状況です。ネット環境の充実を図ること、ホームページなどの更新を検討中です。
266	流通・商業	1~4人	店舗賃貸・管理業でしたが、今期中にも不動産業を新規事業として立ち上げ収益の多様化を図ります。
267	流通・商業	1~4人	資金確保
268	流通・商業	1~4人	経営の10年ビジョンと世の中の100年先を未来予測するファンタジーを掲げ、経営指針発表会で披露した。
269	流通・商業	1~4人	「情勢と展望」を参考にこの先の動向を従業員に語れたことはよかった。
270	流通・商業	1~4人	新しい事業を立ち上げようとしている。
271	流通・商業	5~9人	新たな販路開拓や収入源の確保に取り組んでいる。 小学校休業等対応助成金を8名使用し、創業以来最大の借入れを申請しました。給付金関係では持続化給付金、春日井市独自のコロナウイルス完成症対策支援金を申しました。あと、使えるのは来年の固定資産税減免ぐらいでしょうか。
272	流通・商業	5~9人	4月につなぎ融資(県が保証料負担)をいただいたが、結果、残りわずか。 ごん後の策を、担当税理士、仕入れ先とともに話し合っている最中。
273	流通・商業	5~9人	取引先である小売店は、3月はピンチだったが、4月以降、来客数も増えてきてその客を取り込むいいチャンスになっている。 我々も取引先としっかり連携していかなければならないし、そのために、更なる信頼関係の強化に繋がる動きを取るよう心掛けている。
274	流通・商業	5~9人	第2創業
275	流通・商業	5~9人	社員の基本給保証。補助金・助成金の申請。
276	流通・商業	5~9人	業績影響は他業種に比べ少ないので、緊急事態宣言後即交代勤務を決めた。社員を失うことが最悪なので、社員の給与は100%支給すると言い切ったことで社員に安心感を与えられたと思う。 永久劣後ローンを法人顧客へメール案内を行った。
277	流通・商業	5~9人	独自性
278	流通・商業	5~9人	実際にWeb会議を試してみてもわざわざ出張しなくても事を進める事が可能だとわかりました。 出張の見直しも今後検討する必要があります。
279	流通・商業	5~9人	企業存続の為にほんのりな時でも取引先から必要とされるパートナーシップが大事ですね。 今回のような急激な外部環境の変化に対して、自社が社会の役に立てるよう、方針を明示して、全社一丸となって取り組んでいきたい。
280	流通・商業	5~9人	まずは経営者の役員報酬を半減した上で、社員にも給与減額を協力してもらおう。これも会社を守るため。今こそ全社一丸となり改善策を練り売上・利益向上を目指す。 収支を最適化し、真の働き方改革を目指す。
281	流通・商業	5~9人	事業領域の拡大と時代に合わせた事業展開
282	流通・商業	5~9人	緊急融資制度、持続化給付金、雇用調整助成金を活用すると共に、新事業の準備と業務改善に取り組んでいます。 同友会の景況調査では1年以上前から、景気の落ち込みが予測されていたので、昨年の年末の段階で資金を確保していた。 コロナでさらに積み増したので、当面の資金はある。そして、アフターコロナに向けて、社内体制の強化を図る。あとはコロナ収束までの受注確保に、営業活動にいかに行かなくてはならない。
283	流通・商業	5~9人	同友会の景況調査では1年以上前から、景気の落ち込みが予測されていたので、昨年の年末の段階で資金を確保していた。 コロナでさらに積み増したので、当面の資金はある。そして、アフターコロナに向けて、社内体制の強化を図る。あとはコロナ収束までの受注確保に、営業活動にいかに行かなくてはならない。
284	流通・商業	5~9人	余分なことをしない。2番煎じの商品には手を出さない。
285	流通・商業	5~9人	現時点では自社のみでV字回復できる見込みはないので、日本が普段の生活に戻るまで耐え、イベントや営業活動ができるようになれば販路拡大について進めていきたいと思えます。
286	流通・商業	5~9人	危機意識が社員に芽生え、社員と一緒に次のサービスを考え、社員主導で行動することができている。官公庁の指名願の申請を取り組んでいる。グローバル展開をするにあたり、福利厚生で語学教育に力を入れ、取り組むきっかけができた。(※社員とひとつになって頑張ることができ、それを実感できている。)

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
287	流通・商業	5~9人	焦らずに状況をよく見極めていこうと思う。
288	流通・商業	5~9人	会社を休業にし、固定費の削減に取り組んでいます。また、各種補助金や融資制度はめいっばいお願いして、どんな流れにも対応できるように努力していきます。また、これからの未来を見据えて、新規事業への取り組みを進めています。
289	流通・商業	5~9人	社員が安心して業務に打ち込める様、基本的な消毒作業にはじめ、座席レイアウトを変更し接触する回数を減らしました。その他、取り組み予定のものはありますが、この場では割愛させていただきます。
290	流通・商業	5~9人	販路開拓、就業規則の見直し、借入の見直し、経費削減、雇用の維持、採用強化
291	流通・商業	5~9人	通信販売の拡大に取り組んでいる。
292	流通・商業	5~9人	まずは地域のため、そこで会社に最低限必要なお金を頂くと言う気持ちがあれば、立ち直ることが出来ると思う。
293	流通・商業	5~9人	働き方の多様化によって効率的な面が多いと感じているので、この機会に見直しています。
294	流通・商業	5~9人	自分たちでできることを精一杯やるだけ
295	流通・商業	10~19人	社員の感染症対策 新規事業の検討や着手 仕事をしっかりやること。
296	流通・商業	10~19人	各自が仕事をしやすいように少しずつ変える事。 今まで以上に社員さんたちを巻き込んだ経営指針書の作成と活用(会議での指針書持参と対策実行の検証)
297	流通・商業	10~19人	顧客サービスのさらなる向上による自社のシェアアップ 値段ではない新規料理店の獲得 仕入れ価格の大幅引き下げ交渉 家賃交渉 手持ち資金の充実 新しい価値と市場の創造
298	流通・商業	10~19人	経費削減と共に、今年後半から来年にかけて、製造業のIT投資がどこからの様に復活していくかを検討し、必要とされる形態のシステム化スキルをUPさせること。
299	流通・商業	10~19人	オンライン化とアフターコロナ時代への対策
300	流通・商業	10~19人	金融施策全般、時短交代在宅勤務。
301	流通・商業	10~19人	今は融資を受けて、経済が戻るまで生き残る事。
302	流通・商業	10~19人	国の非常事態宣言下で、無理やり交代勤務を導入しました。業況が通常通りある中での導入だったので、出勤日にかんがりの負担が生じました。短期間は経験がないのでわかりませんが、それなりの繁忙期はおよそ1ヶ月が限度です。それでも社員が全員元気だった事がとてもよかったです。
303	流通・商業	10~19人	運転資金については、公庫開通で融資してもらおうおねがいであります。
304	流通・商業	10~19人	リーマンショックの反省から財務体質の強化をずっとしてきました。同じ轍は踏まない。
305	流通・商業	10~19人	社員共育しかない。
306	流通・商業	10~19人	半年後、1年後は 仕事の仕方、商品の流通形態、売り方、全てが変化していると思定し 多くの仮説、実験を進めていきたい また事業連携は真剣に推進する必要があると感じる
307	流通・商業	10~19人	出社時のミーティング時間を増やし 経営者の姿勢や現状把握することで 少なからず社員に危機意識が芽生えた
308	流通・商業	10~19人	新規顧客の掘り起こしを方向性としていますが、現状がいいと危機感を社員と共有できない。
309	流通・商業	10~19人	フランチャイズという特性が「ローリスクであること」。逆に「ローリターンであること」。 次にコンビニエンスストアの特徴として「日常的にはインフラとして考えられている」その分「災害時に強い」。これらの特性を認識した上でなるべくリスクを最小に店舗を行い、規模を拡大していくという方針を認めています。まだ結果としては具体的な数値化はできておりません。
310	流通・商業	20~29人	顧客を含め関係する人たちの生活を担っている。感染対策と経済活動を両輪にこれから臨機応変に支えていきたい。
311	流通・商業	20~29人	当たり前のことしかしていないので、特に書くことがありません。
312	流通・商業	20~29人	経費削減要請に出来るだけこたえないことが今できること(業務内製化による外注削減とパートの休業)。 パート従業員を解雇せず休業手当でなんとか繋いでいく予定(社員は現状の条件をなんとか守りたい)。
313	流通・商業	20~29人	助成金も申請準備中。
314	流通・商業	20~29人	手を打って変化する事 各拠点の手洗い場、トイレに紫外線殺菌ランプ付きの高温エアータオルを設置した。 周りの空気も消毒できるし、マスクやハンカチも消毒できるため、少しでも安全に仕事をしてもらおうと導入しました。 社員に好評です。
315	流通・商業	20~29人	残業の抑制を行いました。 理解を得られない社員もいましたが、業務命令として実行した結果、月に合計100時間程度の残業削減が出来た。
316	流通・商業	20~29人	感染防止のため40分差ではあるが、早番出勤組と遅番出勤組に分けた。
317	流通・商業	20~29人	社員の状況のヒヤリングの実施。
318	流通・商業	20~29人	感染防止のための指針の発表やマスクや消毒液の配布。 ポストコロナを見据えた改革のプランを練る予定。
319	流通・商業	20~29人	感染拡大防止策の一環ですが社員の一斉休暇の実施、テレビ会議システムの導入、直行直帰制度の導入など 出社の機会をできるだけ減らしました。 交通費が減った社員で厚生年金の等級変更が起きました。
320	流通・商業	20~29人	時差出勤、リモートワークを増やす
321	流通・商業	20~29人	特に会社として今回新しく取り組んだ事は無い。 在宅ワーク、取引先とのオンラインMtg、同友会におけるテレビ会議。 等が、今回の騒動で世間に周知された。 このまま継続活用していきたい。
322	流通・商業	20~29人	経費の節減、キャッシュアウトしないようにします。下手に新規を取りに行くと、不良債権になってしまう恐れがあるので、新規も取りにくい。あと回収の徹底。といった消極的な1年になります。
323	流通・商業	30~49人	まずは社員の健康対策として最低限の「手洗い」「うがい」の徹底とマスクを早期から着用させました。アルコール消毒薬は残念ながら早い時期に在庫が無くなりましたが、マスクはまだ数か月分の在庫をしています。営業面につきましては「新しい社会」に適した料金収受交渉の準備を進めています。資金面につきましては、毎月試算表を金融機関に提出し早めに資金調達の準備を進めるようにしています。
324	流通・商業	30~49人	時代が変わるという事を感じています。 従来の固定概念にとらわれず、社員が活躍できるように、様々な働き方を試し、会社として柔軟に対応できるように進めています。
325	流通・商業	30~49人	助成金、補助金の活用
326	流通・商業	30~49人	財務体質の強化。指針の見直し。変化し続ける、成長し続ける姿勢を見せる。人件費を惜しまない
327	流通・商業	30~49人	安定的な収益が上がる商材を取り入れていくこと。
328	流通・商業	30~49人	普通に頑張る。
329	流通・商業	30~49人	公共インフラの一端を担う会社の社員として、 感染防止に全力で取り組んでいる。 感染者が一人でもでて、消毒の為に業務停止を命じられたら確実に倒産する。 従業員の防疫意識と健康管理を徹底するしかない。
330	流通・商業	30~49人	テレワークと時差出勤のみ
331	流通・商業	30~49人	今の暇なときに実力をつけるべく、教育などを入れています。
332	流通・商業	30~49人	雇用維持と流出防止。企業力を落とさぬ断続的な努力を
333	流通・商業	30~49人	現時点では一般的なコロナ対策(マスク着用、手洗い)が、体調不良時のルール策定など)を実施しているだけで、これを機に「今までこうだったから」という理由の業務をすべて洗い出して、その方法が最も良い方法なのかを検討するようにしています。実際に無駄な努力を使ったり社内伝達のミス誘発する仕組みが一定数見受けられたので、それについては1つずつ修正改善を実施し業務効率が向上しています。
334	流通・商業	50~99人	まずは資金の確保。3密を避けるためのテレワーク。将来のための中途人材の採用強化。社員の階層別研修。そして売上確保のためにテレワークを補完するシステムの導入と稼働。
335	流通・商業	50~99人	将来が見えない中で大きな投資は難しかったため、今だからこそやりやすい付加価値の向上を実施している。
336	流通・商業	50~99人	すぐに使える資金を調達した事。 資金がまわる限り会社はつぶれない。
337	流通・商業	100人以上	スーパーでは3密は絶対無理です お客様は買いに来たらそんなコロナの事は念頭にないくらいです 店内では3密避ける様ご案内しますが まず働き目はありません それより従業員のを守る事のほうが、必死です 転嫁地獄が起きたような感じがします
338	流通・商業	100人以上	質とポテンシャルの高い社員の雇用維持と確保。
339	流通・商業	100人以上	出勤前の検温と記録、手洗いの徹底、手に触れるものの定期消毒、室内の定期換気、マスクや消毒液の配布。本社社員の一部在宅勤務、空き部屋の活用での分散勤務等、感染防止と万一の感染拡大防止の対策をしてきた。 発熱等がある場合等の出勤の停止、医療機関受診については会社指示によるものであり、所定日数を割り込む場合、組合との間で休業補償協定を結んだ。 社員や協力会社社員に感染者が出た場合、事業所単位の消毒作業や濃厚接触者の出勤停止等顧客の物流センター業務が一時的に停止することを想定し、顧客が作成したマニュアルを参考として配布。一時的な業務の停止はやむを得ない事を理解して頂くのは困難だが、今後も将来も避けて通れない問題と認識。 「貨物自動車運送事業法」改正で「標準的な運賃の告示制度」が2020年4月1日から24年3月31日の時限措置でスタートし、運賃料金・労働時間や荷役条件等の改善交渉をスタートさせる予定だったが、コロナの影響で全くストップ状態であり、再開するのが躊躇。

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
340	サービス業	1~4人	借入
341	サービス業	1~4人	自己資本をたかめるため、売上の増加 新規の拡大 コロナでも生き残れるための、非対面ツールを2個準備中 どんな業界が打撃を受けるか読めないので、あらゆる業種媒体に分散してリスクを回避。 下請けはせずに、元請けとして今後営業していくこと 現在求人募集しているが、今までと違いたくさん応募がある。じっくり見極めて採用して未来への人材を確保中 (だぶつくらいの人を確保したい。時給をあげることで賃金はかわらず労働時間だけ減らす。もし、ひとがへつても、対応できる状態にしていきたい)。そのためには、高収益の仕事を取り利益を確保する。)
342	サービス業	1~4人	廃業する業者が増えるため、その仕事をとるために、WEB 人脈 広告宣伝に注力したい
343	サービス業	1~4人	しばらく不景気が続くと思いますので 常に情報にアンテナをたてる
344	サービス業	1~4人	2年前から在宅中心の働き方。取引先にもご理解頂いた
345	サービス業	1~4人	国、県、市のコロナ経済対策の支援策を活用
346	サービス業	1~4人	以前から事業継続計画に関しては最重要課題として取り組んでいるので、特にコロナが起きたからどうということはない
347	サービス業	1~4人	とにかく経費削減
348	サービス業	1~4人	新しく、地域の魅力を活用したマスクを制作したので、是非とも取材して欲しい。 <a href="https://www.makusake.com/project/irodori-mask/">https://www.makusake.com/project/irodori-mask/</a> irodori_mask で検索
349	サービス業	1~4人	公庫と金融機関への借入。給付金等の申請。施設内の感染予防対策整備。 とにかく現金を手元に置留めて、借入の無い銀行に入りました。保険などの借入の現金化の必要日数を明確にして現金を確保出来様になりました。まずは潰れない ために現金を手元にして今後の事は経営計画の根本からの見直しをしています。経営革新計画の認定を申請します。
350	サービス業	1~4人	雇用継続を続けるところから見えていません。
351	サービス業	1~4人	リアルな場でのみ行ってきた研修・セミナーをオンラインに切り替えていること。 また、いち早く対応できるよう、早い段階からzoom等オンラインの特性をつかみ 対応策を講じてきたこと。オンラインの操作に慣れるよう尽力してきたことで オンラインでの受講が来て、断ることがない。 先方も依頼しやすいような言葉を受けている。
352	サービス業	1~4人	コロナ蔓延防止のための予防措置やテレワーク・時差通勤等の活用により、企業として活動が維持できるようまずは対応中である。
353	サービス業	1~4人	工業としての専門性を活かしながら、自社だけでなくと学ぶ経営者との間で情報を共有しつつ、この困難を乗り越えていきたいと考えている。
354	サービス業	1~4人	運転資金の確保
355	サービス業	1~4人	新しいビジネスモデルを作ろうと試みる
356	サービス業	1~4人	新事業への取り組み
357	サービス業	1~4人	新型コロナウイルス感染症拡大により対面研修や開講が困難になった。今後も活用されていくであろうオンライン化や動画化を進めている。
358	サービス業	1~4人	金融機関からの融資、給付金、協賛金などできる範囲で取り入れていきたい。 事前に準備していたので、申請開始と同時に申し込むことができ、一部はすでに入金済みとなり、一息ついている。
359	サービス業	1~4人	コロナによる自社サービスのPR推進をすることで、広告の反応がありました。コロナにより今後の指針を見直す必要があると感じていらっしゃる経営者が多く中で、 自社の存在価値を改めて確認して働きかけを行なっています。今後のサービスの価値をマイナーチェンジする為の投資をはじめました。コロナにより、価値観も変化 しています。都市化が見直され地方創生も進行すると想定される中で、新規事業・サービスに向け地方での拠点移住計画を推進しています。
360	サービス業	1~4人	持続化給付金の申請と現状の業態の見直し、新規事業への転換。
361	サービス業	1~4人	人件費の削減。勤日数を減らしてもらった。家賃値引き交渉。5.6.7月分は30%減
362	サービス業	1~4人	地域の困り事と、自社で出来る事を、しっかり融合させる。
363	サービス業	1~4人	新規事業参入
364	サービス業	1~4人	新しい生活様式を進化させる方法を考えたい
365	サービス業	1~4人	とりにあず金融機関に借りて給付金等で今を耐えるしかない。 営業もいけない、仕事も減っているので早く経済が動いてほしい。
366	サービス業	1~4人	社員を失っては何もすることができない。 社員の感染を防止するため、在宅勤務を実施した。また、第2波がきたときは同様のことをする。 CASHがあれば倒産することはない。まずは資金を確保すること。 その他の大きな環境の変化について、遅れず対応していくことが必須だと思う。
367	サービス業	1~4人	得意分野の見直し
368	サービス業	1~4人	コロナウイルスに対応した店舗作りを行なっている。
369	サービス業	1~4人	新規顧客の確保
370	サービス業	1~4人	顧客とのミーティングについて、対面に不安を感じる方が多い。WEB会議等を利用しながら、コミュニケーションを進めていきたい。
371	サービス業	1~4人	とにかく現金を増やす。
372	サービス業	1~4人	店舗外での売上確保、非対面サービスの実施、感染対策による差別化
373	サービス業	1~4人	各種融資、助成金等の活用、新事業展開を考える
374	サービス業	1~4人	新規事業展開の推進
375	サービス業	1~4人	資金調達
376	サービス業	1~4人	借入 美容院を経営しています。感染予防対策のアピールはもちろん、より快適に過ごしていただくからよう、シャンプー台を改造したり、メニューをより充実しました。訪問 カットも提示したり、やれることを考えた発信。頑張っている姿をみてくれ周りの友人からのSNSの拡散や、1人美容院なのでホットペッパーからの予約も変わらず入 りまわります。
377	サービス業	1~4人	顧客管理の徹底。アンケートによる顧客満足度のUP。HP刷新
378	サービス業	1~4人	来てくれる患者への対応をより気をつける。
379	サービス業	1~4人	まずは感染者を出さないこと、社内環境整備とテレワークを整備した。 社員間の人間関係は、コロナを介して衝突もあったが、かえってまとまったように感じる。
380	サービス業	1~4人	現在はまだ情報収集、状況把握に努めていますので、考えついていません。
381	サービス業	1~4人	自社については規模が小さい為、取組等は何かと対応できます。取引先様へのサポート、アドバイスとして融資の検討等の動もしています。
382	サービス業	1~4人	テレワークの導入に取り組んだ。従業員の通勤時間の削減によって、生活の充実度が変わったものの、個人の裁量や自己管理に依存せざるを得ない部分が増え た。今後は、web会議など、コロナ後の営業、サービス提供の方法が変わっていく中で、ターゲットの変更とサービスの見直し、プロモーションの変更、内部業務分 担と人員配置の見直しを検討している。
383	サービス業	1~4人	助成金や補助金等の情報収集。同業者との連携と情報交換。既存のお客様の現状のヒアリング。スタッフの給与フォロー。
384	サービス業	1~4人	情報収集と発信 出来る事からやるしかないので、ひとまずは ＜店頭業務＞ ・テイクアウト商品の開発、提供 ・近隣へのチラシ配りアピール ＜資金調達＞ ・生活金融公庫への融資 ・金融機関の融資借り換え、また据え置き ・事業継続化給付金の申し込み ・雇用調整助成金の活用など 現在は自社開発商品の委託製造を行い、一般物流に乗せて販売 厨房を改装して、菓子製造許可の取得・総菜製造許可を取得して、ECサイトなどを使いネット通販業を計画しています。
385	サービス業	1~4人	WEB会議を導入しているが、スタッフが不慣れな為、時間がかかるのと、ディスカッションが出来ない。
386	サービス業	1~4人	アフターコロナの特需を見据えた新規事業を計画。
387	サービス業	1~4人	テレワークや在宅勤務、独立起業等のニーズをとらえていきたいと考えている。
388	サービス業	1~4人	緊急的な融資。LINE公式アカウントを使つてのSNS活用
389	サービス業	1~4人	取り組もうとしていること ターゲットをしばり、サービス内容を細かくお客様により選択できるようにサービス内容
390	サービス業	1~4人	顧客、同業者、異業種との密なコミュニケーションをとり、With/Afterコロナ下での既存ビジネス継続、新規ビジネス立ち上げ等の活路の研究。
391	サービス業	1~4人	今回のコロナをきっかけに、健康に対する意識が変わると思う。 より一層、人々の健康に対するサポートを強化していきたい。 リモートワークになると、健康被害も変化が起きる。リモートでのアドバイスなど、 今後検討していきたい。
392	サービス業	1~4人	コロナ発生直後、マスクと次亜塩素酸を100万円分購入し、スタッフの家族や実家などに配布。これまでお世話になった法人クライアント様に、雇用スタッフ分の除菌 剤と携帯用スプレーを配布。自宅付近の保育園や老介護施設にも除菌剤を配布しました。こういう機会だからこそ、経営者はスタッフを守る覚悟や姿勢が問われ る。また、平素の感謝をいかに示せるか？自社の理念は収益を業務でしか実践できないのか？ということを経営者と共有し実施した。
393	サービス業	1~4人	業務の仕方の改善を提案していきたい。
394	サービス業	1~4人	オンライン化
395	サービス業	1~4人	数ヶ月の運転資金の確保。アフターコロナ(withコロナ)をみすえ、自社の強みをどこにいかせるか(社会貢献できるか)その価値はこれからもいやすことができる か、を考える機会となった。今後のビジョンを描く
396	サービス業	1~4人	法律に従って、きちんと支払うものは支払う(給料)
397	サービス業	1~4人	コロナショックを乗り越えるためではないが、以前から行政書士業と建築塗装業の二つを生業としてきた。 このコロナショックにより、リスク分散の大切さを痛感。 二つの職業で生きていけるということは大きなアドバンテージであることを感じているし、評価されている。 今後は強力なパートナーを見つけて更に業務を進化させていき、新しいことにもチャレンジしていきたい。

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
398	サービス業	1~4人	新事業の立ち上げ
399	サービス業	1~4人	IT活用事業の構築
400	サービス業	1~4人	新規事業の立ち上げ、自社の収入源を複数持つことを意識して常にアンテナを張っている状況。
401	サービス業	1~4人	お客様のニーズにこたえること。
402	サービス業	1~4人	同社で今何ができるかを考えたことで自社の新しい価値になったと思います。
403	サービス業	1~4人	融資の追加申込み
404	サービス業	1~4人	経営革新、社内勉強会、社員全員セミナー参加
405	サービス業	1~4人	全社員のテレワーク化はメリットの方が大きかったです。すでに緊急事態宣言は解除されていますが、しばらくの間はテレワークでの仕事を継続していきたいと思っております。社員の負担を考えると、会社に通勤して働くという意味が全くありません。必要とときだけ出社するというスタイルになっていくかと思っております。
406	サービス業	1~4人	非対面新規営業を考慮して、webのリニューアルと共に事務所の理念を掲載。資金繰りを明確にするための管理会計の導入 補助金・給付金の申請、借入れの可能性の確認 社員の公共交通機関の利用を禁止してレンタカーを借りました。顧客も公共交通機関を利用している方や不特定多数の方に出会っては制限し、コロナ感染拡大防止に努めました。売上を落とす決断をし、それよりも社員や顧客の安全安心を一番に考えてました。最初は顧客からクレームが来て、キャンセルが相次ぎ売上もかなり減るようになりました。休業も考えなさいいけない状況に一時はなりましたが、反対にそこまでコロナに対して高い意識をもって運営していることを評価して頂けるようになり今は弊社過去最高額の売上となりました。時には売上を落とす決断が結果大きな評価となることを体験しました。
407	サービス業	1~4人	これまであまり経験がなかった「持続化補助金」セミナーを専門家の方とタイアップし、1週間70名の方にご参加いただくことができました。実際にそこから受注増が見込めそうです。今後とも補助金関連に関するセミナーや情報提供を引き続き行ないたい。小規模事業者を中心にサポートをしていき、弊社の売上アップに繋げていければと考えております。
408	サービス業	1~4人	別商品の提案、来院頻度の上昇。
409	サービス業	1~4人	コロナ脳にならずにやることは変わらずに動くことを心がけています。
410	サービス業	1~4人	資金の確保
411	サービス業	1~4人	新規ビジネスの展開
412	サービス業	1~4人	インターン2名開始
413	サービス業	1~4人	世の中の好景気にイケイケとどんでん、拡大、拡張でなく、売り上げ、利益で一喜一憂しない、小さくても強い会社が必要。
414	サービス業	1~4人	得意分野、宣伝PRを一層行う。
415	サービス業	1~4人	若い世代の育成計画や人材確保。新規事業への取組み
416	サービス業	1~4人	BtoC事業に加え、受け身(待ち)の商売であり、自ら生産性を上げることが容易でない事業です。また、コロナ影響で受注規模縮小に加え周辺売上も激減。現況、宗教法人とのスクラム事業として業務委託事業に着手し、一定の成果を上げる可能性がある事業を構想中。
417	サービス業	1~4人	ニューノーマル体制の浸透を図っていく。 その為、新業種・新業態への転換の支援をしていく。
418	サービス業	1~4人	手元資金を増やす。
419	サービス業	1~4人	先ずは借入金の申し込みを行い、とにかく廃業にならない様に繋いでいる。
420	サービス業	1~4人	ビルオーナーや取引先へ家賃やリース料など値下げ等の交渉。
421	サービス業	1~4人	HP等の充実により、新規相談件数の増加を見込むこと
422	サービス業	1~4人	人件費以外の経費削減。交際費の自然減。会社への泊まり込み。通勤は感染リスクがある。経営者自身の感染をできる限り避ける。テレビ会議の多用。社内に感染者が出た場合の対応マニュアルの作成。
423	サービス業	1~4人	新たなサービスの開始とWEBでの打ち合わせの開始
424	サービス業	1~4人	顧客に対して、オンラインサービスの提供。目で見てすぐに分かるような事業所の感染防止対策により、お客様により安心して頂く事。Youtubeなどの動画を利用したコンテンツ作り
425	サービス業	1~4人	新技術の獲得。勉強会参加
426	サービス業	1~4人	電話やWebでの打ち合わせを有効に活用できるようになった。 直接会う場合とWebを使う場合の区別が今後の課題
427	サービス業	1~4人	常に意識しているのは、自己資本の充実と運転資金を3ヶ月分確保するという事です。また、CFでも常にプラスであることを取り組んでいて、資金繰りなどでは支障はでていません。弱い点としては常に人的余力がない状態での運営のために業務量が急増すると対応ができないという点なので、今後は見直すべきと感じています。・テレワークができる環境でない為、こちらにも対応が必要だと思います。
428	サービス業	1~4人	ウイルス対策の作業や用品販売
429	サービス業	1~4人	デリバリー、テイクアウト、分野への強化
430	サービス業	1~4人	自社ではなく、クライアントや協力会社へのサポート
431	サービス業	1~4人	新規事業
432	サービス業	1~4人	顧客に対してコロナの詳細など知識を提供して可視化を心掛けている。
433	サービス業	1~4人	まずは行動制限で感染をしない、させないこと。次にテレワーク等の業務の変革。
434	サービス業	1~4人	これから「わが社は世の中に本当に必要とされている会社か？」を真剣に取り組まないとと思います。
435	サービス業	1~4人	企業を何としても存続させるとの意思表明と従業員への助力の要請。
436	サービス業	1~4人	コロナの状況でも顧客を確保できるサービスの開発
437	サービス業	1~4人	しっかり感染対策を行い、安心して自社を利用してもらえるようにしている。 社員への情報伝達をしっかりと行い、社の方針を理解していただいている。
438	サービス業	1~4人	6月から経営体制を変更し、フロア毎の積み分けを明確にしておく予定。
439	サービス業	1~4人	①今いる社員さんの生活を維持していく事②3ヶ月先まで会社を維持できる資金の確保③店舗休業につき、お客様に向けてオンラインセッションや、LINEやSNSを使いこまめに動画などを配信する④営業自衛協力要請が終了してからのサービス時の感染防止対策⑤販路の拡大の検討⑥新事業の検討
440	サービス業	1~4人	顧問先企業に対して、融資支援及び持続化給付金の推奨をし、早期に資金手当てをしてもらっている。
441	サービス業	1~4人	事業の性質上、自分の事業の存続が危ぶまれるほどの影響はないと思料する。 人を助けることでもできる業種であるので、要望があれば、できる限り相談にのり、事業の継続の手助けとなることのできるであれば尽力したい。
442	サービス業	1~4人	事業分野の拡大や逆に縮小すべき箇所の検討・実施。
443	サービス業	1~4人	今ある手札で最大限までできることを考え実行する。
444	サービス業	1~4人	持続化給付金申請の支援
445	サービス業	1~4人	新規事業の開拓。
446	サービス業	1~4人	先を見越した支出のバランスを取る経営が難しい。 改めて経営理念に忠実に沿って経営を続けて行く事 「理念で飯は食えない」という事をとても多くの方から聞きますが、 こういう事態の時こそ、一番大事な根幹となるのは「経営理念」だと思料する。 あらためて「何のために」ということを徹底的に強く肝に持って、経営、人生、同友会活動を 続けて参ります。
447	サービス業	5~9人	自社商品のWEBでの販売に取り組もうと提案中
448	サービス業	5~9人	企業の存続には、お客様への安心感と従業員の安全と確保しかありません
449	サービス業	5~9人	4月初めからテレワークを導入できた。感染予防の「マスク」「消毒用アルコール」はお客様の関係で調達ができる。お客様にコロナ対策のいろいろな助成関係を早めに紹介して一緒に取り組んでいる。
450	サービス業	5~9人	従業員共済・借換え・既存業務の見直し・ビジョンの再考 役員の承認が必要だが場合によっては分社する。
451	サービス業	5~9人	社員の信頼を損なわないようにお給料面で、全員に配慮をした
452	サービス業	5~9人	今のタイミングで言うべきではないかも知れないが、そもそも景気動向や流行りたりで左右される社業だけでは企業存続は難しいと思う。 取引先の特色割合や、取扱業務を平時から意識した売上構築をしていけば、有事の時にも最悪事態は避けられると思う。
453	サービス業	5~9人	情報収集と行動した。変わらない行動(福祉としてのサービス維持)と、柔軟な対応(勤務時間の見直し)に努めている。情報収集としては、聞いて判断して、融資を借りられるだけ借りた事です。
454	サービス業	5~9人	業種を問わない、地域企業との営業活動の連携。
455	サービス業	5~9人	他には無いサービスの見直し。
456	サービス業	5~9人	当分の資金繰りは大丈夫だが、給付金や金利0の融資は借りておく。 このような時代に合った商品開発に力を入れている。
457	サービス業	5~9人	借入れ
458	サービス業	5~9人	リモート商談の仕組みを考え中。この機会に、設備更新と社屋のリフォームをして、働きやすい＆来店しやすい会社へ改善。
459	サービス業	5~9人	アフターコロナを考えた中で、新たに発生する障害のある無職者を支援できる手段を作りたいと思う。
460	サービス業	5~9人	仲間との意思の共有
461	サービス業	5~9人	資金繰り(無利子・無担保融資&銀行) リモートワークにより生産性向上(試験中) 環境整備(HP改修、人材育成、採用)
462	サービス業	5~9人	新規事業開発
463	サービス業	5~9人	テレワーク機器の導入 助成金の活用 補助金の活用
464	サービス業	5~9人	WEB面談

NO	業種	正社員数	企業の存続のために取り組もうとしていること、または取り組んだこと
465	サービス業	5~9人	リモートでできることはおこなう。 オンラインのビジネスモデル。
466	サービス業	5~9人	経営者が慌てないこと、慌てた姿を見せないこと
467	サービス業	5~9人	キャッシュの確保
468	サービス業	5~9人	まずは雇用の確保、そのための資金繰り 2月から対策して即対応していました。
469	サービス業	5~9人	少人数の会社なので社員さんが感染して2週間自宅待機になっても会社が維持出来るよう 早め早めの営業をしていました。
470	サービス業	5~9人	在庫を増やさない、新しい商品の取り扱い。まだ結果まではとれておりません。
471	サービス業	5~9人	社員の雇用を守ること
472	サービス業	5~9人	6か月分の運転資金を確保しながら常に進む事。
473	サービス業	10~19人	クラウドファンディングによる先の売上をつくること
474	サービス業	10~19人	現金取引からの銀行引き落としへの変更。 無理な営業ではせず、現在のお客様へのオゾン脱臭無料支援。
475	サービス業	10~19人	取り急ぎ資金繰りのみ。 利用できるもの、活用できるもの情報をいち早くつかみ 実行する。まだ融資については結果が出ていないものばかりだが、 進んではいる。 事業計画についても いまの経営体制や商品が社会にとって、今回のような有事に対して 対応できるか、考える良い機会になった。
476	サービス業	10~19人	感染防止対策のため、従業員への研修、対策の徹底
477	サービス業	10~19人	弊社は24時間365日の営業で交代勤務でした。テレワークに関しては働き方の多様化、効率化のためにコロナ以前から取り組んでいたので、今回大きな混乱は弊社は起きていません。出勤できなくなった従業員も可能な限り在宅での勤務に切り替えています。今までテレワークをしていなかった事務スタッフにも範囲を広げ、学校休業中の育児世代のスタッフにも在宅で仕事をもらっています。会社で出勤してやらなければならないことと、どちらでも良いことが見えてきたように思います。研修の機会が減っているので自社研修もオンデマンドなどに切り替えていきたいと思う。
478	サービス業	10~19人	資金確保をし、終息後の店舗拡大
479	サービス業	10~19人	ポストコロナの仕事にシフトすること、働き方改革と仕事の効率化。
480	サービス業	10~19人	従業員の確保で給与は 満額支給につとめる。
481	サービス業	10~19人	各種融資、給付金の申請
482	サービス業	10~19人	運転資金の補充
483	サービス業	10~19人	取引先との信頼関係の強化
484	サービス業	10~19人	従業員の交代勤務を実施した。今後はWEB会議の導入等を進めたい。
485	サービス業	10~19人	テレワーク環境整備のために社員が一人丸となって動くことができ、一体感が強まった。今後はこれを機にテレワーク環境整備を進めたい。
486	サービス業	10~19人	ZOOMを使用してのネット選好サービスなど新サービスを打ち出し テレビ取材を利用しての広報を取り入れています。 新聞の記事の量、広告の量から見ても 自粛の中のため、非常に少ないことを見ると今、新サービスを打ち出していくと マスクが多く支障してくれる印象です。逆に今、新サービスを打ち出すチャンスの時だと思います。
487	サービス業	10~19人	資金調達
488	サービス業	10~19人	①銀行さんと相談をして、1年以上は耐えるであろう資金及び融資枠を確保 ⇒時間と社員さんへの安心提供(つぶれない、雇用維持など)、あとは自分の精神的不安の解消を買いました ②今コロナ禍で起きていることを確認し、今後起こり得ることを想定し、新たな市場にチャレンジしています ⇒話しをすることでいろいろなアイデアが出てきてワクワクしている自分があります。 ③既存のお客様や同友会内で困っている業界、業態の方すべてに連絡をして今弊社で力になれること、今後連携してできることを話し合いました⇒一つずつ実践中、反響はまだですが、展望は見えています ④同友会の近しい仲間と異業種連携によるビジネス展開を模索しています⇒ZOOMにて打ち合わせ中 ⑤過去に読んだビジネス本や雑誌ほか今までにないくらいに本を読んで今後の考え方や社内改革、環境整備のヒントになりました⇒次期の指針書に盛り込みます。 今までの考えや発想を一度リセットし、今を俯瞰し、今後は想像し、ゼロ思考で一人や社内だけではなく、いろんな仲間と取り組む必要性を強く感じています。
489	サービス業	10~19人	コロナ施策のお客様への積極的情報提供
490	サービス業	10~19人	事業拡大を目指すのではなく、適正規模の会社作りに取り組んでいこうと思います。
491	サービス業	10~19人	現在、事業所の拠点を2つ稼働させていますが、今後、需要の減少を予測するとともに、生産効率の向上と利益率アップのために拠点を一つに集約する予定です。 (社員の転勤)
492	サービス業	10~19人	緊急融資も受け、返済原資も確保しなければいけないので致し方ないと言ってくれます。
493	サービス業	20~29人	感染防止の徹底。 面談のオンライン化。 新型コロナ対策支援業務の開始。
494	サービス業	20~29人	テレワーク、時差出勤、これらに必要な環境を整備するために1人15万円の賞与を4月に支給。 会社での次亜塩素酸消毒液、マスクの購入に1人1万円の予算を組み、購入調達。 働き方改革に続き、コロナ中の緊急事態に向けて取締役会を大会議室フル換気で開催。 水回りの取扱い、消毒、会議短縮、お客様への協力依頼、助成金検索係の設置任命 各金融機関支店長クラスとの情報収集
495	サービス業	20~29人	やはりもう一つの柱(新規事業)がいる。
496	サービス業	20~29人	生活様式や価値観が変わる。この騒動がなくても起きたことが加速されると思います。当業界では「車を保有しない」様になる。リース販売の促進を行っています。 また高齢者ドライバーに対応するため、誤発進抑制装置の取付。ユーザー層の質を転換する事、価値観の変化に対応する事。それに加え、キャッシュの確保を無 金利融資で行います。
497	サービス業	30~49人	健康面財政面
498	サービス業	30~49人	①とにかく金融機関からは借りれるだけ借りる。 ②雇用を守る ③YouTube、zoomなどWEB事業部発足 ④既存の事業の見直し ⑤社員教育(面談) ⑥階級異業種との連携
499	サービス業	30~49人	社員の生活を守るため減給など一切せず経営者は借入して耐える 人材育成:介護職の職域を広げ、事務職など職務の多様化。 財務状況の見える化:資金繰り表の作成、財務状況、資金繰り表からの今後の方針の策定。 組織:マニュアルの作成、業務のスリム化 広報活動:家にいる利用者に、家ででもできるリハビリセラシ、レクセラシ、電話での安否確認、家族へのストレスケア、居宅へのセラシアプローチ
500	サービス業	30~49人	ITの利用の促進
501	サービス業	50~99人	毎日の業務を確実に実施すること。新たなビジネス事業展開の計画
502	サービス業	50~99人	採用・共育の継続 働く環境の整備
503	サービス業	50~99人	予期せずやむなく一気にテレワークが進んだが、経費の増大と効率の低下となった
504	サービス業	50~99人	オンラインセミナーなどの開催
505	サービス業	50~99人	こんな時だからこそ、先を見据えた設備投資や人材投資を考えて行きたい。
506	サービス業	50~99人	いろいろと考えて取り組んでいますが、個人として行ったことは(企業存続のためという大それたものではありませんが)、家族分の特別定額給付金相当額(実際にはまだ受給していませんので)の40万円を原資としてマスクを購入し、全従業員に配布しました。受給を辞退するとか、地元で消費するよりも良い使い方だったと思っています。